

**「野々市市都市計画マスタープラン
見直しのための市民アンケート調査」
報告書**

令和3年3月

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査方法	1
3. 回答の結果	1
4. 調査結果の見方	1
第2章 調査結果	2
【1 あなたご自身について】	
問1 回答者の属性	2
【2 居住地における生活環境について】	
問2 生活環境の満足度について	8
【3 今後のまちづくりの方向性について】	
問3 将来の野々市市について	21
問4 将来の土地利用について	24
問5 将来の都市施設について	26
問6 コンパクトなまちづくりについて	29
問7 新型コロナウイルスを契機としたまちづくりについて	32
問8 住宅地について	35
問9 商業地について	38
問10 工業地について	40
問11 農地について	42
問12 道路について	45
問13 公共交通について	48
問14 公園・緑地の機能について	51
問15 公園・緑地の整備について	54
問16 緑の満足度について	57
問17 緑のまちづくりについて	64
問18 景観形成について	66
問19 安心・安全なまちづくりについて	69
問20 提案について	71
資料編	72

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本アンケートは、「野々市市都市計画マスタープラン」の見直しにあたり、市民に本市の現状や将来像などを伺い、今後のまちづくりの在り方を検討するための重要な資料とすることを目的とする。

2. 調査方法

- ・調査対象者：野々市市在住の満16歳以上の方、2,500人
- ・調査期間：令和3年2月4日～2月28日
- ・配布・回収方法：郵送返送による回答

3. 回答の結果

- ・回答者数：1,533人（回収率61.3%）

4. 調査結果の見方

- ・比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記している。このため、百分率の合計が「100.0」にならない場合がある。
- ・複数回答の場合は、比率の合計が100.0%を上回る。
- ・無回答は「回答していないもの」、「判読不明」を表す。
- ・図表中の「n (number of case)」は、有効回答数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表している。
- ・一部グラフ、表において、回答の選択肢表記を簡略化している。
- ・クロス集計分析結果表の色付きのマスは、各項目において最も割合が高い選択肢を示す。

第2章 調査結果

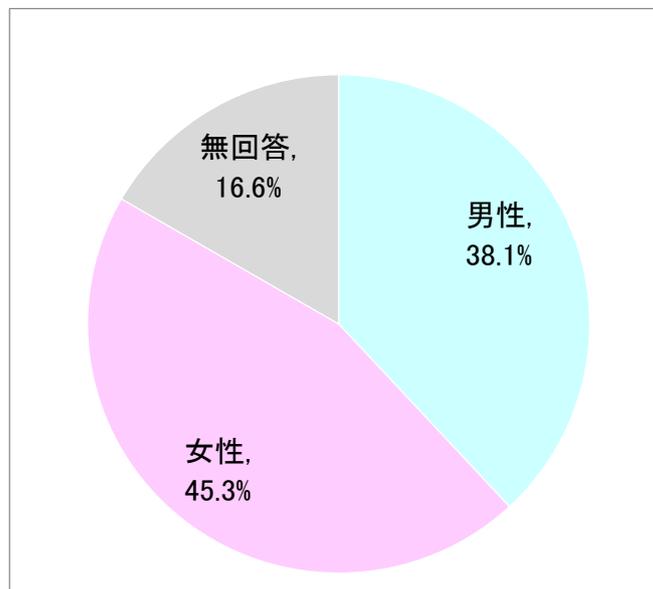
【1 あなたご自身について】

■問1 下記の各項目について、当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

1. 性別

回答者の性別は、「男性」が38.1%、「女性」が45.3%、「無回答」が16.6%となっている。

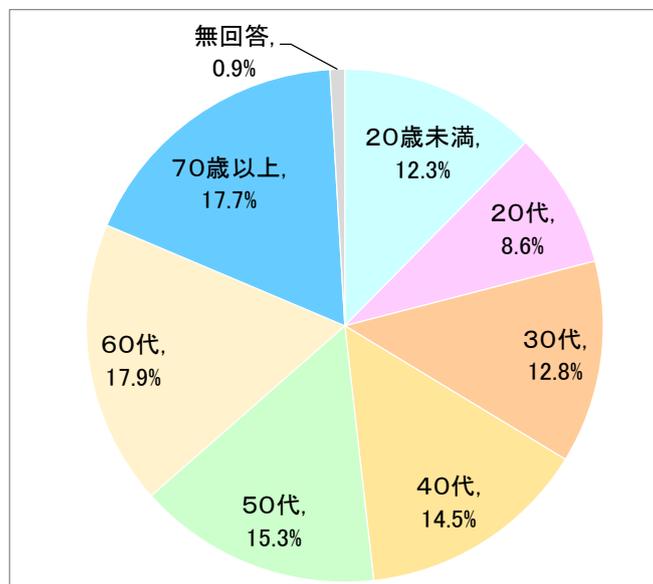
図 性別



2. 年齢

年齢は、「60代」が17.9%と最も高く、次いで「70歳以上」が17.7%、「50代」が15.3%となっている。

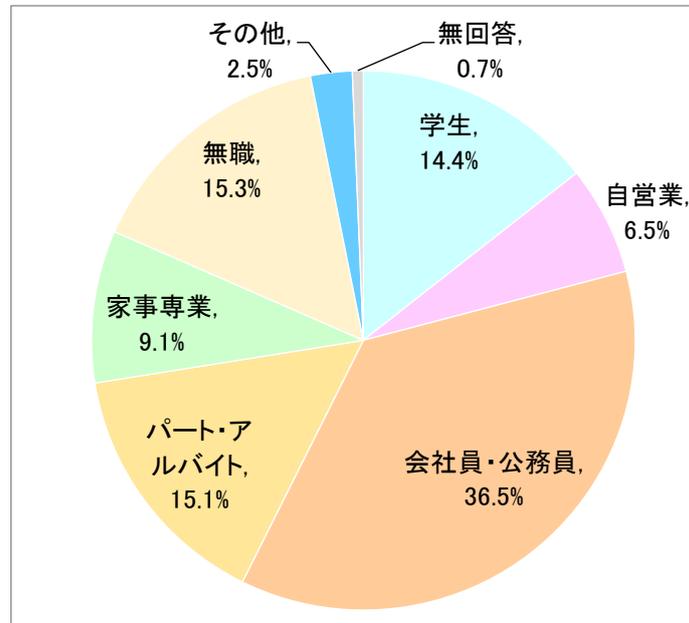
図 年齢



3. 職業

職業は、「会社員・公務員」が36.5%と最も高く、次いで「無職」が15.3%、「パート・アルバイト」が15.1%となっている。

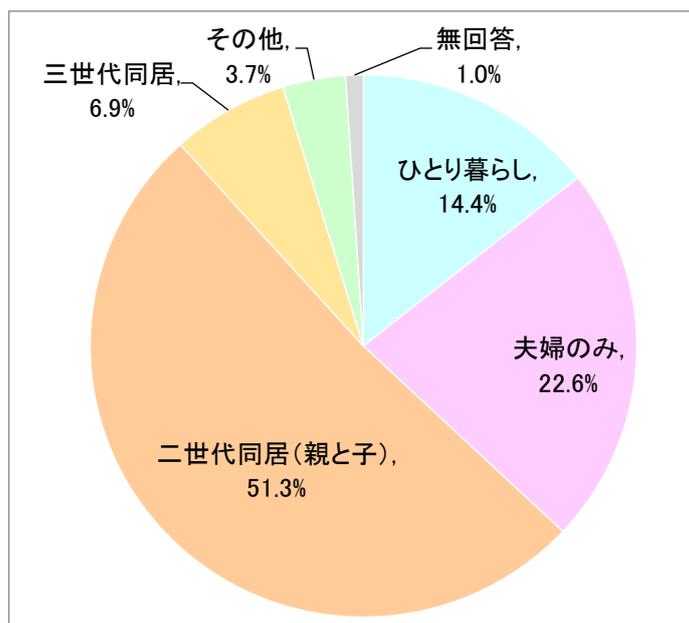
図 職業



4. 家族構成

家族構成は、「二世世代同居(親と子)」が51.3%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が22.6%、「ひとり暮らし」が14.4%となっている。

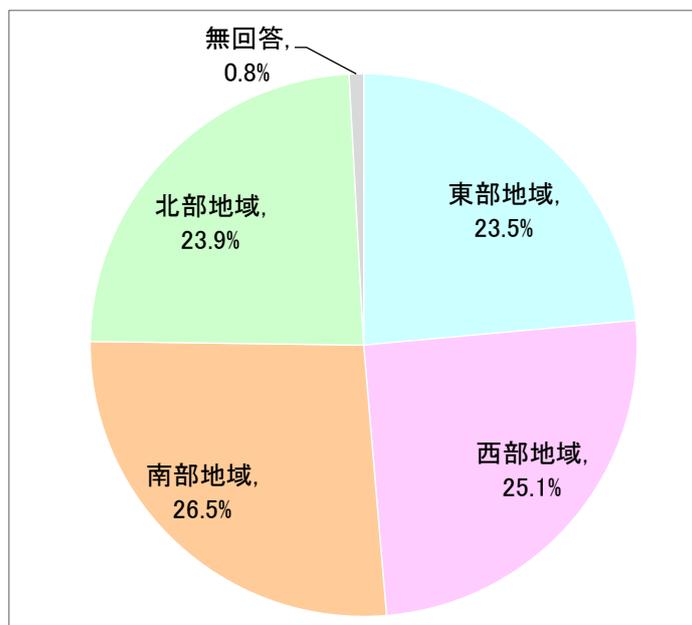
図 家族構成



5. 居住地区

居住地区は、「南部地域」が26.5%と最も高く、次いで「西部地域」が25.1%、「北部地域」が23.9%、「東部地域」が23.5%となっており、居住地区の割合は概ね均等に分かれています。

図 居住地区



6. 現在の地区の居住年数

居住年数は、「20年以上」が38.9%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が25.1%、「5年未満」が20.4%となっている。

また、居住年数が「5年未満」の回答者が、現在の地区に居住する主な理由は、「良好な居住環境を求めて」が19.2%と最も高く、次いで「転勤・転職のため」が17.6%、「就職・進学のため」が16.3%となっている。

図 現在の地区の居住年数

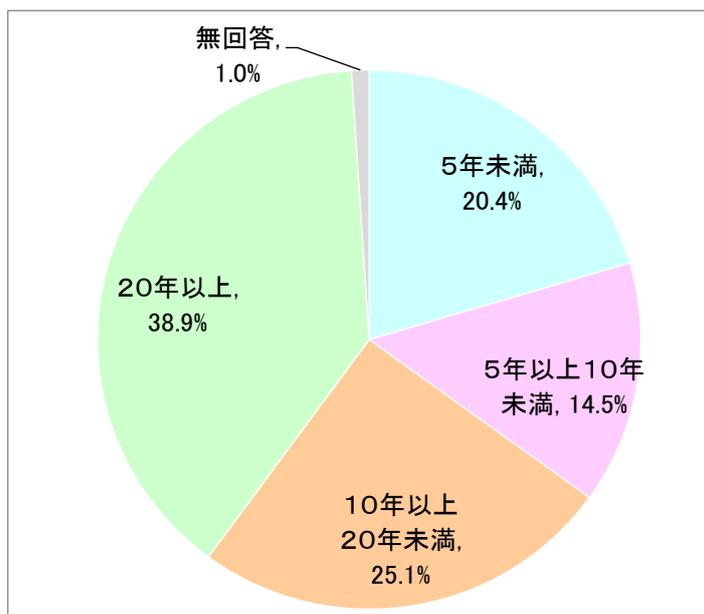
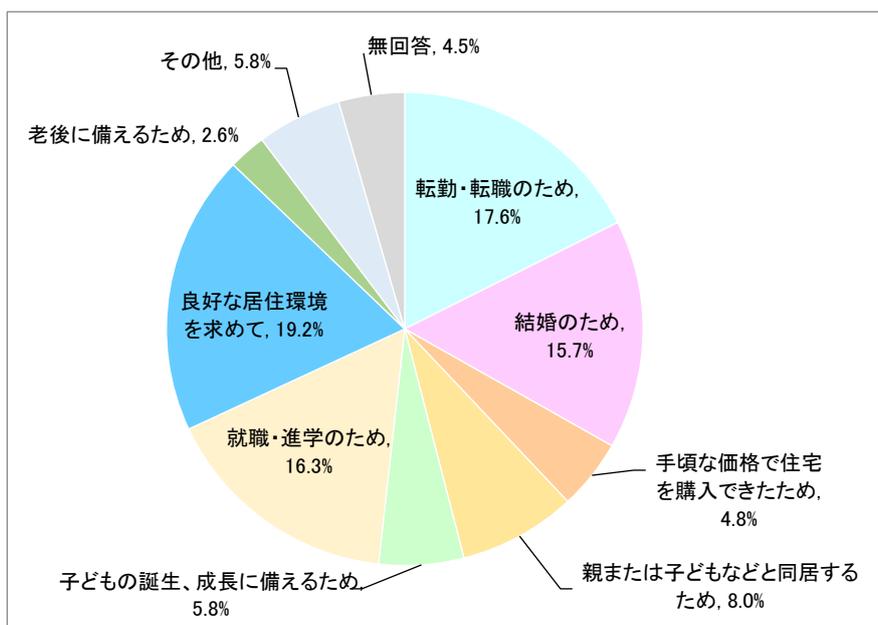


図 現在の地区に居住する主な理由

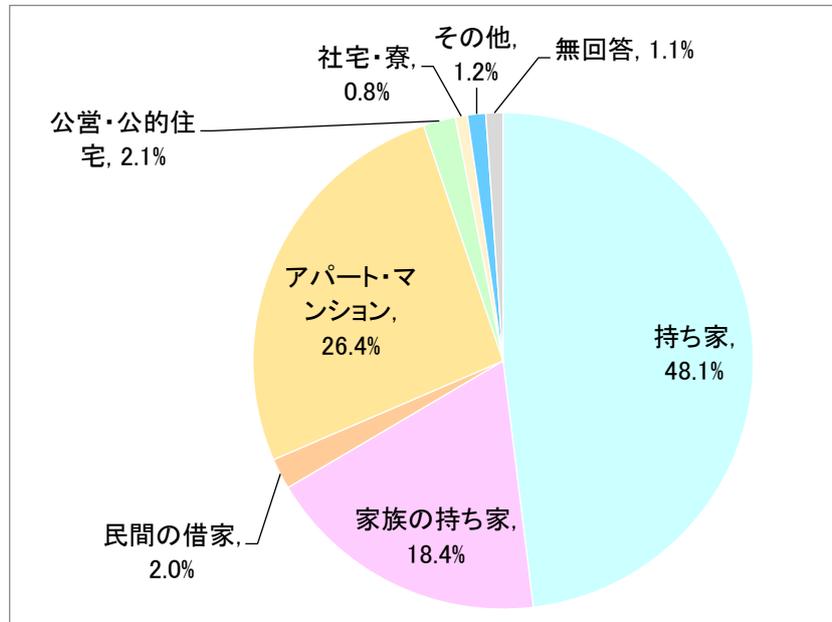


※「5年未満」の回答者のみ

7. お住まい

住まいは、「持ち家」が48.1%と最も高く、次いで「アパート・マンション」が26.4%、「家族の持ち家」が18.4%となっている。

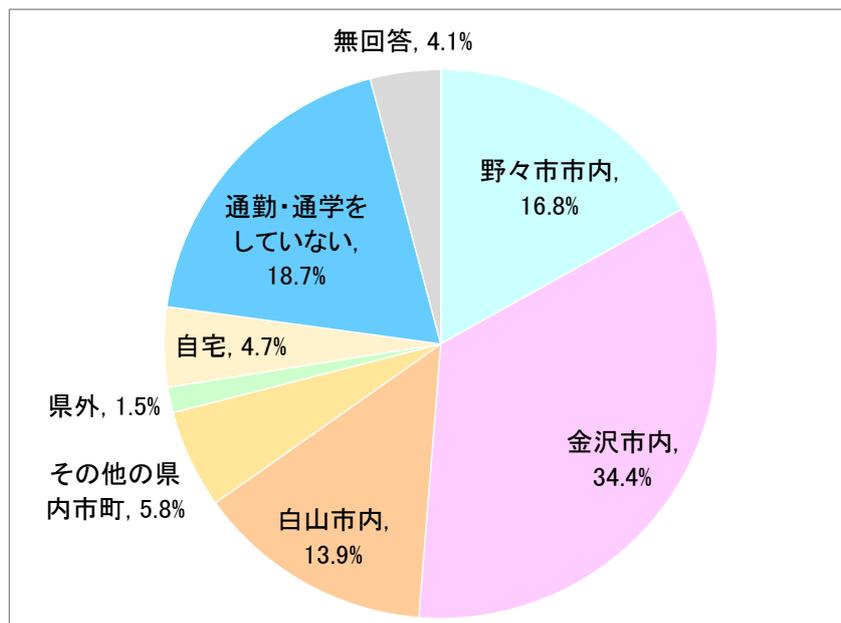
図 お住まい



8. 通勤・通学先

通勤・通学先は、「金沢市内」が34.4%と最も高く、次いで「通勤・通学をしていない」が18.7%、「野々市市内」が16.8%となっている。

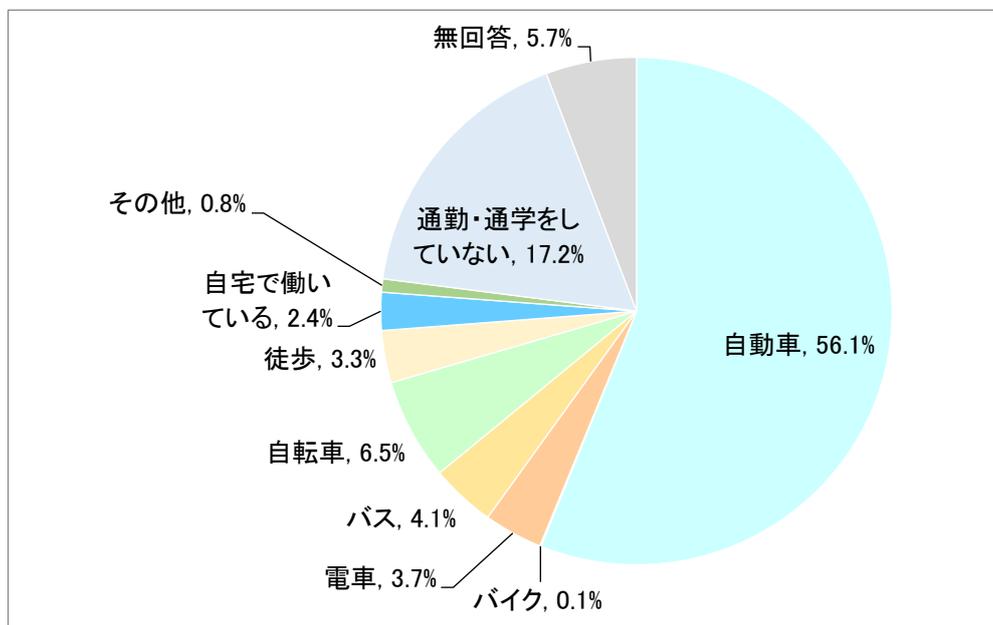
図 通勤・通学先



9. 通勤・通学の主な交通手段

通勤・通学の主な交通手段は、「自動車」が56.1%と最も高く、次いで「通勤・通学をしていない」が17.2%、「自転車」が6.5%となっている。

図 通勤・通学の主な交通手段



【2 居住地域における生活環境について】

■問2 生活環境の満足度について

あなたのお住まいの地域における生活環境について、どのように感じていますか。
下記のそれぞれの項目に対する「現状の満足度」について、それぞれ当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

生活環境の満足度について、満足である（「満足」と「やや満足」の合計、以下同様）は「買い物の便利さ」が79.9%と最も高く、次いで、「住宅地の整備」が55.1%、「道路の整備」が47.9%となっている。

満足度の平均点（満足：5点、やや満足：4点、普通：3点、やや不満：2点、不満：1点により算出）の上位は、「買い物の便利さ」が4.3点と最も高く、次いで、「住宅地の整備」、「下水道の整備」、「上水道の整備」がともに3.7点となっている。

不満である（「不満」と「やや不満」の合計、以下同様）は「公共交通機関（鉄道・バスなど）の便利さ」が28.3%と最も高く、次いで、「歩行者・自転車道の整備」が22.8%、「道路側溝の整備」が16.4%となっている。

満足度の平均点の下位は、「公共交通機関（鉄道・バスなど）の便利さ」が3.1点と最も低く、次いで、「歩行者・自転車道の整備」、「道路側溝の整備」がともに3.2点となっている。

図 生活環境の満足度について

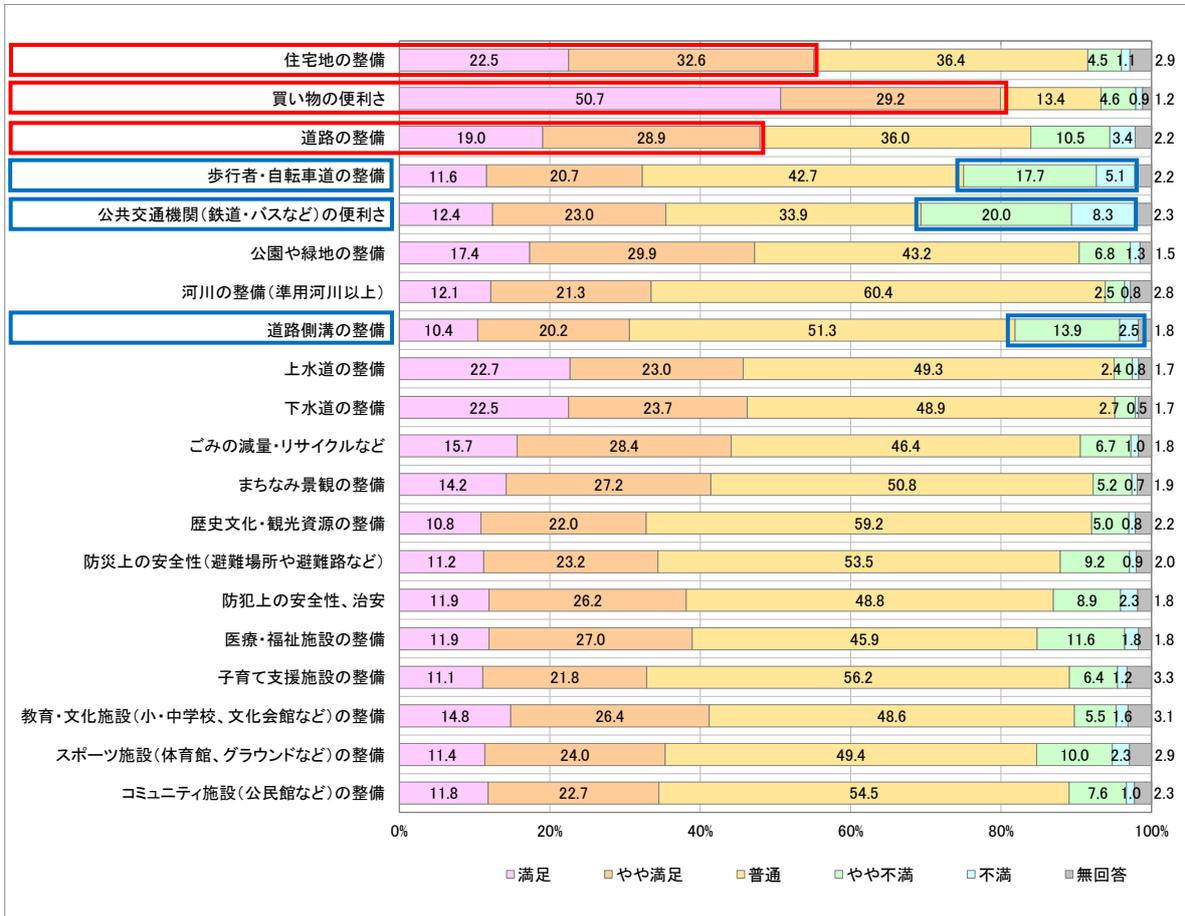


表 生活環境の満足度について（平均点）

区 分	平均点
買い物の便利さ	4.3
住宅地の整備	3.7
下水道の整備	3.7
上水道の整備	3.7
公園や緑地の整備	3.6
ごみの減量・リサイクルなど	3.5
道路の整備	3.5
まちなみ景観の整備	3.5
教育・文化施設（小・中学校、文化会館など）の整備	3.5
河川の整備（準用河川以上）	3.4
歴史文化・観光資源の整備	3.4
コミュニティ施設（公民館など）の整備	3.4
防犯上の安全性、治安	3.4
子育て支援施設の整備	3.4
医療・福祉施設の整備	3.4
防災上の安全性（避難場所や避難路など）	3.4
スポーツ施設（体育館、グラウンドなど）の整備	3.3
道路側溝の整備	3.2
歩行者・自転車道の整備	3.2
公共交通機関（鉄道・バスなど）の便利さ	3.1

■問2×年齢、居住地区、居住年数

【年齢別】

“満足である”について、「買い物の便利さ」は40代、「上水道の整備」、「下水道の整備」は70歳以上が最も高く、それ以外の項目は20歳未満が最も高い。

“不満である”について、「住宅地の整備」、「下水道の整備」、「ごみの減量・リサイクルなど」、「医療・福祉施設の整備」、「子育て支援施設の整備」、「教育・文化施設（小・中学校、文化会館など）の整備」、「スポーツ施設（体育館、グラウンドなど）の整備」、「コミュニティ施設（公民館など）の整備」は30代、「道路の整備」、「歩行者・自転車道の整備」、「公共交通機関（鉄道・バスなど）の便利さ」、「河川の整備（準用河川以上）」、「防犯上の安全性、治安」は40代、「公園や緑地の整備」、「道路側溝の整備」は50代、「買い物の便利さ」、「まちなみ景観の整備」、「歴史文化・観光資源の整備」は60代、「上水道の整備」、「防災上の安全性（避難場所や避難路など）」は70歳以上が最も高い。

【居住地区別】

“満足である”について、「まちなみ景観の整備」、「歴史文化・観光資源の整備」、「防災上の安全性（避難場所や避難路など）」、「防犯上の安全性、治安」、「教育・文化施設（小・中学校、文化会館など）の整備」、「スポーツ施設（体育館、グラウンドなど）の整備」、「コミュニティ施設（公民館など）の整備」は東部地域、「住宅地の整備」、「買い物の便利さ」、「道路の整備」、「公共交通機関（鉄道・バスなど）の便利さ」、「公園や緑地の整備」、「河川の整備（準用河川以上）」、「道路側溝の整備」、「上水道の整備」、「下水道の整備」、「医療・福祉施設の整備」は西部地域、「歩行者・自転車道の整備」、「ごみの減量・リサイクルなど」、「子育て支援施設の整備」は南部地域が最も高い。

“不満である”について、「住宅地の整備」、「買い物の便利さ」、「道路の整備」、「歩行者・自転車道の整備」、「公園や緑地の整備」、「道路側溝の整備」、「下水道の整備」、「まちなみ景観の整備」、「医療・福祉施設の整備」は東部地域、「教育・文化施設（小・中学校、文化会館など）の整備」、「コミュニティ施設（公民館など）の整備」は西部地域、「公共交通機関（鉄道・バスなど）の便利さ」、「歴史文化・観光資源の整備」、「防災上の安全性（避難場所や避難路など）」、「子育て支援施設の整備」、「スポーツ施設（体育館、グラウンドなど）の整備」は南部地域、「河川の整備（準用河川以上）」、「上水道の整備」、「ごみの減量・リサイクルなど」、「防犯上の安全性、治安」は北部地域が最も高い。

【居住年数別】

“満足である”について、「買い物の便利さ」、「教育・文化施設（小・中学校、文化会館など）の整備」、「コミュニティ施設（公民館など）の整備」は10年以上20年未満、「上水道の整備」、「下水道の整備」は20年以上が最も高く、それ以外の項目は5年未満が最も高い。

“不満である”について、「住宅地の整備」、「道路の整備」、「ごみの減量・リサイクルなど」は5年未満、「買い物の便利さ」、「公共交通機関（鉄道・バスなど）の便利さ」、「上水道の整備」、「下水道の整備」、「医療・福祉施設の整備」、「子育て支援施設の整備」、「教育・文化施設（小・中学校、文化会館など）の整備」、「コミュニティ施設（公民館など）の整備」は5年以上10年未満、「スポーツ施設（体育館、グラウンドなど）の整備」は10年以上20年未満、「歩行者・自転車道の整備」、「公園や緑地の整備」、「河川の整備（準用河川以上）」、「道路側溝の整備」、「まちなみ景観の整備」、「歴史文化・観光資源の整備」、「防災上の安全性（避難場所や避難路など）」、「防犯上の安全性、治安」は20年以上が最も高い。

表 生活環境の満足度について（クロス）

単位：%		回 答 数	5	4	3	2	1	無 回 答	
			満 足	や や 満 足	普 通	や や 不 満	不 満		
1 住宅地の整備	合計	1,533	22.5	32.6	36.4	4.5	1.1	2.9	
	年 齢	20歳未満	189	33.3	37.0	24.3	2.1	1.1	2.1
		20代	132	28.8	36.4	27.3	4.5	2.3	0.8
		30代	196	20.9	35.7	34.7	6.1	2.6	0.0
		40代	222	23.9	27.5	39.2	7.2	0.5	1.8
		50代	234	20.9	34.2	36.3	4.3	1.7	2.6
		60代	275	15.3	31.6	43.6	5.8	0.7	2.9
		70歳以上	271	19.9	29.9	41.7	1.5	0.0	7.0
	居 住 地 域	東部地域	361	20.8	29.1	40.2	5.8	1.7	2.5
		西部地域	385	27.0	34.0	32.7	3.1	0.5	2.6
		南部地域	407	22.6	35.6	33.2	4.4	0.7	3.4
		北部地域	367	18.8	32.2	40.3	4.6	1.6	2.5
	居 住 年 数	5年未満	313	27.5	32.3	31.6	6.1	1.0	1.6
		5年以上10年未満	223	22.0	31.8	37.2	4.9	0.9	3.1
		10年以上20年未満	385	25.7	32.5	33.2	3.9	1.8	2.9
		20年以上	596	18.3	33.4	41.3	3.9	0.8	2.3
2 買い物の便利 さ	合計	1,533	50.7	29.2	13.4	4.6	0.9	1.2	
	年 齢	20歳未満	189	45.5	34.4	14.3	4.8	0.5	0.5
		20代	132	59.1	27.3	9.1	3.0	1.5	0.0
		30代	196	58.2	28.6	9.7	2.6	1.0	0.0
		40代	222	51.8	35.6	9.0	3.2	0.5	0.0
		50代	234	55.6	28.6	9.4	5.6	0.0	0.9
		60代	275	46.5	24.4	19.3	6.5	1.5	1.8
		70歳以上	271	44.3	28.0	18.5	5.2	1.5	2.6
	居 住 地 域	東部地域	361	46.0	28.3	15.0	8.3	2.2	0.3
		西部地域	385	56.9	28.6	11.4	1.6	0.3	1.3
		南部地域	407	55.3	26.5	11.3	4.7	0.5	1.7
		北部地域	367	43.3	34.6	16.1	4.4	0.8	0.8
	居 住 年 数	5年未満	313	54.6	26.8	13.4	3.8	1.0	0.3
		5年以上10年未満	223	50.2	30.0	11.2	6.3	1.8	0.4
		10年以上20年未満	385	50.9	31.7	11.7	4.2	1.0	0.5
		20年以上	596	49.0	29.2	15.4	4.9	0.5	1.0

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分

 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 生活環境の満足度について（クロス）

単位：％		回 答 数	5	4	3	2	1	無 回 答	
			満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満		
3 道路の整備	合計	1,533	19.0	28.9	36.0	10.5	3.4	2.2	
	年 齢	20歳未満	189	28.6	37.6	21.7	10.1	1.6	0.5
		20代	132	20.5	32.6	34.1	9.8	3.0	0.0
		30代	196	17.3	30.1	35.2	12.2	4.6	0.5
		40代	222	16.7	24.3	38.7	14.9	5.0	0.5
		50代	234	17.5	29.9	35.9	9.4	5.1	2.1
		60代	275	14.5	26.5	44.0	9.5	2.9	2.5
		70歳以上	271	21.0	25.5	38.4	7.7	1.8	5.5
	居 住 地 域	東部地域	361	20.8	24.9	36.6	10.5	5.3	1.9
		西部地域	385	21.6	28.6	36.4	8.6	3.1	1.8
		南部地域	407	17.9	30.2	34.4	11.3	3.2	2.9
		北部地域	367	15.8	31.6	37.6	11.4	2.2	1.4
	居 住 年 数	5年未満	313	22.0	31.6	30.4	11.8	3.2	1.0
		5年以上10年未満	223	18.4	27.4	37.2	10.3	4.5	2.2
		10年以上20年未満	385	20.5	30.9	32.7	11.2	3.4	1.3
		20年以上	596	17.3	27.2	41.1	9.7	2.9	1.8
4 歩行者・自転車道の整備	合計	1,533	11.6	20.7	42.7	17.7	5.1	2.2	
	年 齢	20歳未満	189	20.6	30.7	29.6	16.4	2.1	0.5
		20代	132	19.7	20.5	43.2	12.1	4.5	0.0
		30代	196	10.7	21.9	46.9	12.8	6.1	1.5
		40代	222	10.4	17.1	42.8	22.5	7.2	0.0
		50代	234	8.5	20.5	44.4	18.8	4.7	3.0
		60代	275	6.2	18.5	49.1	19.6	5.1	1.5
		70歳以上	271	11.1	18.5	42.1	17.3	5.2	5.9
	居 住 地 域	東部地域	361	11.6	18.3	42.7	19.1	6.9	1.4
		西部地域	385	13.2	19.7	44.7	15.1	4.2	3.1
		南部地域	407	11.1	23.3	41.0	17.7	4.9	2.0
		北部地域	367	10.1	21.5	43.6	18.5	4.4	1.9
	居 住 年 数	5年未満	313	16.0	24.6	41.5	12.8	3.8	1.3
		5年以上10年未満	223	11.7	17.9	48.9	13.9	5.4	2.2
		10年以上20年未満	385	12.2	24.7	37.7	18.2	6.2	1.0
		20年以上	596	9.2	17.4	44.8	21.5	4.9	2.2

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分

 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 生活環境の満足度について（クロス）

単位：％		回 答 数	5	4	3	2	1	無 回 答	
			満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満		
5 公共交通機関 （鉄道・バス など）の便利 さ	合計	1,533	12.4	23.0	33.9	20.0	8.3	2.3	
	年 齢	20歳未満	189	22.2	26.5	23.8	19.6	7.4	0.5
		20代	132	12.1	28.0	36.4	15.9	6.1	1.5
		30代	196	7.1	18.9	44.4	20.9	8.2	0.5
		40代	222	11.3	21.6	31.5	19.4	15.8	0.5
		50代	234	10.7	24.8	31.6	21.8	9.8	1.3
		60代	275	9.5	20.0	38.5	24.0	5.8	2.2
		70歳以上	271	14.8	23.6	32.1	17.3	5.5	6.6
	居 住 地 域	東部地域	361	16.1	23.5	39.1	14.4	4.7	2.2
		西部地域	385	14.0	30.6	32.7	16.1	4.2	2.3
		南部地域	407	4.4	12.3	33.9	28.3	18.9	2.2
		北部地域	367	15.5	26.4	30.5	20.7	4.9	1.9
	居 住 年 数	5年未満	313	14.7	25.6	35.5	16.6	7.0	0.6
		5年以上10年未満	223	10.8	19.3	35.0	22.4	9.9	2.7
		10年以上20年未満	385	13.8	23.6	31.2	20.0	10.4	1.0
		20年以上	596	10.9	23.2	35.1	21.3	7.0	2.5
	6 公園や緑地の 整備	合計	1,533	17.4	29.9	43.2	6.8	1.3	1.5
年 齢		20歳未満	189	27.0	36.5	31.7	4.2	0.0	0.5
		20代	132	19.7	37.9	37.9	3.8	0.8	0.0
		30代	196	14.8	34.7	40.3	7.1	3.1	0.0
		40代	222	19.8	28.4	41.9	7.7	1.8	0.5
		50代	234	12.8	25.2	48.7	11.1	0.4	1.7
		60代	275	13.8	24.7	53.8	4.0	2.2	1.5
		70歳以上	271	17.3	28.4	42.1	7.7	0.7	3.7
居 住 地 域		東部地域	361	15.8	29.4	43.2	7.2	3.6	0.8
		西部地域	385	22.9	29.4	39.0	6.5	0.5	1.8
		南部地域	407	14.0	30.0	45.9	7.9	0.7	1.5
		北部地域	367	16.6	31.1	45.2	5.2	0.5	1.4
居 住 年 数		5年未満	313	22.7	35.1	37.1	3.8	0.6	0.6
		5年以上10年未満	223	21.5	27.8	39.9	8.1	1.3	1.3
		10年以上20年未満	385	17.4	28.8	45.7	5.7	1.3	1.0
		20年以上	596	13.3	29.0	46.6	8.6	1.5	1.0

：“満足”と“やや満足”の合計の割合が最も高い区分

 ：“不満”と“やや不満”の合計の割合が最も高い区分

表 生活環境の満足度について（クロス）

単位：％		回 答 数	5	4	3	2	1	無 回 答	
			満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満		
7 河川の整備 (準用河川以 上)	合計	1,533	12.1	21.3	60.4	2.5	0.8	2.8	
	年 齢	20歳未満	189	21.7	27.5	49.2	1.1	0.0	0.5
		20代	132	16.7	21.2	58.3	0.8	2.3	0.8
		30代	196	8.2	17.9	67.3	2.6	1.0	3.1
		40代	222	12.6	20.7	61.3	3.6	1.4	0.5
		50代	234	8.1	17.1	70.1	2.1	0.4	2.1
		60代	275	8.4	21.1	65.8	2.9	0.4	1.5
		70歳以上	271	13.3	23.6	50.6	3.7	0.7	8.1
	居 住 地 域	東部地域	361	12.7	21.9	59.6	2.5	0.8	2.5
		西部地域	385	13.2	23.4	57.7	2.1	0.8	2.9
		南部地域	407	11.5	20.9	62.2	1.7	0.7	2.9
		北部地域	367	10.6	19.3	62.9	3.8	0.8	2.5
	居 住 年 数	5年未満	313	14.4	22.4	58.1	1.6	0.6	2.9
		5年以上10年未満	223	14.3	18.8	61.0	1.8	1.3	2.7
		10年以上20年未満	385	12.7	22.1	61.8	1.8	0.5	1.0
		20年以上	596	9.9	21.5	61.4	3.7	0.8	2.7
8 道路側溝の整 備	合計	1,533	10.4	20.2	51.3	13.9	2.5	1.8	
	年 齢	20歳未満	189	21.7	30.7	42.3	3.7	1.1	0.5
		20代	132	13.6	26.5	49.2	8.3	2.3	0.0
		30代	196	6.6	16.3	60.2	12.8	3.6	0.5
		40代	222	11.3	18.0	56.3	10.8	3.2	0.5
		50代	234	6.8	15.4	53.8	19.7	3.0	1.3
		60代	275	5.8	16.0	57.1	17.5	1.8	1.8
		70歳以上	271	11.1	21.8	41.7	18.1	2.6	4.8
	居 住 地 域	東部地域	361	10.8	21.3	46.0	15.2	4.7	1.9
		西部地域	385	12.2	23.1	49.9	12.2	0.8	1.8
		南部地域	407	8.8	17.9	56.5	11.8	2.9	2.0
		北部地域	367	9.5	18.5	53.1	16.3	1.6	0.8
	居 住 年 数	5年未満	313	13.4	26.2	48.9	8.9	1.6	1.0
		5年以上10年未満	223	12.6	15.2	51.6	16.1	3.1	1.3
		10年以上20年未満	385	10.9	21.3	53.5	10.6	2.9	0.8
		20年以上	596	7.9	18.5	51.8	17.8	2.3	1.7

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分
 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 生活環境の満足度について（クロス）

単位：％		回 答 数	5	4	3	2	1	無 回 答	
			満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満		
9 上水道の整備	合計	1,533	22.7	23.0	49.3	2.4	0.8	1.7	
	年 齢	20歳未満	189	30.7	24.3	42.9	1.6	0.0	0.5
		20代	132	22.7	23.5	50.8	1.5	0.8	0.8
		30代	196	15.3	18.9	61.7	2.6	1.0	0.5
		40代	222	23.9	16.7	55.9	1.8	1.8	0.0
		50代	234	20.1	19.7	55.6	2.1	0.4	2.1
		60代	275	19.6	24.7	50.9	3.3	0.7	0.7
		70歳以上	271	27.3	31.7	32.1	3.3	1.1	4.4
	居 住 地 域	東部地域	361	22.4	23.5	49.0	2.8	1.1	1.1
		西部地域	385	25.2	23.1	48.6	1.3	0.0	1.8
		南部地域	407	23.1	22.1	50.1	1.7	1.0	2.0
		北部地域	367	19.6	24.0	49.6	4.1	1.4	1.4
	居 住 年 数	5年未満	313	21.7	23.0	51.4	2.2	0.6	1.0
		5年以上10年未満	223	21.5	15.7	57.0	2.7	0.9	2.2
		10年以上20年未満	385	24.4	21.0	50.1	2.6	0.8	1.0
		20年以上	596	22.8	27.7	45.5	2.2	0.8	1.0
10 下水道の整備	合計	1,533	22.5	23.7	48.9	2.7	0.5	1.7	
	年 齢	20歳未満	189	29.1	26.5	43.4	0.5	0.0	0.5
		20代	132	22.0	24.2	50.8	2.3	0.0	0.8
		30代	196	14.3	17.9	61.2	4.6	1.0	1.0
		40代	222	24.3	18.0	56.3	0.9	0.5	0.0
		50代	234	20.1	20.1	54.7	2.6	0.9	1.7
		60代	275	20.0	25.8	49.5	4.0	0.0	0.7
		70歳以上	271	27.7	32.1	31.4	3.7	0.7	4.4
	居 住 地 域	東部地域	361	23.0	23.0	48.5	3.6	0.8	1.1
		西部地域	385	24.2	24.9	47.3	2.1	0.0	1.6
		南部地域	407	22.6	22.6	49.9	2.0	0.7	2.2
		北部地域	367	19.9	25.1	49.9	3.5	0.3	1.4
	居 住 年 数	5年未満	313	22.0	23.0	51.4	1.9	0.3	1.3
		5年以上10年未満	223	21.1	17.0	55.6	4.0	0.4	1.8
		10年以上20年未満	385	24.7	21.6	50.1	2.3	0.5	0.8
		20年以上	596	22.3	28.5	44.6	2.9	0.5	1.2

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分
 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 生活環境の満足度について（クロス）

単位：％		回 答 数	5	4	3	2	1	無 回 答	
			満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満		
11 ごみの減量・ リサイクルな ど	合計	1,533	15.7	28.4	46.4	6.7	1.0	1.8	
	年 齢	20歳未満	189	24.3	33.3	38.1	3.2	0.5	0.5
		20代	132	19.7	22.7	48.5	7.6	1.5	0.0
		30代	196	11.7	27.6	47.4	10.7	2.0	0.5
		40代	222	15.8	23.0	51.4	8.1	1.4	0.5
		50代	234	10.7	30.8	50.0	6.0	1.7	0.9
		60代	275	12.7	25.5	51.3	8.4	0.0	2.2
		70歳以上	271	18.1	33.9	39.9	3.0	0.4	4.8
	居 住 地 域	東部地域	361	15.8	31.3	44.0	6.4	1.1	1.4
		西部地域	385	15.6	26.0	48.3	7.3	0.8	2.1
		南部地域	407	18.7	28.5	44.2	5.9	1.0	1.7
		北部地域	367	12.3	28.9	49.6	7.1	1.1	1.1
	居 住 年 数	5年未満	313	17.3	30.4	41.9	8.6	1.6	0.3
		5年以上10年未満	223	17.5	25.1	48.0	7.2	0.0	2.2
		10年以上20年未満	385	16.4	27.8	48.1	5.7	1.0	1.0
		20年以上	596	13.8	29.9	47.5	6.4	1.0	1.5
12 まちなみ景観 の整備	合計	1,533	14.2	27.2	50.8	5.2	0.7	1.9	
	年 齢	20歳未満	189	23.3	32.8	38.1	4.8	0.0	1.1
		20代	132	17.4	36.4	42.4	3.0	0.8	0.0
		30代	196	11.7	26.5	56.6	3.6	1.0	0.5
		40代	222	16.2	25.7	50.5	5.9	1.8	0.0
		50代	234	9.0	26.9	57.3	4.3	0.9	1.7
		60代	275	10.2	20.4	59.3	7.6	0.7	1.8
		70歳以上	271	15.5	26.9	46.9	5.5	0.0	5.2
	居 住 地 域	東部地域	361	14.4	29.9	46.3	6.6	0.8	1.9
		西部地域	385	13.8	26.0	54.0	4.2	0.3	1.8
		南部地域	407	16.2	26.0	48.9	5.7	1.2	2.0
		北部地域	367	12.3	27.2	54.8	4.1	0.3	1.4
	居 住 年 数	5年未満	313	19.2	34.5	41.5	2.6	1.3	1.0
		5年以上10年未満	223	16.1	24.2	54.3	4.0	0.0	1.3
		10年以上20年未満	385	14.8	27.8	50.6	4.9	0.5	1.3
		20年以上	596	10.6	24.8	55.0	7.2	0.7	1.7

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分
 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 生活環境の満足度について（クロス）

単位：％		回 答 数	5	4	3	2	1	無 回 答	
			満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満		
13 歴史文化・観 光資源の整備	合計	1,533	10.8	22.0	59.2	5.0	0.8	2.2	
	年 齢	20歳未満	189	21.2	30.2	45.0	2.1	1.1	0.5
		20代	132	12.1	28.8	56.8	2.3	0.0	0.0
		30代	196	7.7	20.4	64.3	5.1	1.5	1.0
		40代	222	12.6	20.7	60.4	3.6	2.3	0.5
		50代	234	8.1	19.2	65.4	5.6	0.0	1.7
		60代	275	7.6	15.6	66.5	7.3	0.4	2.5
		70歳以上	271	9.6	23.6	53.9	6.6	0.7	5.5
	居 住 地 域	東部地域	361	12.2	27.4	52.6	5.3	0.8	1.7
		西部地域	385	10.4	19.5	62.9	4.2	0.8	2.3
		南部地域	407	11.1	20.4	59.7	5.9	0.7	2.2
		北部地域	367	9.8	21.0	62.1	4.4	1.1	1.6
	居 住 年 数	5年未満	313	13.7	27.2	54.0	2.6	1.6	1.0
		5年以上10年未満	223	12.1	19.7	62.8	3.1	0.0	2.2
		10年以上20年未満	385	13.0	21.8	60.3	3.1	0.5	1.3
		20年以上	596	7.7	20.5	60.7	8.1	1.0	2.0
14 防災上の安全 性（避難場所 や避難路な ど）	合計	1,533	11.2	23.2	53.5	9.2	0.9	2.0	
	年 齢	20歳未満	189	19.6	37.0	38.1	4.2	0.5	0.5
		20代	132	16.7	21.2	58.3	3.0	0.0	0.8
		30代	196	7.1	22.4	60.2	10.2	0.0	0.0
		40代	222	12.6	25.7	51.4	7.7	1.8	0.9
		50代	234	7.3	23.5	56.0	10.7	0.4	2.1
		60代	275	8.0	16.0	62.2	10.2	1.5	2.2
		70歳以上	271	11.1	20.3	48.7	13.7	1.5	4.8
	居 住 地 域	東部地域	361	13.0	22.7	53.5	7.8	1.7	1.4
		西部地域	385	11.4	23.1	54.5	8.6	0.5	1.8
		南部地域	407	11.1	23.1	51.8	10.8	0.7	2.5
		北部地域	367	9.3	24.0	55.0	9.3	0.8	1.6
	居 住 年 数	5年未満	313	13.4	28.1	53.0	4.8	0.3	0.3
		5年以上10年未満	223	11.7	19.3	55.2	10.3	0.9	2.7
		10年以上20年未満	385	13.8	24.4	51.2	7.8	1.3	1.6
		20年以上	596	8.4	21.6	55.4	11.9	1.0	1.7

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分
 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 生活環境の満足度について（クロス）

単位：％		回 答 数	5	4	3	2	1	無 回 答	
			満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満		
15 防犯上の安全 性、治安	合計	1,533	11.9	26.2	48.8	8.9	2.3	1.8	
	年 齢	20歳未満	189	21.7	38.6	33.3	3.2	2.1	1.1
		20代	132	21.2	28.0	43.9	4.5	1.5	0.8
		30代	196	10.7	31.1	47.4	8.7	2.0	0.0
		40代	222	14.0	23.9	47.7	9.9	4.1	0.5
		50代	234	6.0	27.4	52.1	10.7	2.1	1.7
		60代	275	7.3	15.3	61.8	10.5	2.9	2.2
		70歳以上	271	9.2	26.2	48.7	11.1	1.1	3.7
	居 住 地 域	東部地域	361	12.7	27.4	47.1	9.1	2.5	1.1
		西部地域	385	11.4	26.2	49.9	8.6	1.6	2.3
		南部地域	407	12.3	26.5	48.9	8.1	2.2	2.0
		北部地域	367	10.6	25.1	49.9	10.4	2.7	1.4
	居 住 年 数	5年未満	313	16.6	32.9	41.9	7.0	1.3	0.3
		5年以上10年未満	223	12.6	24.2	49.8	8.5	2.7	2.2
		10年以上20年未満	385	14.0	26.8	47.3	8.1	2.9	1.0
		20年以上	596	8.1	23.7	53.5	10.9	2.2	1.7
16 医療・福祉施 設の整備	合計	1,533	11.9	27.0	45.9	11.6	1.8	1.8	
	年 齢	20歳未満	189	24.9	34.9	35.4	4.2	0.0	0.5
		20代	132	17.4	35.6	39.4	6.1	1.5	0.0
		30代	196	5.6	27.6	48.5	14.3	3.1	1.0
		40代	222	14.4	21.2	47.3	13.5	2.7	0.9
		50代	234	6.0	23.1	54.3	14.1	0.9	1.7
		60代	275	6.9	25.5	49.5	14.9	2.2	1.1
		70歳以上	271	12.5	27.3	43.5	10.0	2.2	4.4
	居 住 地 域	東部地域	361	11.4	28.3	43.5	13.6	2.2	1.1
		西部地域	385	12.7	30.1	44.4	10.4	1.0	1.3
		南部地域	407	12.0	26.5	46.4	10.8	2.2	2.0
		北部地域	367	11.2	23.4	49.6	11.7	1.9	2.2
	居 住 年 数	5年未満	313	11.8	32.3	46.0	7.7	1.3	1.0
		5年以上10年未満	223	12.1	24.7	43.9	14.8	3.1	1.3
		10年以上20年未満	385	14.0	26.0	46.5	11.7	1.0	0.8
		20年以上	596	10.6	26.3	46.8	12.6	2.2	1.5

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分
 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 生活環境の満足度について（クロス）

単位：％		回 答 数	5	4	3	2	1	無 回 答		
			満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満			
17	子育て支援施設の整備	合計	1,533	11.1	21.8	56.2	6.4	1.2	3.3	
		年 齢	20歳未満	189	22.8	30.2	44.4	1.6	0.5	0.5
			20代	132	13.6	23.5	59.1	3.8	0.0	0.0
			30代	196	10.7	21.9	47.4	14.8	4.1	1.0
			40代	222	12.2	18.9	58.1	9.0	1.4	0.5
			50代	234	6.4	23.1	64.5	4.3	0.4	1.3
			60代	275	7.3	18.2	62.9	7.6	0.7	3.3
			70歳以上	271	9.2	19.6	55.4	3.7	1.5	10.7
		居 住 地 域	東部地域	361	11.6	21.3	56.0	6.4	1.4	3.3
			西部地域	385	11.4	20.5	56.6	6.8	1.0	3.6
			南部地域	407	10.8	22.9	55.5	6.6	2.0	2.2
			北部地域	367	10.4	22.3	58.0	5.4	0.5	3.3
		居 住 年 数	5年未満	313	14.1	25.6	49.8	7.3	1.6	1.6
			5年以上10年未満	223	14.3	20.2	52.5	8.1	1.8	3.1
			10年以上20年未満	385	12.7	22.9	55.6	4.9	1.0	2.9
			20年以上	596	7.4	20.3	61.9	6.4	1.0	3.0
		18	教育・文化施設（小・中学校、文化会館など）の整備	合計	1,533	14.8	26.4	48.6	5.5	1.6
年 齢	20歳未満			189	30.7	34.9	28.0	4.2	1.6	0.5
	20代			132	18.2	32.6	47.7	1.5	0.0	0.0
	30代			196	8.2	24.0	51.0	10.7	4.6	1.5
	40代			222	18.5	24.8	46.8	6.8	2.7	0.5
	50代			234	9.8	22.6	61.5	4.7	0.0	1.3
	60代			275	7.3	25.8	56.4	6.2	0.7	3.6
	70歳以上			271	15.9	24.7	45.0	3.7	1.5	9.2
居 住 地 域	東部地域			361	15.8	27.1	48.8	4.2	0.8	3.3
	西部地域			385	12.7	24.7	51.4	7.5	1.0	2.6
	南部地域			407	15.0	27.8	47.9	5.2	2.0	2.2
	北部地域			367	15.5	25.9	47.1	5.4	2.2	3.8
居 住 年 数	5年未満			313	15.7	29.4	45.7	5.8	1.9	1.6
	5年以上10年未満			223	15.7	22.9	48.0	8.5	1.3	3.6
	10年以上20年未満			385	19.2	27.3	45.2	4.4	2.1	1.8
	20年以上			596	11.4	25.7	53.4	5.0	1.2	3.4

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分
 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 生活環境の満足度について（クロス）

単位：％		回 答 数	5	4	3	2	1	無 回 答	
			満 足	やや 満 足	普 通	やや 不 満	不 満		
19 スポーツ施設 （体育館、グ ラウンドな ど）の整備	合計	1,533	11.4	24.0	49.4	10.0	2.3	2.9	
	年 齢	20歳未満	189	25.4	30.2	34.4	6.9	2.6	0.5
		20代	132	14.4	34.1	43.2	6.1	2.3	0.0
		30代	196	6.1	22.4	51.0	15.3	4.1	1.0
		40代	222	9.9	22.1	53.6	10.8	3.2	0.5
		50代	234	6.8	20.5	62.8	6.8	0.9	2.1
		60代	275	7.3	21.1	54.2	13.5	1.1	2.9
		70歳以上	271	12.9	24.0	43.2	8.9	2.6	8.5
	居 住 地 域	東部地域	361	11.6	24.4	49.3	9.7	1.7	3.3
		西部地域	385	11.2	23.6	51.9	9.1	1.6	2.6
		南部地域	407	11.3	23.6	47.7	12.0	3.2	2.2
		北部地域	367	11.2	24.5	49.6	9.0	2.5	3.3
	居 住 年 数	5年未満	313	12.1	27.8	50.8	6.4	1.6	1.3
		5年以上10年未満	223	12.6	22.4	48.9	11.7	1.3	3.1
		10年以上20年未満	385	15.3	24.2	44.2	11.4	3.4	1.6
		20年以上	596	8.1	22.8	53.0	10.6	2.2	3.4
20 コミュニティ 施設（公民館 など）の整備	合計	1,533	11.8	22.7	54.5	7.6	1.0	2.3	
	年 齢	20歳未満	189	22.8	33.3	40.2	3.2	0.0	0.5
		20代	132	16.7	27.3	52.3	3.8	0.0	0.0
		30代	196	7.1	22.4	56.1	11.2	2.0	1.0
		40代	222	9.9	18.5	59.9	7.7	3.6	0.5
		50代	234	8.1	16.7	67.5	5.6	0.0	2.1
		60代	275	8.4	19.6	58.9	10.2	0.7	2.2
		70歳以上	271	14.0	25.1	45.8	8.5	0.7	5.9
	居 住 地 域	東部地域	361	14.4	24.9	51.8	5.3	1.7	1.9
		西部地域	385	10.9	19.7	57.4	8.8	0.5	2.6
		南部地域	407	11.8	22.1	55.0	8.1	1.0	2.0
		北部地域	367	10.4	24.0	55.0	7.6	0.8	2.2
	居 住 年 数	5年未満	313	11.2	24.3	57.8	5.4	0.3	1.0
		5年以上10年未満	223	13.0	20.6	52.0	9.4	2.2	2.7
		10年以上20年未満	385	14.8	22.3	53.5	6.5	1.3	1.6
		20年以上	596	10.1	22.8	55.5	8.7	0.8	2.0

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分
 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

【3 今後のまちづくりの方向性について】

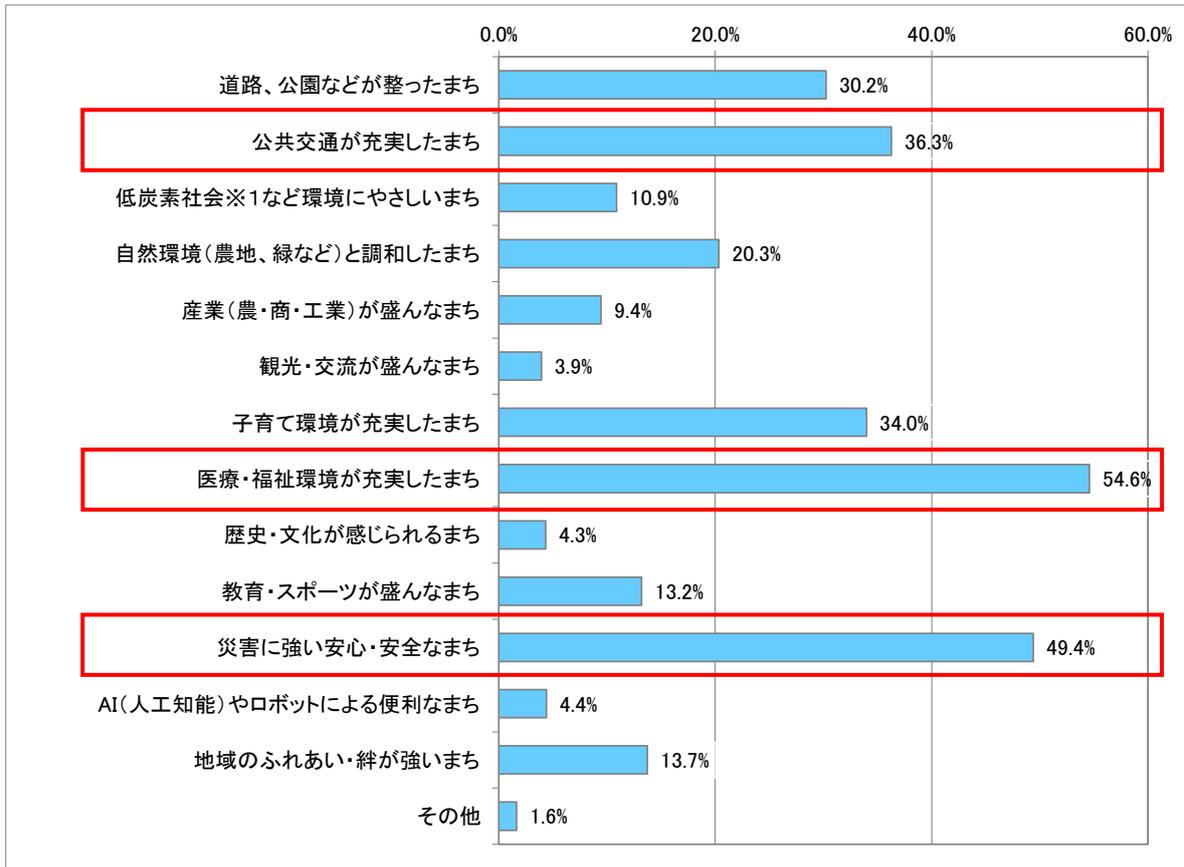
■問3 将来の野々市市について

将来の野々市市について、どのようなまちになって欲しいですか。当てはまる番号を3つ以内選んで○をつけてください。

将来の野々市市については、「医療・福祉環境が充実したまち」が54.6%と最も高く、次いで「災害に強い安心・安全なまち」が49.4%、「公共交通が充実したまち」が36.3%となっている。

少子・高齢社会の進行、頻発する自然災害などが背景にあるものと考えられ、医療・福祉環境の充実や災害に強いまちづくりなどが求められている。

図 将来の野々市市について



■問3×年齢、職業、居住地区、居住年数

【年齢別】

20歳未満では「公共交通が充実したまち」が47.1%、20代、30代では「子育て環境が充実したまち」がそれぞれ50.8%、66.3%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「医療・福祉環境が充実したまち」が最も高い。

【職業別】

学生では「公共交通が充実したまち」が47.7%と最も高い。それ以外の職業では全体と同様に「医療・福祉環境が充実したまち」が最も高い。

【居住地区別】

すべての地区で全体と同様に「医療・福祉環境が充実したまち」が最も高い。

【居住年数別】

5年未満では「子育て環境が充実したまち」が49.8%と最も高い。5年以上10年未満では「医療・福祉環境が充実したまち」、「災害に強い安心・安全なまち」が50.7%と最も高い。それ以外の居住年数では全体と同様に「医療・福祉環境が充実したまち」が最も高い。

表 将来の野々市市について（クロス）

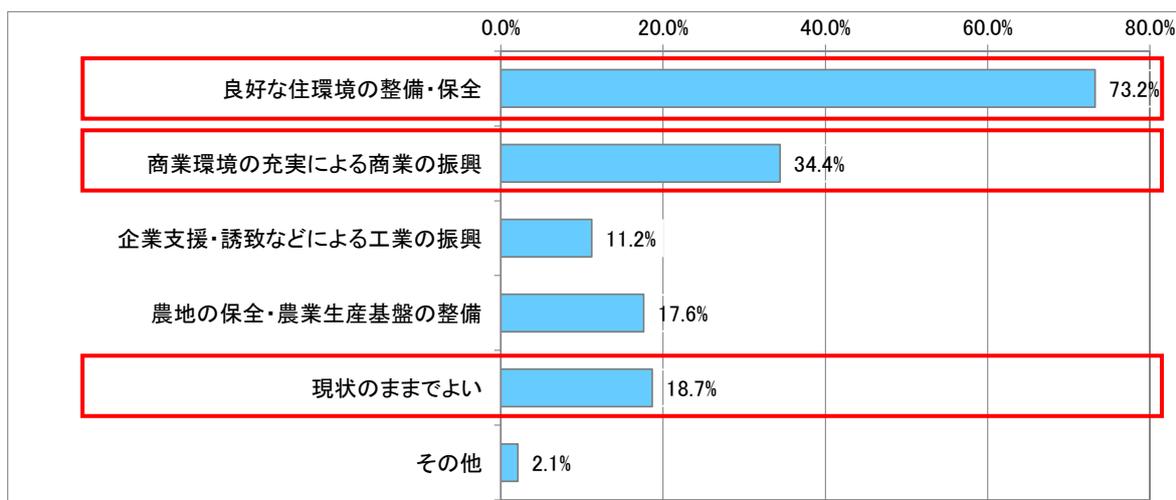
単位：%		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
回答数		道路、公園などが整ったまち	公共交通が充実したまち	低炭素社会など環境にやさしいまち	自然環境（農地、緑など）と調和したまち	産業（農・商・工業）が盛んなまち	観光・交流が盛んなまち	子育て環境が充実したまち	医療・福祉環境が充実したまち	歴史・文化が感じられるまち	教育・スポーツが盛んなまち	災害に強い安心・安全なまち	ＡＩ（人工知能）やロボットによる便利なまち	地域のふれあい・絆が強いまち	その他	
合計	1,533	30.1	36.1	10.8	20.2	9.4	3.9	33.8	54.3	4.3	13.1	49.1	4.4	13.6	1.6	
年齢	20歳未満	189	39.7	47.1	13.2	16.4	7.4	13.8	25.9	22.2	4.8	23.3	38.6	9.0	12.2	2.1
	20代	132	33.3	37.1	13.6	21.2	10.6	7.6	50.8	35.6	2.3	12.1	32.6	7.6	11.4	3.0
	30代	196	38.8	30.6	6.1	17.9	8.2	1.0	66.3	38.3	1.5	19.9	44.9	4.6	8.7	1.0
	40代	222	32.0	39.6	7.7	17.1	11.7	2.7	34.7	52.7	2.7	18.0	45.0	3.6	10.8	2.3
	50代	234	32.5	42.7	8.1	18.8	10.7	1.7	25.6	69.7	3.8	8.1	51.3	3.0	10.7	1.3
	60代	275	20.0	29.1	13.8	25.1	6.9	2.2	26.2	69.5	3.6	8.7	58.5	2.5	16.4	1.1
	70歳以上	271	22.1	30.3	12.9	23.2	10.7	1.8	21.8	69.7	9.6	6.3	60.1	3.3	21.4	1.5
職業	学生	220	37.3	47.7	14.1	15.5	9.1	14.5	28.2	23.6	4.5	20.9	37.3	9.5	10.9	2.7
	自営業	100	20.0	22.0	15.0	25.0	11.0	3.0	37.0	62.0	5.0	12.0	47.0	4.0	20.0	0.0
	会社員・公務員	559	33.5	35.8	8.2	17.7	9.8	2.0	40.6	51.7	3.4	14.7	48.1	4.5	11.4	2.1
	パート・アルバイト	232	27.6	34.1	11.6	23.3	8.6	3.0	37.5	63.4	3.9	12.5	50.9	2.2	11.2	0.9
	家事専業	140	26.4	35.7	10.7	27.9	8.6	1.4	28.6	62.9	2.1	8.6	54.3	2.1	14.3	2.1
	無職	234	23.9	34.2	12.4	20.9	9.0	2.1	22.2	70.1	7.7	6.4	59.8	3.4	20.5	0.4
	その他	38	31.6	36.8	5.3	26.3	13.2	0.0	31.6	65.8	5.3	10.5	47.4	2.6	15.8	2.6
居住地域	東部地域	361	35.2	35.2	10.0	18.0	10.8	6.1	34.1	54.8	6.6	12.7	46.3	4.4	11.9	1.9
	西部地域	385	30.6	32.7	8.8	20.8	7.8	2.1	34.3	57.1	2.3	15.8	51.7	3.9	14.5	0.8
	南部地域	407	25.3	41.5	11.1	23.3	10.3	3.4	34.4	51.6	4.2	13.5	47.9	3.4	15.0	2.0
	北部地域	367	29.7	35.4	13.6	18.5	9.0	4.4	32.7	52.9	4.4	10.1	51.2	6.0	13.1	1.9
居住年数	5年未満	313	36.1	36.4	13.4	19.5	8.9	5.8	49.8	39.0	3.2	16.3	37.1	4.8	11.2	1.3
	5年以上10年未満	223	31.8	33.2	6.7	17.9	10.3	3.6	38.6	50.7	1.3	12.6	50.7	6.3	11.7	1.8
	10年以上20年未満	385	34.8	44.2	10.4	18.2	9.1	5.7	29.9	50.1	5.5	15.6	46.5	4.9	11.2	2.3
	20年以上	596	23.3	31.9	11.2	22.8	9.6	1.8	26.7	66.8	5.0	10.2	56.5	3.0	16.9	1.2

■問4 将来の土地利用について

将来の野々市市全体の土地利用について、どのような取り組みを推進するべきだと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

将来の土地利用については、「良好な住環境の整備・保全」が73.2%と最も高く、次いで「商業環境の充実による商業の振興」が34.4%、「現状のままでよい」が18.7%となっており、特に、住環境の整備・保全に対する意向の強さがうかがえる。

図 将来の土地利用について



■問4 × 年齢、職業、居住地区、居住年数

年齢別、職業別、居住地区別、居住年数別のすべての項目において、全体と同様に「良好な住環境の整備・保全」が最も高い。

表 将来の土地利用について（クロス）

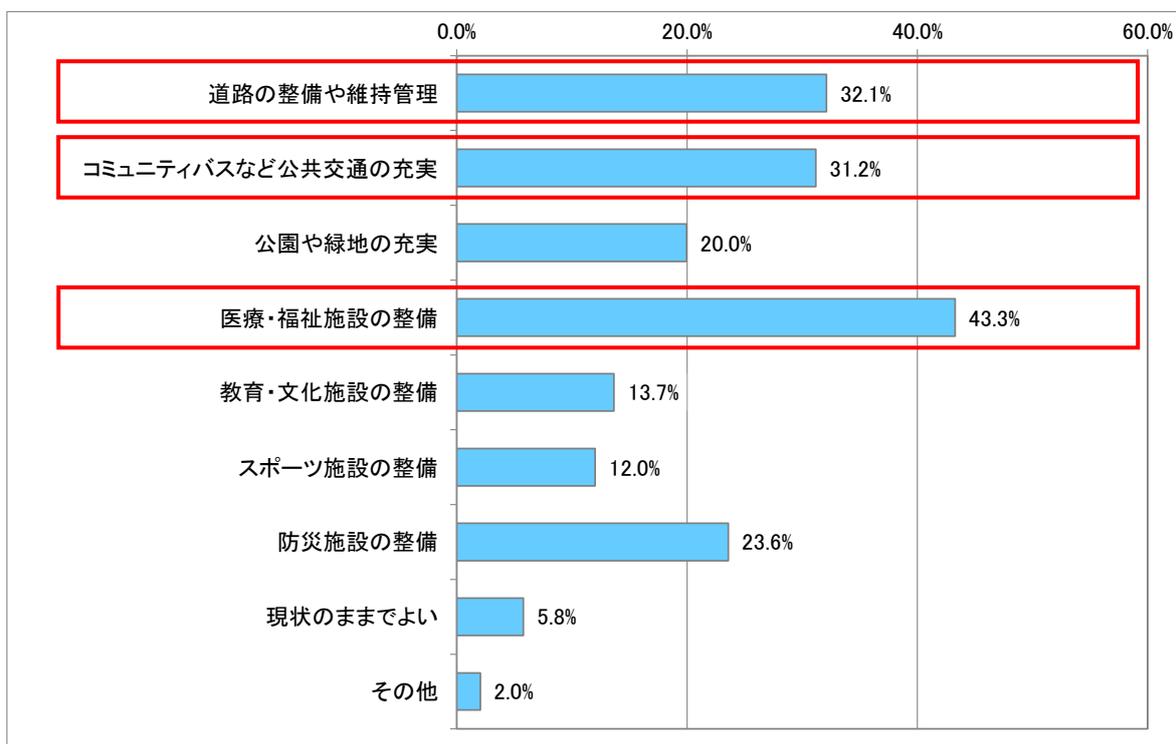
単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6
			良好な住環境の整備・保全	商業環境の充実による商業の振興	振興企業支援・誘致などによる工業の	農地の保全・農業生産基盤の整備	現状のままでよい	その他
合計		1,533	72.5	34.1	11.1	17.4	18.5	2.1
年齢	20歳未満	189	67.7	33.3	7.9	11.6	19.6	0.0
	20代	132	74.2	37.9	4.5	10.6	18.9	2.3
	30代	196	75.5	43.9	9.2	13.8	15.8	2.6
	40代	222	64.9	33.8	14.0	15.3	19.8	2.3
	50代	234	73.1	33.3	14.1	19.2	19.2	1.3
	60代	275	78.9	30.9	9.8	20.7	16.0	2.9
	70歳以上	271	73.4	29.9	14.4	24.4	19.6	3.0
職業	学生	220	66.4	34.1	6.8	11.8	21.4	0.9
	自営業	100	73.0	34.0	11.0	24.0	12.0	2.0
	会社員・公務員	559	72.1	39.5	10.4	14.3	18.8	2.7
	パート・アルバイト	232	75.0	31.5	13.8	17.2	15.5	1.3
	家事専業	140	76.4	25.7	11.4	25.7	17.1	1.4
	無職	234	74.8	30.3	11.5	22.6	20.1	3.4
	その他	38	76.3	23.7	26.3	21.1	23.7	0.0
居住地区	東部地域	361	73.7	35.7	10.8	17.2	18.3	1.9
	西部地域	385	72.5	34.3	10.4	16.9	18.2	0.3
	南部地域	407	71.5	32.9	11.3	20.9	19.4	3.9
	北部地域	367	72.8	33.5	12.0	14.7	17.4	2.2
居住年数	5年未満	313	76.4	36.4	10.2	13.4	15.0	1.6
	5年以上10年未満	223	68.6	33.6	11.7	13.9	22.9	2.2
	10年以上20年未満	385	68.8	34.8	10.6	15.8	19.2	1.6
	20年以上	596	74.7	32.7	11.6	21.5	18.0	2.3

■問5 将来の都市施設について

将来の都市施設（道路、公園などのまちに必要な施設）について、どのような取り組みを推進すべきだと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

将来の都市施設については、「医療・福祉施設の整備」が43.3%と最も高く、次いで「道路の整備や維持管理」が32.1%、「コミュニティバスなど公共交通の充実」が31.2%となっており、医療・福祉や道路・交通に関する取り組みが求められている。

図 将来の都市施設について



■問5×年齢、職業、居住地区、居住年数

【年齢別】

20歳未満では「コミュニティバスなど公共交通の充実」が34.9%、20代、30代では「道路の整備や維持管理」がそれぞれ43.9%、36.7%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「医療・福祉施設の整備」が最も高い。

【職業別】

学生では「コミュニティバスなど公共交通の充実」が38.2%と最も高い。それ以外の職業では全体と同様に「医療・福祉施設の整備」が最も高い。

【居住地区別】

すべての地区で全体と同様に「医療・福祉施設の整備」が最も高い。

【居住年数別】

5年未満では「道路の整備や維持管理」が37.4%と最も高い。それ以外の居住年数では全体と同様に「医療・福祉施設の整備」が最も高い。

表 将来の都市施設について（クロス）

単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			道路の整備や維持管理	充実にコミュニティバスなど公共交通の	公園や緑地の充実に	医療・福祉施設の整備	教育・文化施設の整備	スポーツ施設の整備	防災施設の整備	現状のままでよい	その他
合計		1,533	31.9	31.0	19.8	43.0	13.6	11.9	23.4	5.7	2.0
年齢	20歳未満	189	31.7	34.9	23.3	19.6	11.6	23.8	11.6	8.5	0.5
	20代	132	43.9	29.5	24.2	25.8	15.2	8.3	18.9	7.6	3.0
	30代	196	36.7	25.0	32.7	31.1	26.0	12.2	19.4	3.1	3.1
	40代	222	30.6	29.3	20.7	39.6	16.7	15.8	18.9	5.9	2.7
	50代	234	34.2	35.5	11.1	54.3	10.7	7.3	23.5	6.0	2.1
	60代	275	32.0	30.5	16.4	54.9	7.6	10.5	30.5	4.0	1.8
	70歳以上	271	22.1	31.7	17.3	56.8	11.8	7.0	33.2	5.9	1.5
職業	学生	220	31.8	38.2	20.9	19.1	10.5	22.7	13.6	8.2	1.4
	自営業	100	33.0	25.0	21.0	50.0	9.0	15.0	29.0	3.0	3.0
	会社員・公務員	559	36.0	28.3	20.8	39.9	17.4	11.4	21.1	5.4	3.6
	パート・アルバイト	232	31.9	29.7	19.8	50.9	14.2	9.9	22.8	3.9	0.0
	家事専業	140	30.7	33.6	21.4	51.4	12.9	5.0	27.1	4.3	2.1
	無職	234	24.8	32.1	16.7	55.1	10.3	7.3	33.8	7.7	0.4
	その他	38	26.3	34.2	15.8	50.0	10.5	13.2	26.3	7.9	2.6
居住地	東部地域	361	36.6	33.2	20.5	44.9	13.9	8.9	23.3	4.7	1.9
	西部地域	385	29.1	26.5	19.2	40.5	16.4	13.5	25.2	6.2	2.1
	南部地域	407	33.7	36.1	16.5	42.8	12.0	14.0	22.1	4.9	2.9
	北部地域	367	29.2	28.3	23.7	43.3	12.5	10.6	23.2	6.8	0.8
居住年数	5年未満	313	37.4	31.3	24.6	35.1	18.5	9.3	15.3	7.0	1.9
	5年以上10年未満	223	31.4	29.1	17.9	38.6	18.4	12.6	24.2	5.8	2.7
	10年以上20年未満	385	33.0	32.7	18.4	39.2	11.9	17.1	20.0	4.2	2.6
	20年以上	596	28.4	30.5	18.8	51.5	10.6	9.6	29.7	6.0	1.3

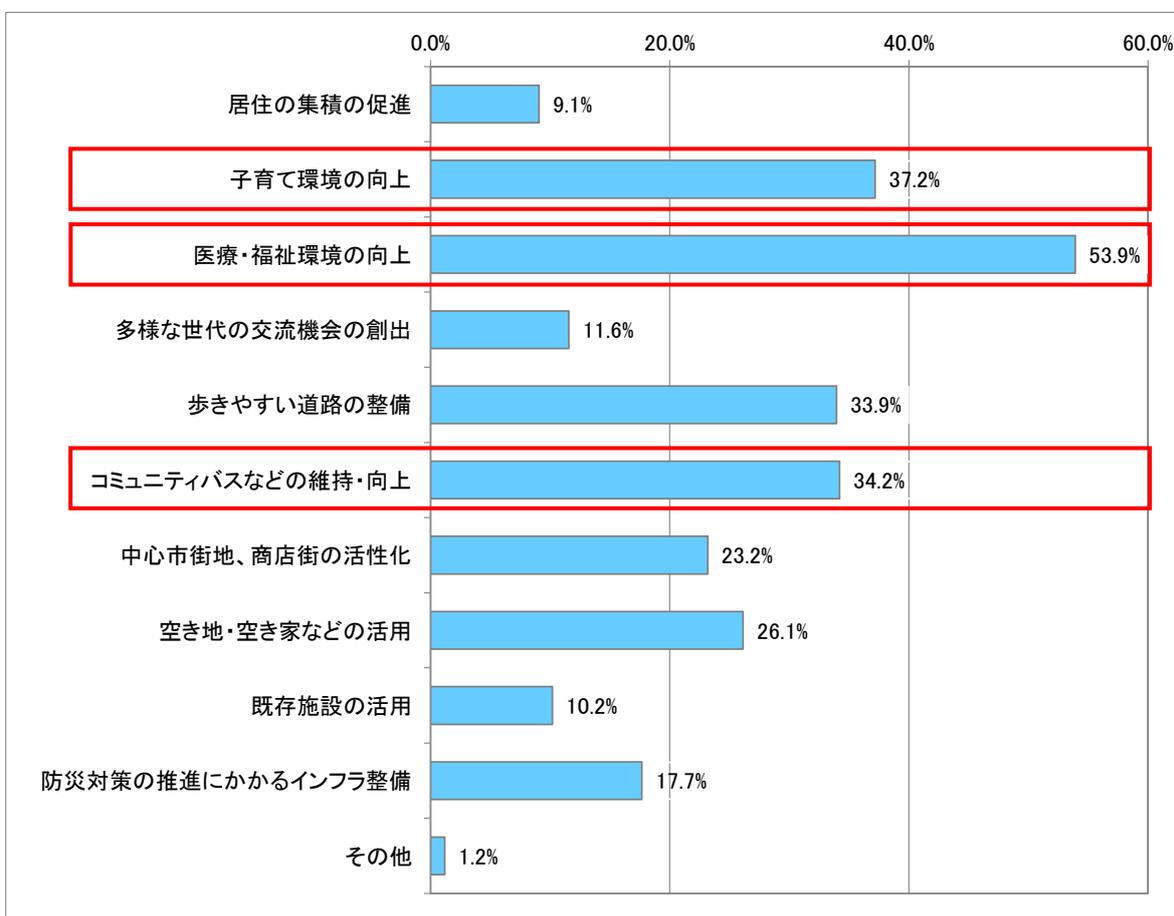
■問6 コンパクトなまちづくりについて

野々市市では、今後の人口減少社会に対応するため、コンパクトなまちづくりを推進していますが、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を3つ以内選んで○をつけてください。

コンパクトなまちづくりについては、「医療・福祉環境の向上」が53.9%と最も高く、次いで「子育て環境の向上」が37.2%、「コミュニティバスなどの維持・向上」が34.2%となっている。

将来的な少子・高齢社会の進行などが背景にあるものと考えられ、医療・福祉や子育てに関する取り組みの重要性、また、子供から高齢者まで誰もが利用できる公共交通の重要性が意識されている。

図 コンパクトなまちづくりについて



■問6×年齢、職業、居住地区、居住年数

【年齢別】

20歳未満では「コミュニティバスなどの維持・向上」が40.2%、20代、30代では「子育て環境の向上」がそれぞれ53.8%、63.3%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「医療・福祉環境の向上」が最も高い。

【職業別】

学生では「コミュニティバスなどの維持・向上」が40.5%と最も高い。それ以外の職業では全体と同様に「医療・福祉環境の向上」が最も高い。

【居住地区別】

すべての地区で全体と同様に「医療・福祉環境の向上」が最も高い。

【居住年数別】

5年未満では「子育て環境の向上」が48.2%と最も高い。それ以外の居住年数では全体と同様に「医療・福祉環境の向上」が最も高い。

表 コンパクトなまちづくりについて（クロス）

単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			居住の集積の促進	子育て環境の向上	医療・福祉環境の向上	多様な世代の交流機会の創出	歩きやすい道路の整備	上コミュニティバスなどの維持・向上	中心市街地、商店街の活性化	空き地・空き家などの活用	既存施設の活用	整備	防災対策の推進にかかるインフラ
合計		1,533	9.0	36.9	53.6	11.5	33.7	34.0	23.0	26.0	10.1	17.5	1.2
年齢	20歳未満	189	13.8	34.9	32.3	8.5	33.3	40.2	39.2	28.6	7.4	7.4	0.5
	20代	132	9.8	53.8	46.2	8.3	31.8	29.5	31.1	25.8	13.6	7.6	0.8
	30代	196	12.8	63.3	45.9	8.7	27.6	23.0	28.6	26.5	8.7	16.3	1.0
	40代	222	6.3	36.5	52.7	8.6	32.9	33.8	19.4	29.3	10.8	20.3	2.3
	50代	234	7.7	29.5	61.1	12.0	35.9	39.7	19.2	29.5	11.1	17.5	0.9
	60代	275	8.0	31.6	62.2	14.5	33.1	35.6	16.7	22.9	9.5	21.5	1.1
	70歳以上	271	7.0	23.2	64.2	15.9	39.1	33.6	17.3	21.0	10.3	24.7	1.5
職業	学生	220	12.7	35.0	35.9	8.6	35.0	40.5	38.2	26.8	8.6	7.7	0.5
	自営業	100	10.0	34.0	52.0	18.0	33.0	31.0	19.0	29.0	14.0	18.0	2.0
	会社員・公務員	559	9.8	42.4	54.6	10.7	28.8	29.9	24.5	26.8	11.1	17.7	2.1
	パート・アルバイト	232	7.3	37.9	56.9	11.6	37.5	36.6	21.1	28.0	6.5	19.0	0.0
	家事専業	140	7.1	32.9	63.6	12.9	39.3	35.7	16.4	20.0	12.1	18.6	0.0
	無職	234	6.4	30.3	61.1	12.0	38.9	35.5	14.5	21.4	9.8	23.9	1.3
	その他	38	7.9	31.6	47.4	15.8	31.6	31.6	18.4	36.8	7.9	21.1	0.0
居住地域	東部地域	361	10.0	35.5	53.2	10.2	34.3	34.6	24.7	31.3	10.5	15.2	0.6
	西部地域	385	9.1	36.6	53.2	13.8	34.5	28.3	22.6	25.7	10.1	21.0	0.8
	南部地域	407	7.9	39.6	52.6	11.5	32.7	40.0	23.8	23.8	8.8	17.0	2.2
	北部地域	367	9.5	36.5	55.6	10.6	33.5	33.2	21.5	23.2	10.6	16.6	1.1
居住年数	5年未満	313	11.2	48.2	44.4	9.9	31.0	30.0	31.9	27.8	8.0	11.8	0.6
	5年以上10年未満	223	9.9	36.3	54.3	9.4	29.1	31.8	28.3	26.9	9.0	20.2	1.8
	10年以上20年未満	385	12.2	35.3	50.1	8.6	35.3	36.6	22.6	27.3	10.4	16.1	1.0
	20年以上	596	5.5	32.9	60.9	14.6	35.4	34.9	16.8	24.0	11.2	20.6	1.3

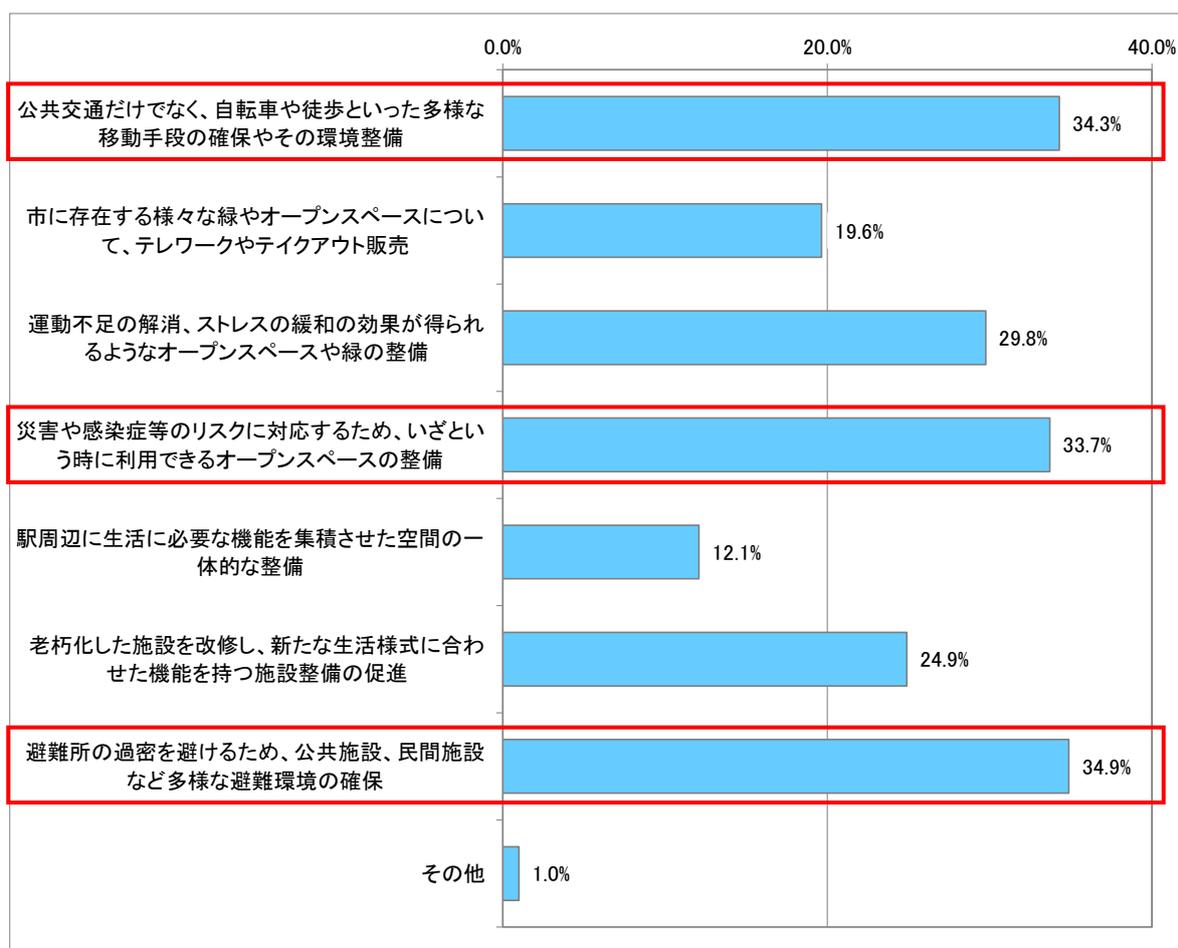
■問7 新型コロナウイルスを契機としたまちづくりについて

国では新型コロナウイルスを契機としたまちづくりの方向性として、人や機能等を集積させる都市の重要性に変わりはないとしており、歩けるまちづくりやコンパクトシティ、AI等を利用したスマートシティの推進などを継続していく方針です。

野々市市において、どのような取組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

新型コロナウイルスを契機としたまちづくりについては、「避難所の過密を避けるため、公共施設、民間施設など多様な避難環境の確保」が34.9%と最も高く、次いで「公共交通だけでなく、自転車や徒歩といった多様な移動手段の確保やその環境整備」が34.3%、「災害や感染症等のリスクに対応するため、いざという時に利用できるオープンスペースの整備」が33.7%となっており、避難環境（施設、オープンスペース）や移動手段の多様化が求められている。

図 新型コロナウイルスを契機としたまちづくりについて



■問7×年齢、職業、居住地区、居住年数

【年齢別】

20歳未満、20代では「運動不足の解消、ストレスの緩和の効果が得られるようなオープンスペースや緑の整備」がそれぞれ38.6%、34.8%、30代では「市に存在する様々な緑やオープンスペースについて、テレワークやテイクアウト販売」が32.7%、60代では「災害や感染症等のリスクに対応するため、いざという時に利用できるオープンスペースの整備」、「避難所の過密を避けるため、公共施設、民間施設など多様な避難環境の確保」がともに41.8%、70歳以上では「災害や感染症等のリスクに対応するため、いざという時に利用できるオープンスペースの整備」が43.9%と最も高い。40代、50代では全体と同様に「避難所の過密を避けるため、公共施設、民間施設など多様な避難環境の確保」が最も高い。

【職業別】

学生では「運動不足の解消、ストレスの緩和の効果が得られるようなオープンスペースや緑の整備」が38.6%、自営業では「公共交通だけでなく、自転車や徒歩といった多様な移動手段の確保やその環境整備」が43.0%、パート・アルバイト、無職では「災害や感染症等のリスクに対応するため、いざという時に利用できるオープンスペースの整備」がそれぞれ41.8%、40.6%と最も高い。それ以外の職業では全体と同様に「避難所の過密を避けるため、公共施設、民間施設など多様な避難環境の確保」が最も高い。

【居住地区別】

東部地域、北部地域では「公共交通だけでなく、自転車や徒歩といった多様な移動手段の確保やその環境整備」がそれぞれ37.7%、35.4%と最も高い。西部地域、南部地域では全体と同様に「避難所の過密を避けるため、公共施設、民間施設など多様な避難環境の確保」がそれぞれ34.3%、38.1%と最も高い。

【居住年数別】

5年未満では「運動不足の解消、ストレスの緩和の効果が得られるようなオープンスペースや緑の整備」が34.2%と最も高い。5年以上10年未満、20年以上では「災害や感染症等のリスクに対応するため、いざという時に利用できるオープンスペースの整備」がそれぞれ33.2%、40.6%と最も高い。10年以上20年未満では「公共交通だけでなく、自転車や徒歩といった多様な移動手段の確保やその環境整備」が35.3%と最も高い。

表 新型コロナウイルスを契機としたまちづくりについて（クロス）

単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6	7	8		
			境 整備 多様 な移 動手 段の 自 確 保 や そ の 環	公 共 交 通 販 売 で な く 自 転 車 や 徒 歩	ア ウ ト 販 売 の 様 々 な レ ワ ー ク や テ イ ク	市 に 存 在 す る 様 々 な 緑 や オ ー プ ン ス ク	や 果 得 ら れ る よ う な オ ー プ ン ス ク	運 動 不 足 の 解 消 ス ト レ ッ ス の 緩 和 の 効	め 、 害 や 感 染 症 等 の リ ス ク に 対 応 す る プ	た 空 間 の 一 体 的 な 整 備	駅 周 辺 に 生 活 に 必 要 な 機 能 を 集 積 さ せ	促 進 に 合 わ せ た 機 能 を 修 つ た 整 備 の 活
合計		1,533	34.1	19.5	29.5	33.5	12.0	24.7	34.6	1.0		
年 齢	20歳未満	189	31.7	22.8	38.6	21.7	18.5	29.1	15.9	0.0		
	20代	132	28.8	28.0	34.8	28.0	12.9	22.7	25.8	0.8		
	30代	196	27.6	32.7	28.6	28.6	13.3	29.6	31.1	0.0		
	40代	222	33.8	23.4	26.6	26.1	11.7	23.0	37.4	1.8		
	50代	234	37.6	22.2	23.1	35.5	12.0	28.2	38.5	0.4		
	60代	275	33.8	9.8	29.5	41.8	9.1	22.9	41.8	1.5		
	70歳以上	271	40.6	7.4	30.3	43.9	8.5	19.6	42.4	1.8		
職 業	学生	220	31.4	22.7	38.6	22.7	16.8	26.8	16.8	0.5		
	自営業	100	43.0	17.0	35.0	29.0	8.0	28.0	37.0	2.0		
	会社員・公務員	559	31.7	25.6	28.1	29.9	14.0	25.6	34.0	1.3		
	パート・アルバイト	232	35.8	16.4	23.3	41.8	7.8	25.0	39.7	0.0		
	家事専業	140	32.1	11.4	30.0	40.7	9.3	22.9	44.3	1.4		
	無職	234	39.7	9.4	29.9	40.6	9.4	20.5	39.7	1.3		
	その他	38	28.9	28.9	23.7	36.8	13.2	23.7	47.4	0.0		
居 住 地 域	東部地域	361	37.7	17.2	31.3	33.5	8.0	27.4	36.0	1.4		
	西部地域	385	28.3	22.6	27.8	33.2	14.0	24.9	34.3	0.3		
	南部地域	407	35.4	19.4	30.5	33.4	5.9	26.3	38.1	1.2		
	北部地域	367	35.4	18.3	28.6	33.5	20.2	20.4	30.2	1.1		
居 住 年 数	5年未満	313	31.3	26.2	34.2	24.6	16.6	27.8	26.8	0.6		
	5年以上10年未満	223	26.5	26.9	28.3	33.2	12.6	27.8	29.6	0.9		
	10年以上20年未満	385	35.3	20.0	28.8	30.4	12.5	24.7	34.5	0.8		
	20年以上	596	36.6	13.4	28.4	40.6	9.2	22.0	40.4	1.3		

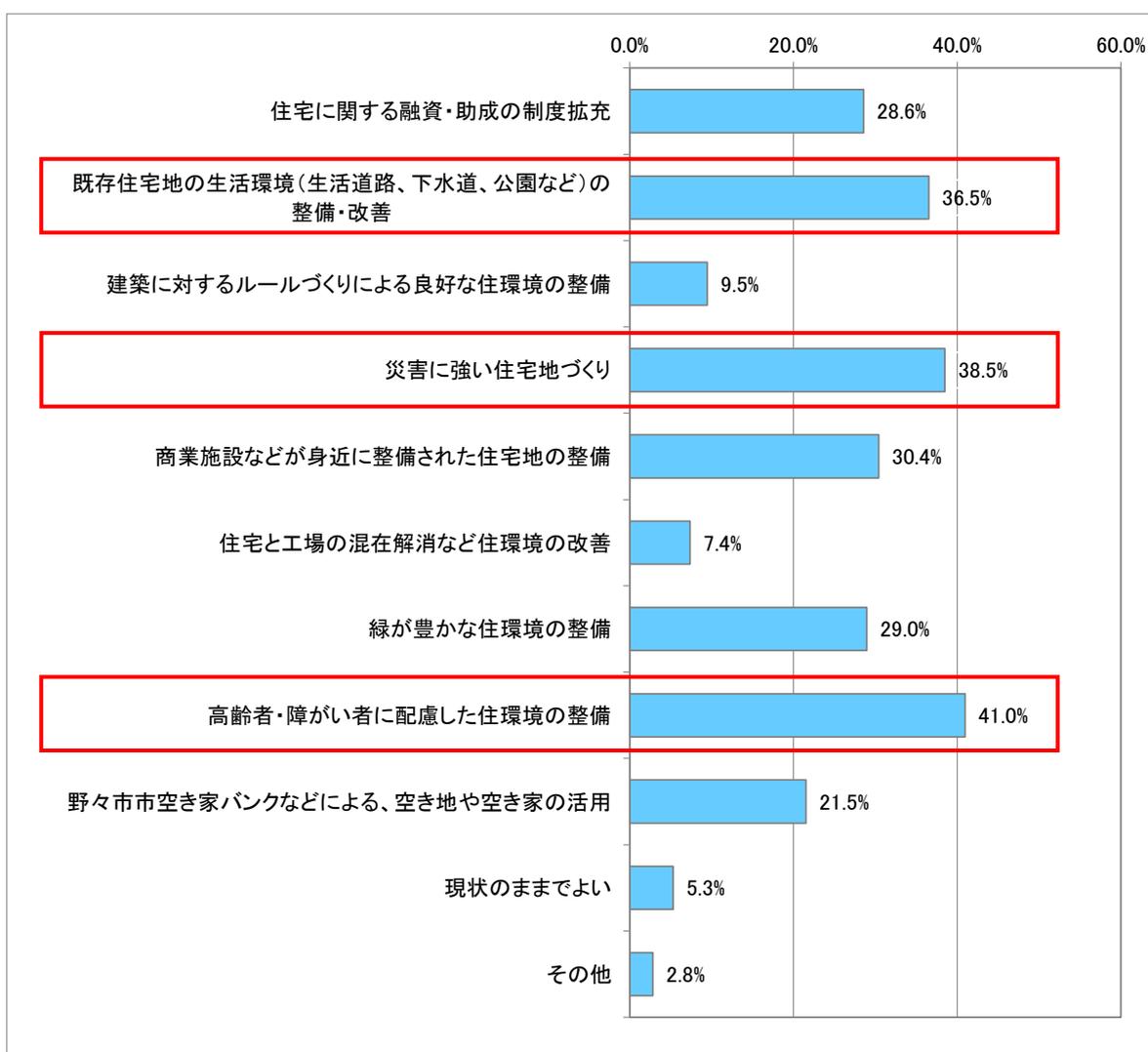
■問8 住宅地について

住みたいと感じるまちにするためには、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を3つ以内選んで○をつけてください。

住宅地については、「高齢者・障がい者に配慮した住環境の整備」が41.0%と最も高く、次いで「災害に強い住宅地づくり」が38.5%、「既存住宅地の生活環境（生活道路、下水道、公園など）の整備・改善」が36.5%となっている。

高齢者等への配慮や災害に強い住宅地づくりにより、誰もが安全・安心に暮らせる住環境の整備のほか、既存住宅地についても整備・改善が求められている。

図 住宅地について



■問 8 × 年齢、職業、居住地区、居住年数

【年齢別】

20歳未満では「災害に強い住宅地づくり」が38.1%、20代、30代では「住宅に関する融資・助成の制度拡充」がそれぞれ43.2%、49.0%、40代では「既存住宅地の生活環境（生活道路、下水道、公園など）の整備・改善」が40.1%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「高齢者・障がい者に配慮した住環境の整備」が最も高い。

【職業別】

学生では「商業施設などが身近に整備された住宅地の整備」が36.4%、会社員・公務員では「災害に強い住宅地づくり」が39.2%と最も高い。それ以外の職業では全体と同様に「高齢者・障がい者に配慮した住環境の整備」が最も高い。

【居住地区別】

すべての地区で全体と同様に「高齢者・障がい者に配慮した住環境の整備」が最も高い。

【居住年数別】

5年未満では「住宅に関する融資・助成の制度拡充」が40.3%、5年以上10年未満では「災害に強い住宅地づくり」が38.1%と最も高い。それ以外の居住年数では全体と同様に「高齢者・障がい者に配慮した住環境の整備」が最も高い。

表 住宅地について（クロス）

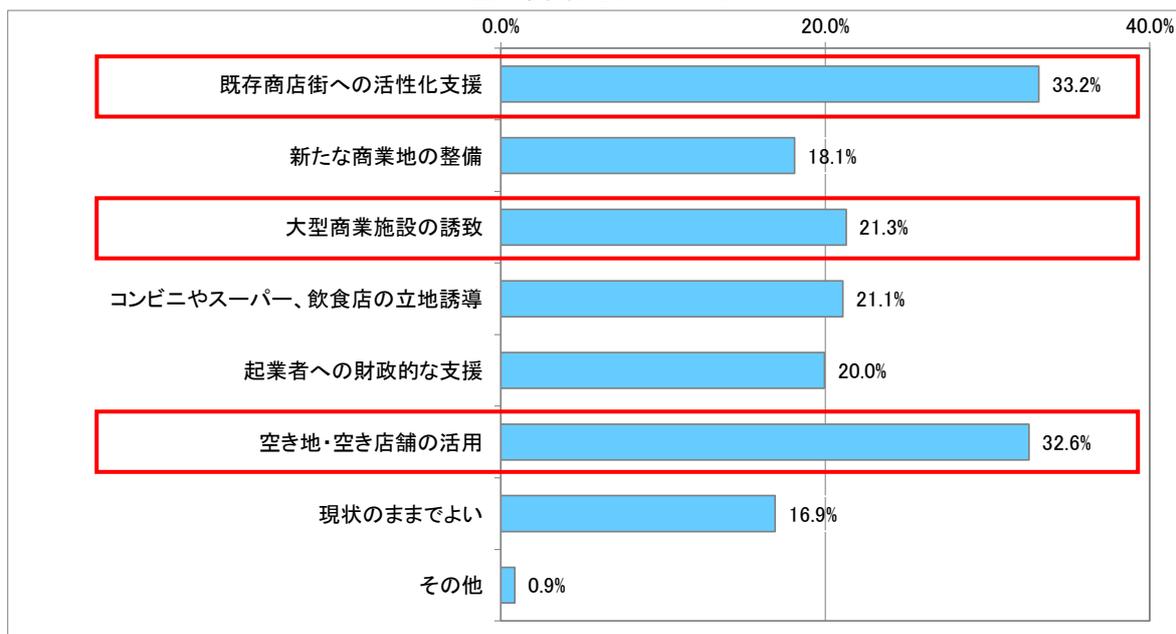
単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			充住宅に関する融資・助成の制度拡	改善路、既存住宅地の生活環境（生活道・	良好な住環境の整備	建築に対するルールづくりによる	災害に強い住宅地づくり	住宅地の整備	商業施設などが身近に整備された	住宅と工場の混在解消など住環境の改善	緑が豊かな住環境の整備	境の整備	高齢者・障がい者に配慮した住環境
合計		1,533	28.1	35.9	9.3	37.9	29.9	7.2	28.5	40.3	21.2	5.2	2.8
性別	男性	584	30.1	38.9	10.6	36.1	33.2	7.9	28.9	32.7	21.2	5.0	2.7
	女性	694	30.1	35.2	7.8	36.6	29.3	7.1	28.5	41.5	22.0	5.5	2.7
年齢	20歳未満	189	24.3	29.1	6.9	38.1	34.9	8.5	30.7	20.1	20.6	8.5	0.5
	20代	132	43.2	37.1	9.1	37.1	42.4	9.8	29.5	22.0	18.2	4.5	1.5
	30代	196	49.0	39.3	5.1	38.3	33.7	9.2	30.6	18.4	23.0	4.1	4.1
	40代	222	35.1	40.1	7.7	36.5	29.7	6.8	24.8	34.2	21.2	5.0	4.5
	50代	234	27.4	43.2	8.1	33.3	31.6	7.3	22.2	49.6	26.9	3.4	3.4
	60代	275	18.5	33.1	11.6	41.1	24.7	5.8	33.8	52.7	18.5	5.1	3.6
	70歳以上	271	14.4	31.0	14.4	39.5	22.5	5.5	28.4	63.1	19.9	6.3	1.5
職業	学生	220	21.8	28.6	8.6	35.9	36.4	9.5	29.1	20.9	21.4	8.6	0.9
	自営業	100	30.0	37.0	17.0	27.0	18.0	11.0	26.0	46.0	26.0	3.0	7.0
	会社員・公務員	559	38.3	39.0	7.2	39.2	32.9	7.2	28.6	31.5	22.2	3.9	3.9
	パート・アルバイト	232	28.0	38.4	8.6	40.1	27.6	6.9	25.4	47.4	20.3	4.7	1.7
	家事専業	140	20.7	35.0	10.7	35.7	29.3	6.4	35.0	55.7	19.3	3.6	1.4
	無職	234	15.4	34.2	12.4	39.7	25.6	4.7	28.6	58.1	17.5	7.7	1.7
その他	38	23.7	31.6	7.9	42.1	26.3	7.9	26.3	55.3	31.6	5.3	5.3	
居住地	東部地域	361	28.3	38.2	8.3	36.0	28.5	8.0	26.6	41.0	24.7	4.7	2.8
	西部地域	385	29.9	34.8	7.8	37.9	29.1	8.8	30.1	39.2	20.0	4.4	2.6
	南部地域	407	26.8	34.2	11.8	39.8	29.7	7.9	29.2	40.5	22.1	6.1	3.2
	北部地域	367	28.6	36.8	9.5	37.3	32.4	4.4	28.1	40.6	18.3	5.4	2.7
居住年数	5年未満	313	40.3	33.2	6.7	36.4	37.4	7.3	30.4	23.6	21.4	4.8	3.8
	5年以上10年未満	223	32.7	33.6	8.5	38.1	35.0	6.7	25.1	33.2	24.2	6.7	2.2
	10年以上20年未満	385	27.3	34.8	7.0	35.3	31.9	8.6	29.1	38.4	20.3	5.5	4.2
	20年以上	596	20.6	38.6	12.8	40.8	22.5	6.7	29.0	52.3	21.0	4.7	1.5

■問9 商業地について

商業の活性化について、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

商業地については、「既存商店街への活性化支援」が33.2%と最も高く、次いで「空き地・空き店舗の活用」が32.6%、「大型商業施設の誘致」が21.3%となっており、特に、既存商店街の活性化、空き地・空き店舗の活用に対する意向の強さがうかがえる。

図 商業地について



■問9 × 年齢、職業、居住地区、居住年数

【年齢別】

20歳未満では「大型商業施設の誘致」が26.5%、30代、50代、60代では「空き地・空き店舗の活用」がそれぞれ32.7%、39.3%、34.5%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「既存商店街への活性化支援」が最も高い。

【職業別】

学生では「大型商業施設の誘致」が28.2%、自営業、パート・アルバイト、無職、その他では「空き地・空き店舗の活用」がそれぞれ38.0%、36.2%、36.3%、42.1%と最も高い。それ以外の職業では全体と同様に「既存商店街への活性化支援」が最も高い。

【居住区域別】

東部地域、北部地域では「空き地・空き店舗の活用」がそれぞれ36.0%、33.8%と最も高い。西部地域、南部地域では全体と同様に「既存商店街への活性化支援」がそれぞれ33.0%、34.6%と最も高い。

【居住年数別】

20年以上では「空き地・空き店舗の活用」が34.7%と最も高い。それ以外の居住年数では全体と同様に「既存商店街への活性化支援」が最も高い。

図 商業地について（クロス）

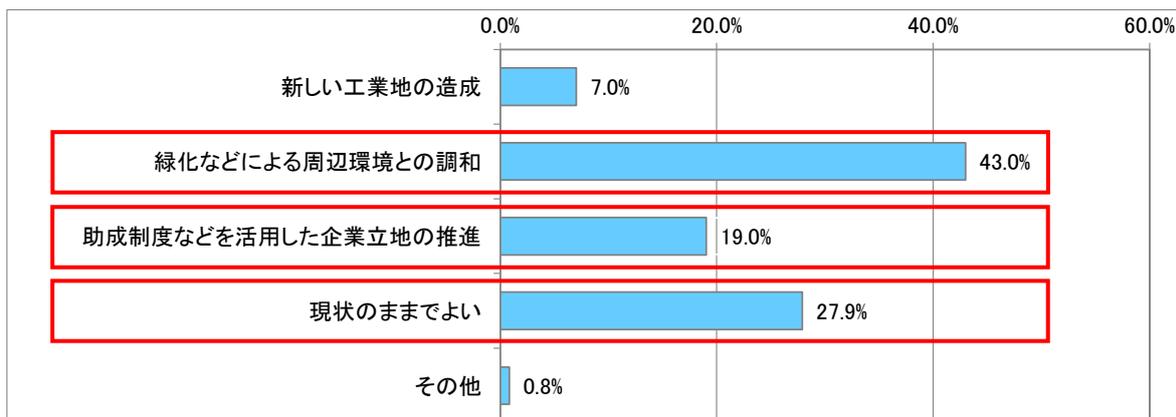
単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6	7	8
			既存商店街への活性化支援	新たな商業地の整備	大型商業施設の誘致	地誘導	コンビニやスーパー、飲食店の立	起業者への財政的な支援	空き地・空き店舗の活用	現状のままでよい
合計		1,533	32.6	17.8	20.9	20.7	19.6	32.0	16.6	0.8
年齢	20歳未満	189	24.3	20.1	26.5	23.8	17.5	25.4	17.5	0.0
	20代	132	35.6	19.7	25.8	26.5	14.4	28.8	10.6	0.8
	30代	196	31.6	22.4	26.5	20.9	17.9	32.7	13.3	1.0
	40代	222	32.9	18.5	23.4	18.9	26.1	28.8	17.6	1.4
	50代	234	32.9	15.8	19.2	19.2	21.8	39.3	15.8	0.4
	60代	275	34.2	16.4	16.0	20.0	20.0	34.5	17.1	0.4
	70歳以上	271	35.8	14.0	14.8	19.6	18.5	32.8	20.7	1.8
職業	学生	220	23.6	20.5	28.2	25.0	17.3	23.6	16.4	0.0
	自営業	100	32.0	17.0	14.0	17.0	32.0	38.0	15.0	0.0
	会社員・公務員	559	33.8	20.2	23.3	21.8	18.6	30.9	15.4	0.9
	パート・アルバイト	232	35.3	16.4	20.3	19.0	20.3	36.2	14.2	0.0
	家事専業	140	40.0	12.9	13.6	18.6	17.9	30.7	20.0	1.4
	無職	234	32.5	15.0	17.5	17.5	18.8	36.3	20.5	2.6
	その他	38	31.6	13.2	13.2	26.3	28.9	42.1	18.4	0.0
居住地	東部地域	361	34.1	17.7	23.8	19.4	18.0	36.0	13.9	0.8
	西部地域	385	33.0	17.4	18.2	20.5	21.3	29.9	18.4	1.3
	南部地域	407	34.6	18.7	19.4	19.2	22.1	30.0	17.2	0.7
	北部地域	367	28.9	17.4	22.3	24.5	17.2	33.8	15.8	0.5
居住年数	5年未満	313	32.6	21.7	22.7	22.4	17.9	31.3	13.1	1.0
	5年以上10年未満	223	33.2	20.6	21.1	23.3	15.7	30.9	18.8	0.9
	10年以上20年未満	385	31.9	15.6	23.4	21.0	23.6	29.4	17.1	0.3
	20年以上	596	32.7	16.3	18.1	18.6	19.6	34.7	17.3	1.2

■問 10 工業地について

工業の活性化について、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

工業地については、「緑化などによる周辺環境との調和」が43.0%と最も高く、次いで「現状のままでよい」が27.9%、「助成制度などを活用した企業立地の推進」が19.0%となっており、周辺環境との調和や企業立地に関する取り組みが求められている一方、現状維持との意向も強く、特段の問題・課題がないこともうかがえる。

図 工業地について



■問 10×年齢、職業、居住地区、居住年数

年齢別、職業別、居住地区別、居住年数別のすべての項目において、全体と同様に「緑化などによる周辺環境との調和」が最も高い。

表 工業地について（クロス）

			1	2	3	4	5
		回答数	新しい工業地の造成	緑化などによる周辺環境との調和	の助成制度などを活用した企業立地	現状のままです	その他
単位：%							
合計		1,533	7.0	43.0	19.0	27.9	0.8
性別	男性	584	8.2	38.5	20.4	30.7	0.9
	女性	694	5.2	47.1	18.9	26.5	0.9
年齢	20歳未満	189	7.4	45.0	12.7	33.3	0.0
	20代	132	3.8	40.9	15.2	38.6	0.8
	30代	196	9.7	37.8	20.9	28.1	2.0
	40代	222	6.8	45.5	23.4	23.0	0.9
	50代	234	3.4	45.7	20.9	27.8	1.3
	60代	275	6.9	42.9	21.1	26.2	0.0
	70歳以上	271	9.6	42.8	17.3	25.1	1.1
職業	学生	220	7.3	43.6	12.7	34.5	0.0
	自営業	100	7.0	47.0	21.0	19.0	2.0
	会社員・公務員	559	7.5	40.1	20.6	30.2	1.1
	パート・アルバイト	232	5.6	45.3	20.3	25.9	1.3
	家事専業	140	5.0	47.9	21.4	22.1	0.0
	無職	234	8.1	44.4	17.5	26.1	0.9
	その他	38	10.5	36.8	23.7	26.3	0.0
居住地域	東部地域	361	7.2	45.2	18.3	26.0	1.1
	西部地域	385	6.5	39.5	17.4	34.0	0.3
	南部地域	407	7.4	46.4	18.4	25.1	1.5
	北部地域	367	7.4	41.7	22.1	26.2	0.5
居住年数	5年未満	313	8.3	42.5	18.2	27.8	1.3
	5年以上10年未満	223	7.6	41.3	17.5	30.5	0.9
	10年以上20年未満	385	6.2	45.2	19.5	27.3	0.5
	20年以上	596	6.7	42.6	19.8	27.7	0.7

■問 11 農地について

今後の農地のあり方について、どのように思いますか。当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

農地については、「必要最低限の開発（住宅地などとして利用）による農地の減少は容認するが、基本的には保全すべきである」が47.7%と最も高く、次いで「農地は保全すべきである」が30.6%、「一定の開発における農地の減少はやむを得ない」が18.0%となっており、基本的には農地の保全が必要と考えられている。

また、農地を保全すべき、基本的に保全すべきとの回答者が、必要と考える理由については、「農産物の生産を維持するため」が36.2%と最も高く、次いで「地産地消を推進するため」が30.8%、「まちなかの緑を維持するため」が13.3%となっている。

図 農地について

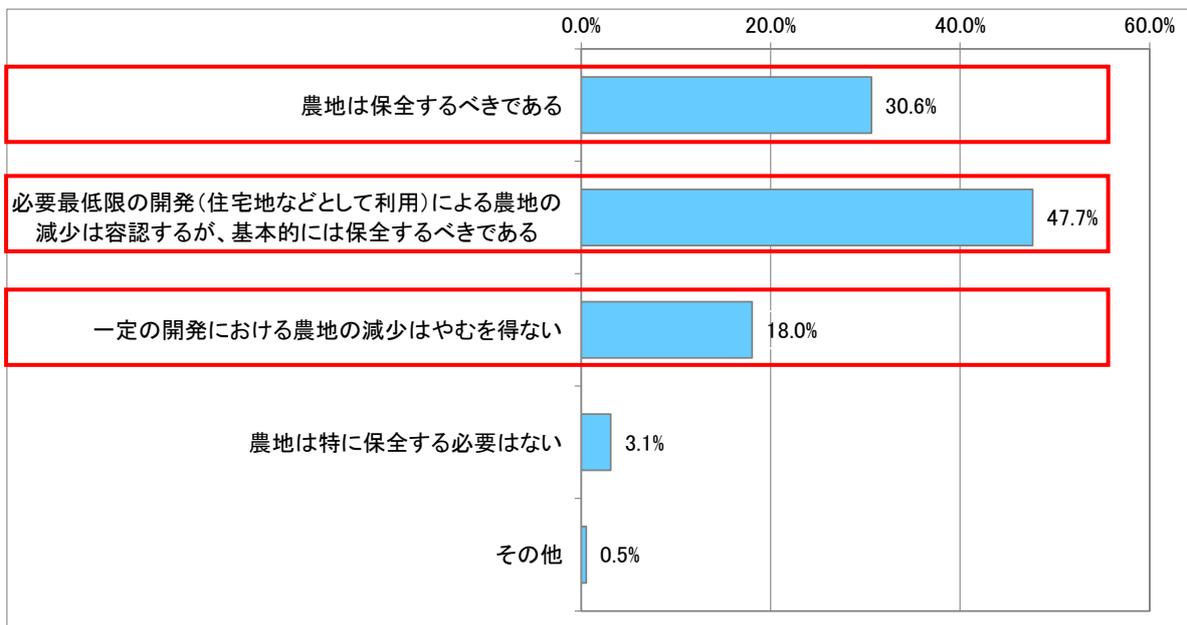
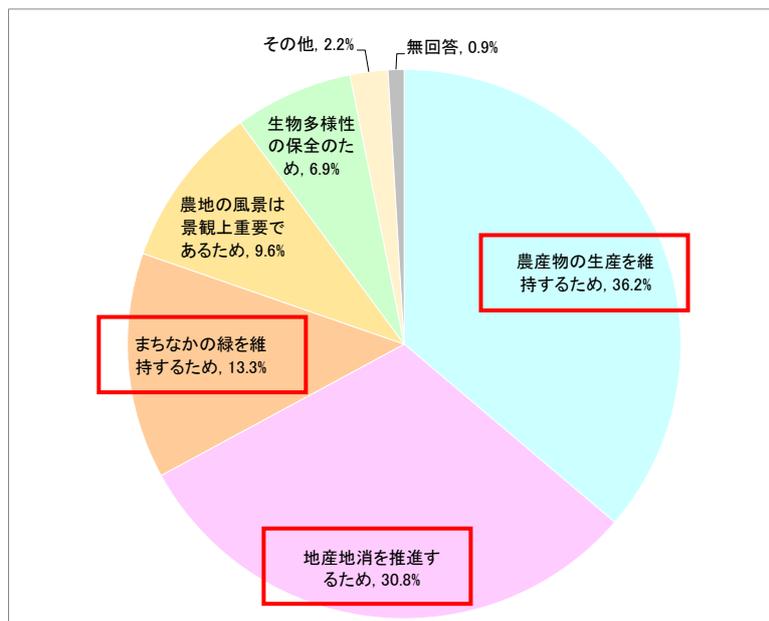


図 農地の保全が必要な理由



※「農地は保全すべきである」「必要最低限の開発（住宅地などとして利用）による農地の減少は容認するが、基本的には保全すべきである」の回答者のみ

■問 11×年齢、職業、居住地区、居住年数

【年齢別】

20歳未満では「農地は保全すべきである」、「必要最低限の開発（住宅地などとして利用）による農地の減少は容認するが、基本的には保全すべきである」がともに42.3%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「必要最低限の開発（住宅地などとして利用）による農地の減少は容認するが、基本的には保全すべきである」が最も高い。

【職業別】【居住地区別】【居住年数別】

すべての項目において、全体と同様に「必要最低限の開発（住宅地などとして利用）による農地の減少は容認するが、基本的には保全すべきである」が最も高い。

表 農地について（クロス）

		1	2	3	4	5	
単位：%		回答数	農地は保全すべきである	が、利用（基本）による農地の減少は容認するべきである	を一定の開発における農地の減少はやむを得ない	農地は特に保全する必要はない	その他
合計		1,533	30.1	46.9	17.7	3.1	0.5
年齢	20歳未満	189	42.3	42.3	9.0	5.3	0.0
	20代	132	31.8	49.2	14.4	3.0	0.8
	30代	196	32.1	48.0	15.3	2.0	1.0
	40代	222	31.1	47.7	16.2	2.7	1.8
	50代	234	28.2	50.4	17.9	3.0	0.0
	60代	275	27.6	48.4	19.6	2.2	0.4
	70歳以上	271	23.2	43.9	26.2	3.7	0.0
職業	学生	220	41.8	42.3	10.0	4.5	0.0
	自営業	100	28.0	43.0	24.0	3.0	0.0
	会社員・公務員	559	28.8	47.2	19.0	3.2	1.3
	パート・アルバイト	232	30.2	52.2	15.1	1.7	0.0
	家事専業	140	27.9	55.7	12.9	1.4	0.0
	無職	234	26.1	41.9	24.4	3.8	0.4
	その他	38	28.9	50.0	18.4	2.6	0.0
居住地域	東部地域	361	28.0	49.9	16.1	4.2	0.3
	西部地域	385	30.4	45.5	20.3	2.1	0.5
	南部地域	407	32.9	47.7	16.0	1.7	1.0
	北部地域	367	30.0	45.2	18.0	4.4	0.3
居住年数	5年未満	313	30.0	49.8	14.4	3.8	0.3
	5年以上10年未満	223	32.3	44.4	17.9	2.7	0.4
	10年以上20年未満	385	33.0	46.0	15.6	3.9	0.8
	20年以上	596	27.5	47.1	20.6	2.3	0.5

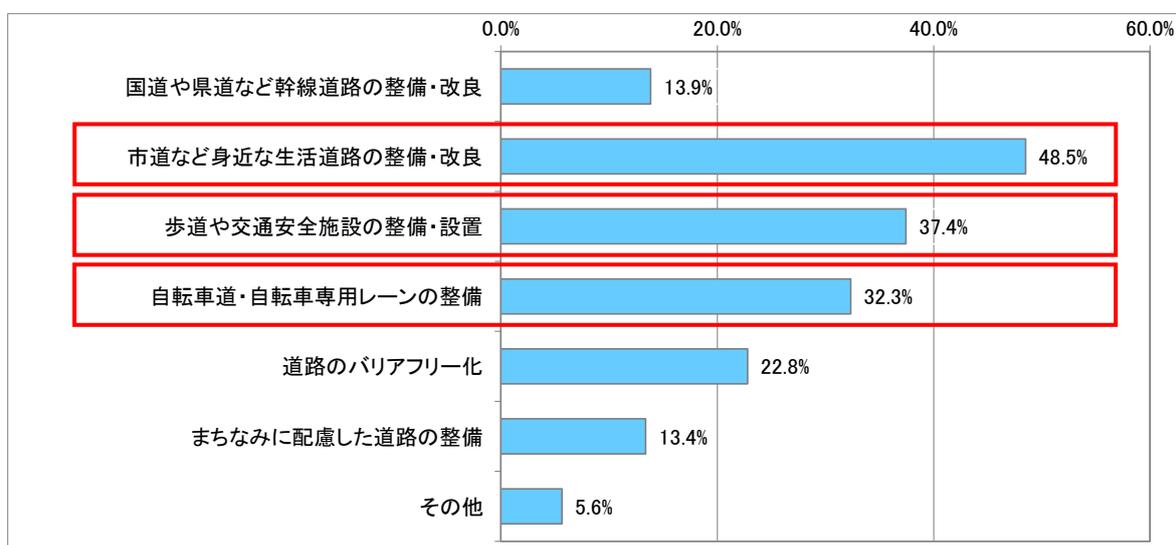
■問 12 道路について

道路整備について、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

道路については、「市道など身近な生活道路の整備・改良」が48.5%と最も高く、次いで「歩道や交通安全施設の整備・設置」が37.4%、「自転車道・自転車専用レーンの整備」が32.3%となっている。

身近な生活道路の整備・改良や安全性の確保が優先的に求められているほか、安全な通勤・通学や子育て環境の確保、健康意識の高まりなどが背景にあるものと考えられるが、自転車道などについても整備が求められている。

図 道路について



■問 12×年齢、居住地区、居住年数、通勤・通学先、通勤・通学の主な交通手段

【年齢別】

20歳未満では「自転車道・自転車専用レーンの整備」が47.6%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「市道など身近な生活道路の整備・改良」が最も高い。

【居住地区別】【居住年数別】

すべての項目において、全体と同様に「市道など身近な生活道路の整備・改良」が最も高い。

【通勤・通学先別】

すべての項目において、全体と同様に「市道など身近な生活道路の整備・改良」が最も高い。

通勤・通学の主な交通手段別に見ると、バイクでは「市道など身近な生活道路の整備・改良」、「まちなみに配慮した道路の整備」がともに100.0%と最も高い。バスでは「歩道や交通安全施設の整備・設置」が44.4%と最も高い。自転車では「自転車道・自転車専用レーンの整備」が60.6%と最も高い。それ以外の通勤・通学の主な交通手段では全体と同様に「市道など身近な生活道路の整備・改良」が最も高い。

表 道路について（クロス）

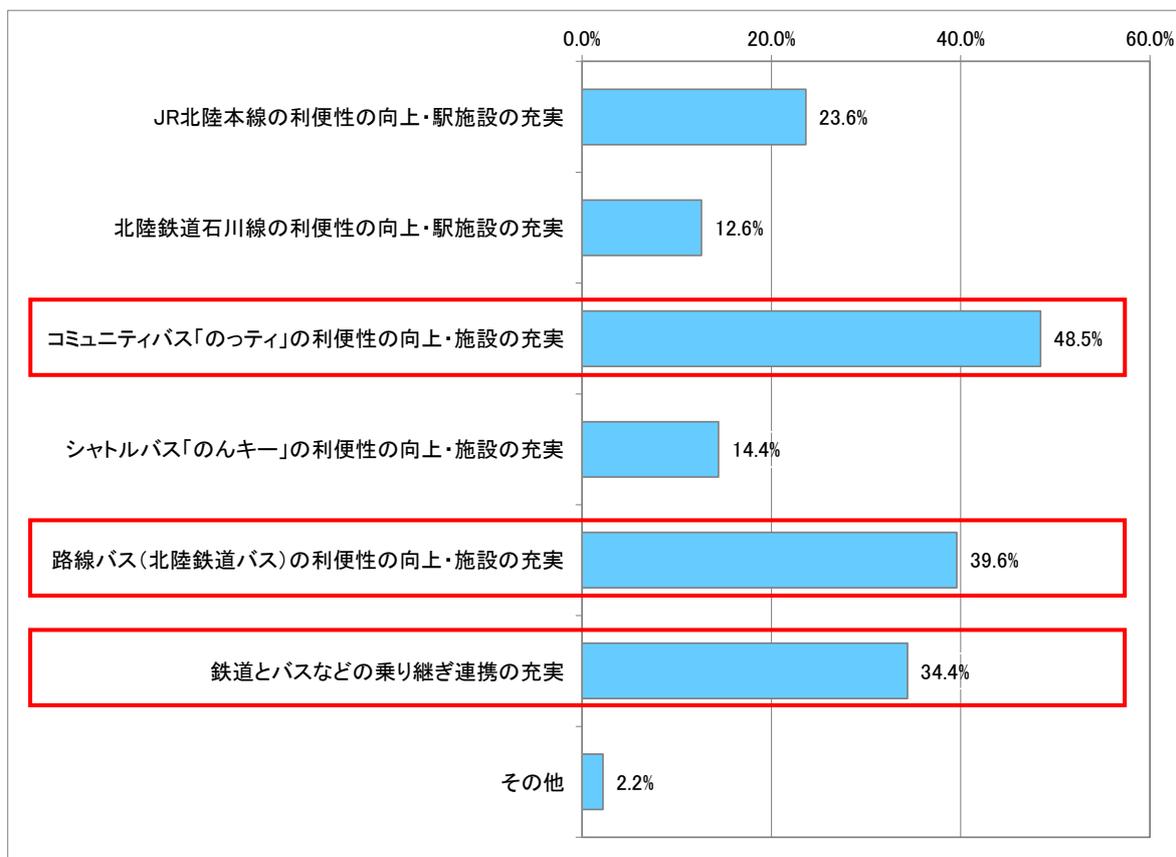
単位：％		回答数	1	2	3	4	5	6	7
			改良 国道や 県道など 幹線道路 の整備・	改良 市道など 身近な生 活道路の 整備・	歩道や 交通安 全施設の 整備・設 置	備 自転 車道・自 転車専用 レーンの 整	道路の バリアフ リー化	まちな みに配 慮した 道路の 整備	その他
合計		1,533	13.6	47.7	36.9	31.8	22.4	13.2	5.5
年齢	20歳未満	189	12.7	35.4	31.7	47.6	16.9	10.1	3.2
	20代	132	19.7	44.7	40.2	28.8	15.9	11.4	6.8
	30代	196	14.8	52.0	37.8	29.1	21.9	8.2	9.2
	40代	222	17.1	56.8	33.8	32.9	17.6	10.8	5.0
	50代	234	15.8	55.1	35.5	24.8	25.2	11.1	8.1
	60代	275	10.9	47.6	35.6	30.5	26.9	17.1	4.0
	70歳以上	271	7.4	43.2	43.2	31.7	27.3	19.6	3.7
居住地域	東部地域	361	13.9	50.1	35.5	29.6	23.8	12.7	5.0
	西部地域	385	12.2	45.7	38.7	30.1	21.3	15.3	6.2
	南部地域	407	13.5	46.9	38.3	32.2	23.8	14.3	6.1
	北部地域	367	15.0	48.8	34.9	36.0	20.7	10.4	4.6
居住年数	5年未満	313	18.2	47.6	33.9	32.6	16.6	12.5	7.0
	5年以上10年未満	223	15.2	48.4	34.5	32.7	22.4	12.6	6.3
	10年以上20年未満	385	10.9	49.4	34.5	36.1	22.6	10.6	4.9
	20年以上	596	12.8	47.0	40.4	28.2	25.2	15.4	5.0
通勤・通学先	野々市市内	258	15.1	46.5	38.0	33.3	20.2	14.3	4.7
	金沢市内	528	13.1	47.7	37.1	33.3	22.3	10.4	6.4
	白山市内	213	17.8	54.5	34.3	27.2	16.4	14.1	6.6
	その他の県内市町	89	16.9	59.6	34.8	31.5	15.7	7.9	5.6
	県外	23	17.4	43.5	30.4	26.1	13.0	4.3	17.4
	通勤・通学をしていない	287	9.1	46.7	38.3	29.3	31.4	17.8	4.5
主な交通手段	自動車	860	15.8	53.0	36.2	29.2	20.1	11.3	7.6
	バイク	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	電車	57	17.5	40.4	35.1	28.1	14.0	12.3	5.3
	バス	63	12.7	38.1	44.4	33.3	31.7	11.1	1.6
	自転車	99	9.1	26.3	33.3	60.6	20.2	14.1	1.0
	徒歩	51	13.7	54.9	41.2	27.5	11.8	17.6	0.0
	自宅で働いている	37	16.2	48.6	27.0	32.4	24.3	16.2	2.7
	その他	13	7.7	53.8	30.8	46.2	30.8	0.0	0.0
	通勤・通学をしていない	264	8.3	47.0	36.4	29.5	32.2	17.8	4.9

■問 13 公共交通について

公共交通のあり方について、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

公共交通については、「コミュニティバス「のっティ」の利便性の向上・施設の充実」が48.5%と最も高く、次いで「路線バス（北陸鉄道バス）の利便性の向上・施設の充実」が39.6%、「鉄道とバスなどの乗り継ぎ連携の充実」が34.4%となっており、利用者が多いと考えられるコミュニティバスや路線バスに関する取り組みなどが求められている。

図 公共交通について



■問 13×年齢、居住地区、居住年数、通勤・通学先、通勤・通学の主な交通手段

【年齢別】

20歳未満では「路線バス（北陸鉄道バス）の利便性の向上・施設の充実」が45.5%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「コミュニティバス「のっティ」の利便性の向上・施設の充実」が最も高い。

【居住地区別】

南部地域では「路線バス（北陸鉄道バス）の利便性の向上・施設の充実」が46.9%と最も高い。それ以外の地域では全体と同様に「コミュニティバス「のっティ」の利便性の向上・施設の充実」が最も高い。

【居住年数別】

10年以上20年未満では「路線バス（北陸鉄道バス）の利便性の向上・施設の充実」が44.9%と最も高い。それ以外の居住年数では全体と同様に「コミュニティバス「のっティ」の利便性の向上・施設の充実」が最も高い。

【通勤・通学先別】

金沢市内、県外では「路線バス（北陸鉄道バス）の利便性の向上・施設の充実」がそれぞれ47.0%、52.2%と最も高い。それ以外の通勤・通学先では全体と同様に「コミュニティバス「のっティ」の利便性の向上・施設の充実」が最も高い。

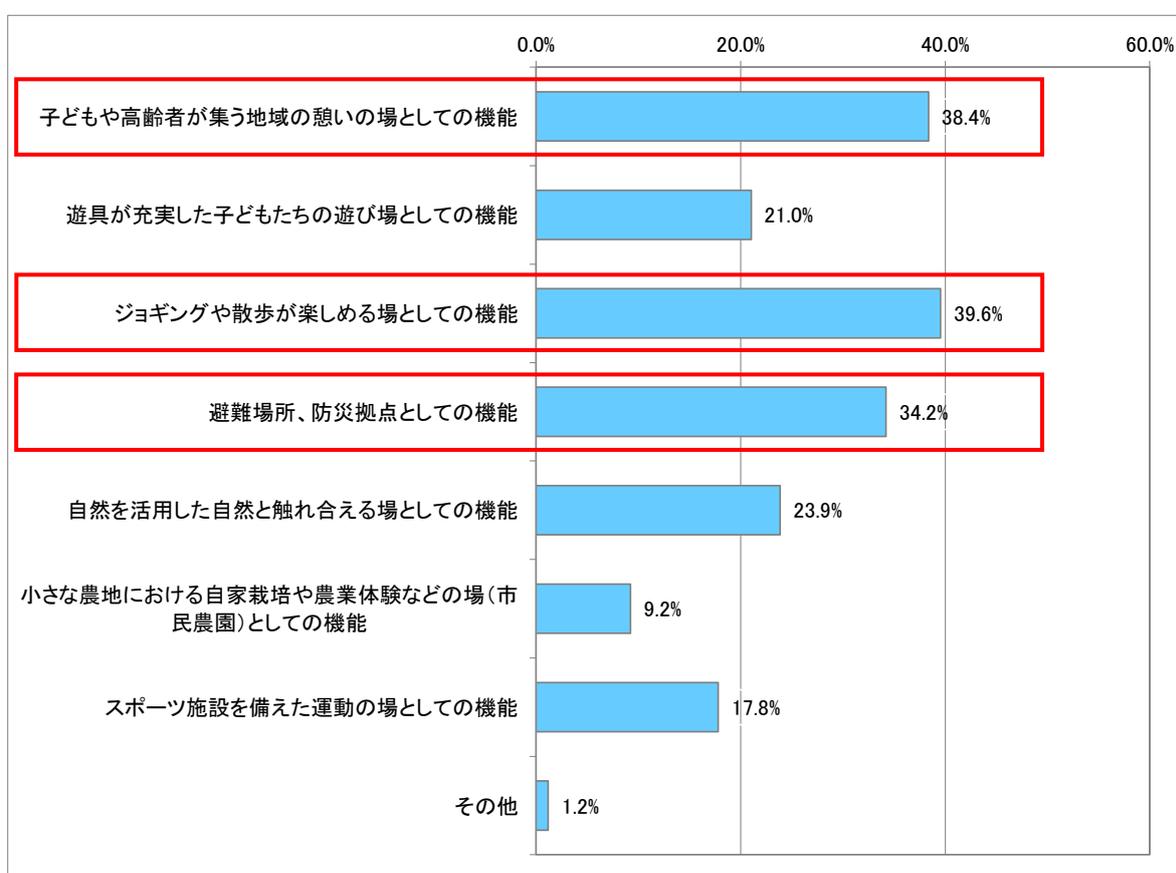
通勤・通学の主な交通手段別に見ると、バイクでは「JR北陸本線の利便性の向上・駅施設の充実」、「コミュニティバス「のっティ」の利便性の向上・施設の充実」がともに100.0%と最も高い。電車では「JR北陸本線の利便性の向上・駅施設の充実」が43.9%と最も高い。バスでは「路線バス（北陸鉄道バス）の利便性の向上・施設の充実」が58.7%と最も高い。その他では「コミュニティバス「のっティ」の利便性の向上・施設の充実」、「路線バス（北陸鉄道バス）の利便性の向上・施設の充実」がともに46.2%と最も高い。それ以外の通勤・通学の主な交通手段では全体と同様に「コミュニティバス「のっティ」の利便性の向上・施設の充実」が最も高い。

■問 14 公園・緑地の機能について

公園・緑地について、どのような機能を維持・強化していくことが重要だと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

公園・緑地の機能については、「ジョギングや散歩が楽しめる場としての機能」が39.6%と最も高く、次いで「子どもや高齢者が集う地域の憩いの場としての機能」が38.4%、「避難場所、防災拠点としての機能」が34.2%となっており、スポーツ・レクリエーション、憩いの場となる機能の強化のほか、災害に強いまちづくりに向けた防災機能の強化が求められている。

図 公園・緑地の機能について



■問 14×年齢、家族構成、居住地区、居住年数

【年齢別】

30代では「遊具が充実した子どもたちの遊び場としての機能」が41.8%、70歳以上では「子どもや高齢者が集う地域の憩いの場としての機能」が50.2%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「ジョギングや散歩が楽しめる場としての機能」が最も高い。

【家族構成別】

二世帯同居（親と子）、三世帯同居では「子どもや高齢者が集う地域の憩いの場としての機能」がそれぞれ36.1%、42.5%、その他では「避難場所、防災拠点としての機能」が42.1%と最も高い。ひとり暮らし、夫婦のみでは全体と同様に「ジョギングや散歩が楽しめる場としての機能」が最も高い。

【居住地区別】

北部地域では「子どもや高齢者が集う地域の憩いの場としての機能」、「ジョギングや散歩が楽しめる場としての機能」がともに40.9%と最も高い。それ以外の地域では全体と同様に「ジョギングや散歩が楽しめる場としての機能」が最も高い。

【居住年数別】

5年以上10年未満、20年以上では「子どもや高齢者が集う地域の憩いの場としての機能」がそれぞれ37.2%、44.3%と最も高い。5年未満、10年以上20年未満では全体と同様に「ジョギングや散歩が楽しめる場としての機能」が最も高い。

表 公園・緑地の機能について（クロス）

			1	2	3	4	5	6	7	8	
		回答数	の子どもとしての機能	遊具が充実した子どもの遊び場としての機能	ジョギングや散歩が楽しめる場としての機能	避難場所、防災拠点としての機能	自然を活用した自然と触れ合える場としての機能	体験などの場（市民農園）としての機能	小さな農地における自家栽培や農地の機能	スポーツ施設を備えた運動の場としての機能	その他
単位：%											
合計		1,533	38.0	20.8	39.1	33.9	23.6	9.1	17.6	1.2	
性別	男性	584	33.6	21.7	40.9	34.1	21.7	7.7	21.1	1.5	
	女性	694	38.6	22.9	37.9	32.7	26.1	9.7	15.9	1.0	
年齢	20歳未満	189	27.0	25.9	37.0	19.0	20.6	5.3	35.4	1.1	
	20代	132	34.8	35.6	37.1	15.2	31.8	6.8	19.7	0.8	
	30代	196	38.3	41.8	29.6	28.1	20.4	9.7	18.4	2.0	
	40代	222	32.0	22.1	37.4	34.2	25.7	11.3	22.1	2.7	
	50代	234	38.9	12.0	44.4	43.6	20.5	8.5	14.1	0.9	
	60代	275	38.2	13.1	46.5	41.1	23.6	12.0	10.9	0.4	
	70歳以上	271	50.2	8.9	38.0	42.1	25.8	8.9	9.6	0.7	
家族構成	ひとり暮らし	220	31.4	14.1	45.9	35.5	27.7	7.3	13.2	0.5	
	夫婦のみ	347	43.8	11.5	46.4	41.8	21.3	12.1	11.0	0.9	
	二世帯同居（親と子）	787	36.1	26.2	35.3	30.0	24.0	8.0	21.5	1.7	
	三世帯同居	106	42.5	28.3	35.8	30.2	21.7	10.4	22.6	0.9	
	その他	57	38.6	17.5	35.1	42.1	22.8	14.0	14.0	0.0	
居住地	東部地域	361	35.7	21.6	38.0	33.2	25.5	8.9	16.9	1.1	
	西部地域	385	37.1	20.0	38.2	35.1	24.7	9.9	18.7	1.0	
	南部地域	407	37.8	20.4	39.3	33.4	22.1	9.6	19.9	1.5	
	北部地域	367	40.9	21.5	40.9	34.3	22.6	8.4	14.4	1.1	
居住年数	5年未満	313	34.8	29.4	38.7	26.8	29.7	8.0	16.3	1.3	
	5年以上10年未満	223	37.2	25.1	35.4	31.8	24.7	9.0	20.2	1.8	
	10年以上20年未満	385	31.2	20.5	39.0	32.2	20.0	9.4	25.5	0.8	
	20年以上	596	44.3	15.1	40.8	39.8	22.5	9.7	11.9	1.2	

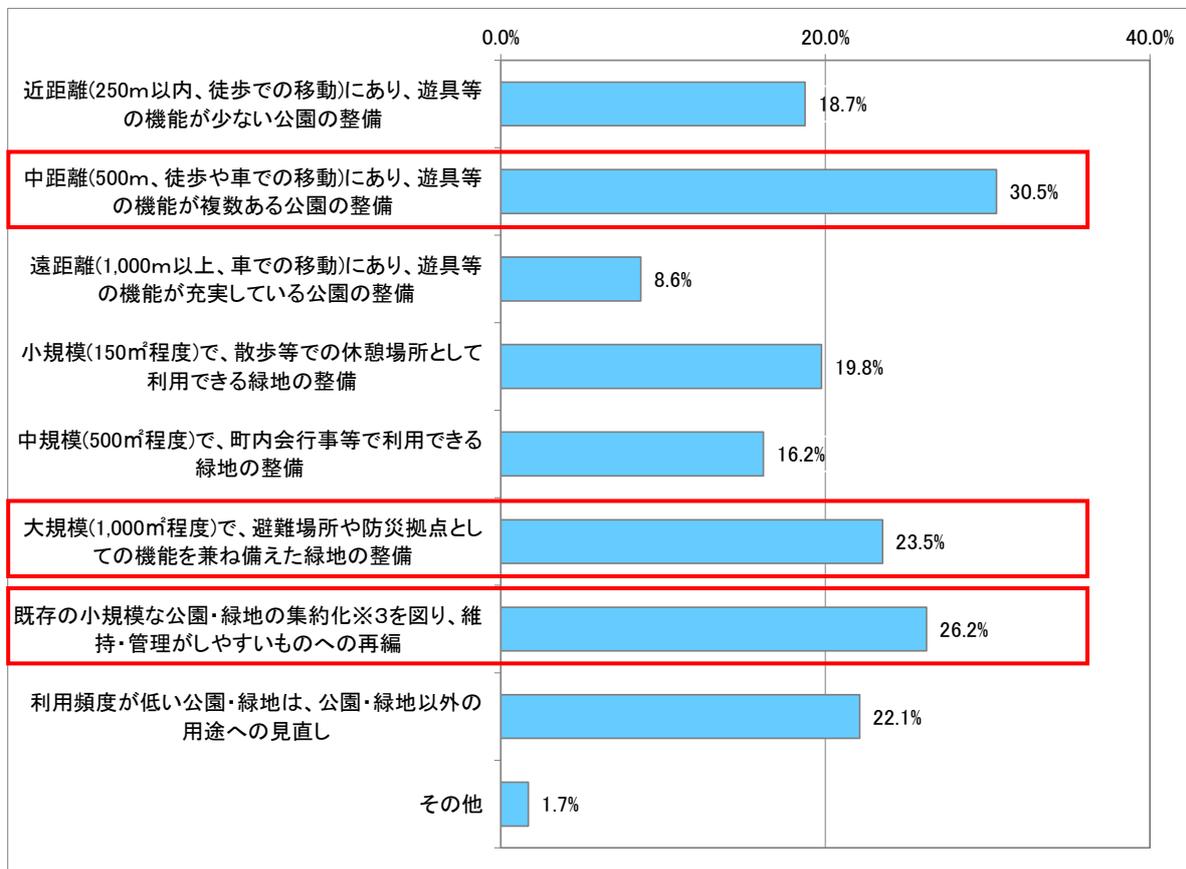
■問 15 公園・緑地の整備について

公園・緑地の整備について、今後どのような方針(配置・役割等)が望ましいと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

公園・緑地の整備については、「中距離(500m、徒歩や車での移動)にあり、遊具等の機能が複数ある公園の整備」が30.5%と最も高く、次いで「既存の小規模な公園・緑地の集約化を図り、維持・管理がしやすいものへの再編」が26.2%、「大規模(1,000㎡程度)で、避難場所や防災拠点としての機能を兼ね備えた緑地の整備」が23.5%となっている。

子供や家族(子育て世代)などが楽しめる遊具等を備えた公園の整備、災害に強いまちづくりに向けた防災機能を兼ね備えた緑地の整備が求められているほか、公園・緑地の集約化・再編による公園の適正配置が求められている。

図 公園・緑地の整備について



■問 15×年齢、家族構成、居住地区、居住年数

【年齢別】

50代では「大規模(1,000 m²程度)で、避難場所や防災拠点としての機能を兼ね備えた緑地の整備」が30.3%、60代では「既存の小規模な公園・緑地の集約化を図り、維持・管理がしやすいものへの再編」が28.4%、70歳以上代では「小規模(150 m²程度)で、散歩等での休憩場所として利用できる緑地の整備」が29.9%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「中距離(500m、徒歩や車での移動)にあり、遊具等の機能が複数ある公園の整備」が最も高い。

【家族構成別】

ひとり暮らしでは「既存の小規模な公園・緑地の集約化を図り、維持・管理がしやすいものへの再編」が26.8%、夫婦のみ、その他では「小規模(150 m²程度)で、散歩等での休憩場所として利用できる緑地の整備」がそれぞれ27.4%、28.1%と最も高い。二世帯同居(親と子)、三世帯同居では全体と同様に「中距離(500m、徒歩や車での移動)にあり、遊具等の機能が複数ある公園の整備」が最も高い。

【居住地区別】

すべての地区で全体と同様に「中距離(500m、徒歩や車での移動)にあり、遊具等の機能が複数ある公園の整備」が最も高い。

【居住年数別】

20年以上では「大規模(1,000 m²程度)で、避難場所や防災拠点としての機能を兼ね備えた緑地の整備」が26.5%と最も高い。それ以外の居住年数では全体と同様に「中距離(500m、徒歩や車での移動)にあり、遊具等の機能が複数ある公園の整備」が最も高い。

表 公園・緑地の整備について（クロス）

		1	2	3	4	5	6	7	8	9							
単位：%		園の整備あり、遊具等の機能が少ない公園	近距離（250m以内、徒歩での移動あり、整備あり、遊具等の機能が複数ある公園）	中距離（500m、徒歩や車での移動あり、整備あり、遊具等の機能が充実している公園）	遠距離（1,000m以上、車で移動あり、整備あり、遊具等の機能が充実している公園）	備の休憩場所として利用できる緑地の整備	小規模（150㎡程度）で、散歩等で	事等で利用できる緑地の整備	中規模（500㎡程度）で、町内会行	えた緑地の整備	大規模（1,000㎡程度）で、避難	への再編	3を、維持・管理がしやすいもの	既存の小規模な公園・緑地の集約化※	緑地以外の用途への見直し	利用頻度が低い公園・緑地は、公園・	その他
合計		1,533	18.1	29.5	8.3	19.1	15.7	22.8	25.4	21.4	1.6						
年齢	20歳未満	189	16.4	40.2	9.5	13.8	13.8	19.0	21.2	20.1	0.5						
	20代	132	12.9	54.5	10.6	13.6	15.9	21.2	20.5	15.2	1.5						
	30代	196	14.3	41.8	17.9	11.7	12.2	23.0	30.6	16.3	1.0						
	40代	222	18.0	31.1	10.8	16.2	16.7	18.9	25.2	21.2	2.7						
	50代	234	20.9	23.9	6.0	21.4	14.1	30.3	25.6	24.8	2.1						
	60代	275	18.9	16.4	5.1	20.0	15.3	25.8	28.4	26.5	1.8						
	70歳以上	271	22.5	17.7	3.0	29.9	20.7	19.9	24.7	20.7	1.5						
家族構成	ひとり暮らし	220	22.7	25.0	5.9	19.1	13.2	19.1	26.8	20.0	1.8						
	夫婦のみ	347	20.5	21.0	5.8	27.4	17.9	25.6	24.2	23.1	1.2						
	二世帯同居（親と子）	787	17.4	33.2	10.0	15.8	15.1	22.4	26.0	20.8	1.3						
	三世帯同居	106	12.3	46.2	9.4	13.2	16.0	24.5	24.5	26.4	3.8						
	その他	57	12.3	19.3	8.8	28.1	17.5	22.8	21.1	15.8	5.3						
居住地域	東部地域	361	19.4	29.9	10.2	18.3	15.0	21.9	26.3	22.4	1.9						
	西部地域	385	16.4	30.6	8.8	20.3	14.5	23.6	25.7	18.7	1.6						
	南部地域	407	16.0	30.5	7.6	20.1	16.7	24.8	27.0	21.9	1.0						
	北部地域	367	21.5	27.5	6.8	17.4	16.6	19.9	22.9	22.3	2.2						
居住年数	5年未満	313	19.5	39.0	11.2	18.2	13.1	19.8	24.3	18.2	2.9						
	5年以上10年未満	223	18.4	30.9	10.8	16.6	13.9	22.0	28.3	23.8	0.4						
	10年以上20年未満	385	14.8	32.7	8.1	15.6	15.3	20.5	25.2	22.3	1.6						
	20年以上	596	19.5	22.3	6.4	22.7	18.0	26.5	24.7	21.5	1.5						

■問 16 緑の満足度について

あなたのお住まいの地域における緑化の取り組みについて、どのように感じていますか。下記のそれぞれの項目に対する「現状の満足度」について、それぞれ当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

緑の満足度について、満足である（「満足」と「やや満足」の合計）は「公園・緑地の緑化整備」が38.7%と最も高く、次いで、「公共施設の緑化整備」が31.6%、「道路や公園の緑化・清掃ボランティアの推進」が20.6%となっている。

満足度の平均点の上位は、「公園・緑地の緑化整備」が3.4点と最も高く、次いで、「公共施設の緑化整備」がともに3.3点となっている。

不満である（「不満」と「やや不満」の合計）は「田園風景の景観の保全」が12.2%と最も高く、次いで、「住宅地などに緑を設置する場合の補助金の拡充」が11.9%、「地域住民同士で緑を守り、育てるための活動」が11.5%となっている。

図 緑の満足度について

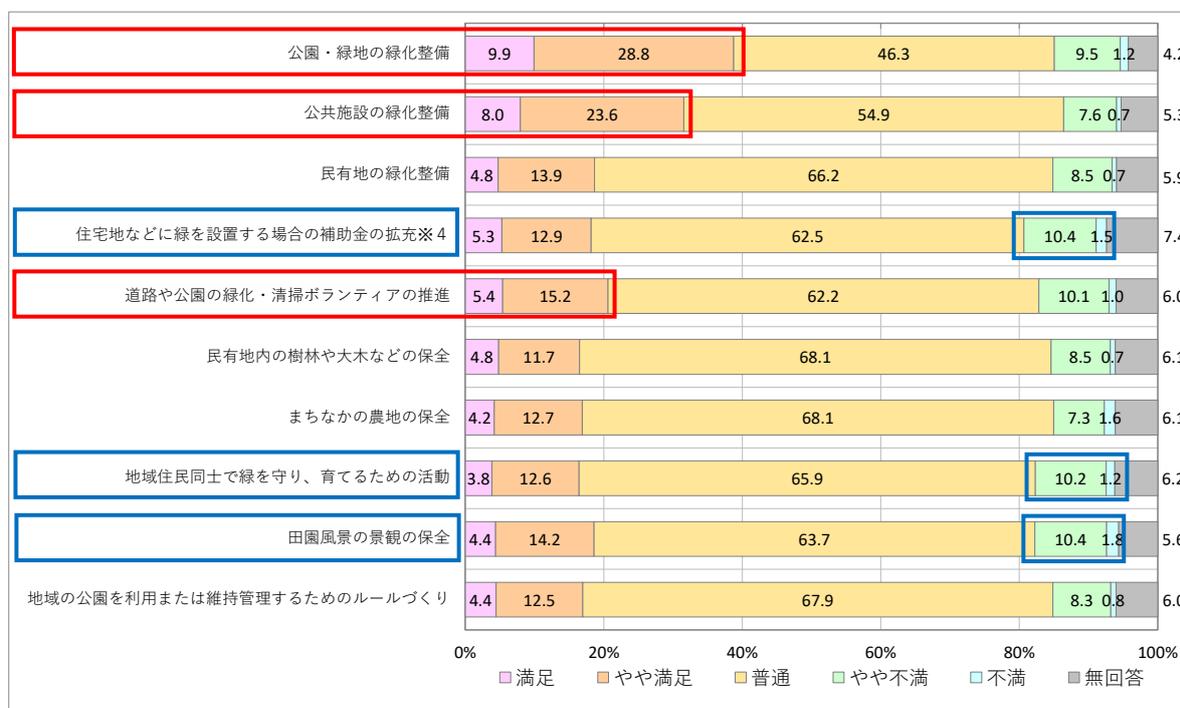


表 緑の満足度について（平均点）

区分	平均点
公園・緑地の緑化整備	3.4
公共施設の緑化整備	3.3
道路や公園の緑化・清掃ボランティアの推進	3.1
民有地の緑化整備	3.1
地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくり	3.1
民有地内の樹林や大木などの保全	3.1
まちなかの農地の保全	3.1
住宅地などに緑を設置する場合の補助金の拡充	3.1
田園風景の景観の保全	3.1
地域住民同士で緑を守り、育てるための活動	3.1

■問 16×年齢、居住地区、居住年数

【年齢別】

“満足である”について、すべての項目で 20 歳未満が最も高い。

不満である”について、「公園・緑地の緑化整備」、「公共施設の緑化整備」、「住宅地などに緑を設置する場合の補助金の拡充」は 50 代、「民有地の緑化整備」、「道路や公園の緑化・清掃ボランティアの推進」、「地域住民同士で緑を守り、育てるための活動」、「地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくり」は 60 代、「民有地内の樹林や大木などの保全」、「まちなかの農地の保全」、「田園風景の景観の保全」は 70 歳以上が最も高い。

【居住地区別】

“満足である”について、「住宅地などに緑を設置する場合の補助金の拡充」、「まちなかの農地の保全」、「地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくり」は東部地域、「公園・緑地の緑化整備」、「公共施設の緑化整備」、「道路や公園の緑化・清掃ボランティアの推進」、「民有地内の樹林や大木などの保全」、「地域住民同士で緑を守り、育てるための活動」は西部地域、「民有地の緑化整備」、「田園風景の景観の保全」は北部地域が最も高い。

“不満である”について、「道路や公園の緑化・清掃ボランティアの推進」は東部地域、「住宅地などに緑を設置する場合の補助金の拡充」は西部地域、「公園・緑地の緑化整備」、「公共施設の緑化整備」、「民有地内の樹林や大木などの保全」、「まちなかの農地の保全」、「地域住民同士で緑を守り、育てるための活動」、「田園風景の景観の保全」、「地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくり」は南部地域、「民有地の緑化整備」は北部地域が最も高い。

【居住年数別】

“満足である”について、「公園・緑地の緑化整備」、「民有地の緑化整備」、「住宅地などに緑を設置する場合の補助金の拡充」、「民有地内の樹林や大木などの保全」は 5 年未満、「公共施設の緑化整備」、「まちなかの農地の保全」、「田園風景の景観の保全」は 5 年以上 10 年未満、「道路や公園の緑化・清掃ボランティアの推進」、「地域住民同士で緑を守り、育てるための活動」、「地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくり」は 5 年以上 10 年未満が最も高い。

“不満である”について、すべての項目で 20 年以上が最も高い。

表 緑の満足度について（クロス）

単位：%		回答数	5	4	3	2	1	無回答		
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満			
1	公園・緑地の緑化整備	合計	1,533	9.9	28.8	46.3	9.5	1.2	4.2	
		年齢	20歳未満	189	15.3	38.1	38.6	5.8	0.5	1.6
			20代	132	14.4	38.6	43.2	3.0	0.8	0.0
			30代	196	6.6	32.7	50.0	8.2	1.5	1.0
			40代	222	11.3	29.3	45.5	12.2	0.9	0.9
			50代	234	7.7	20.1	53.4	13.7	1.3	3.8
			60代	275	8.7	26.9	48.7	10.2	1.8	3.6
			70歳以上	271	8.5	24.4	43.5	9.6	1.1	12.9
		居住地域	東部地域	361	8.3	25.2	52.1	8.0	1.9	4.4
			西部地域	385	12.5	29.9	44.7	8.6	0.8	3.6
			南部地域	407	10.1	29.2	44.5	11.8	0.7	3.7
			北部地域	367	8.7	31.1	45.8	9.0	1.1	4.4
		居住年数	5年未満	313	13.4	32.3	45.0	5.8	1.3	2.2
			5年以上10年未満	223	12.6	32.7	41.3	10.3	0.4	2.7
			10年以上20年未満	385	8.8	29.6	47.5	9.9	0.3	3.9
			20年以上	596	7.7	25.5	48.2	10.9	1.8	5.9
2	公共施設の緑化整備	合計	1,533	8.0	23.6	54.9	7.6	0.7	5.3	
		年齢	20歳未満	189	12.2	38.1	43.4	3.7	0.5	2.1
			20代	132	12.9	31.8	52.3	2.3	0.8	0.0
			30代	196	6.6	21.4	60.2	9.2	1.0	1.5
			40代	222	8.1	24.3	59.0	7.2	0.5	0.9
			50代	234	6.4	18.8	61.1	10.3	0.4	3.0
			60代	275	6.9	16.4	62.2	9.5	0.7	4.4
			70歳以上	271	5.9	22.5	45.0	8.5	0.7	17.3
		居住地域	東部地域	361	8.0	23.5	56.0	7.5	0.3	4.7
			西部地域	385	8.3	24.4	54.8	6.8	0.8	4.9
			南部地域	407	7.6	24.8	54.1	8.4	0.7	4.4
			北部地域	367	7.9	21.8	55.9	7.6	0.8	6.0
		居住年数	5年未満	313	10.9	26.2	54.3	5.1	0.6	2.9
			5年以上10年未満	223	9.0	30.0	51.1	4.9	0.0	4.9
			10年以上20年未満	385	8.1	24.9	54.8	8.1	0.3	3.9
			20年以上	596	6.2	19.5	56.4	9.6	1.2	7.2

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分
 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 緑の満足度について（クロス）

単位：%		回答数	5	4	3	2	1	無回答	
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満		
3 民有地の緑化整備	合計	1,533	4.8	13.9	66.2	8.5	0.7	5.9	
	年齢	20歳未満	189	11.1	30.7	55.0	1.6	0.0	1.6
		20代	132	7.6	20.5	66.7	3.8	0.8	0.8
		30代	196	3.6	10.7	76.0	6.6	1.0	2.0
		40代	222	5.0	17.1	65.3	11.3	0.5	0.9
		50代	234	4.3	7.7	74.4	10.7	0.4	2.6
		60代	275	2.5	7.6	71.3	12.0	1.1	5.5
		70歳以上	271	2.6	10.0	56.8	10.0	0.7	19.9
	居住地	東部地域	361	5.8	12.5	67.0	8.9	0.3	5.5
		西部地域	385	4.2	14.0	67.5	7.8	0.8	5.7
		南部地域	407	3.9	14.0	67.8	8.6	0.7	4.9
		北部地域	367	5.4	15.0	62.9	9.3	0.8	6.5
	居住年数	5年未満	313	8.0	18.2	66.8	4.2	0.3	2.6
		5年以上10年未満	223	6.7	13.0	66.4	8.1	0.0	5.8
		10年以上20年未満	385	4.2	17.9	66.2	7.5	0.0	4.2
		20年以上	596	2.9	9.6	65.8	11.7	1.5	8.6
4 住宅地などに緑を設置する場合の補助金の拡充※4	合計	1,533	5.3	12.9	62.5	10.4	1.5	7.4	
	年齢	20歳未満	189	14.3	22.2	58.2	3.2	1.1	1.1
		20代	132	6.1	22.7	62.9	4.5	2.3	1.5
		30代	196	4.1	11.7	67.3	12.2	2.6	2.0
		40代	222	5.9	14.4	65.8	11.7	0.9	1.4
		50代	234	3.0	6.4	71.8	14.5	0.4	3.8
		60代	275	3.6	10.2	65.5	12.0	1.1	7.6
		70歳以上	271	3.0	10.0	48.7	11.4	2.6	24.4
	居住地	東部地域	361	6.4	13.3	62.0	10.0	1.1	7.2
		西部地域	385	5.5	12.7	60.8	13.0	1.3	6.8
		南部地域	407	4.2	15.0	65.4	8.6	1.7	5.2
		北部地域	367	5.2	10.9	62.1	10.4	1.9	9.5
	居住年数	5年未満	313	6.7	15.7	67.7	5.1	1.0	3.8
		5年以上10年未満	223	7.6	12.6	61.9	11.7	0.9	5.4
		10年以上20年未満	385	6.5	15.1	62.3	9.9	1.3	4.9
		20年以上	596	3.0	10.6	59.9	13.3	2.2	11.1

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分
 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 緑の満足度について（クロス）

単位：%		回答数	5	4	3	2	1	無回答	
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満		
5 道路や公園の 緑化・清掃ボ ランティアの 推進	合計	1,533	5.4	15.2	62.2	10.1	1.0	6.0	
	年齢	20歳未満	189	13.2	30.2	48.1	6.3	0.0	2.1
		20代	132	9.1	22.0	65.2	3.0	0.0	0.8
		30代	196	3.6	13.3	69.4	10.7	1.5	1.5
		40代	222	5.9	16.7	66.2	8.1	1.4	1.8
		50代	234	3.0	6.4	73.1	12.0	1.3	4.3
		60代	275	2.9	12.4	64.0	13.8	1.1	5.8
		70歳以上	271	3.7	12.5	52.8	12.2	1.5	17.3
	居住 地域	東部地域	361	5.3	13.3	61.2	13.6	0.6	6.1
		西部地域	385	5.7	16.9	64.9	6.0	1.0	5.5
		南部地域	407	5.2	15.2	62.7	10.6	1.7	4.7
		北部地域	367	5.4	15.8	60.5	10.9	0.8	6.5
	居住 年数	5年未満	313	5.8	18.8	64.2	7.0	1.0	3.2
		5年以上10年未満	223	7.6	14.8	62.8	9.4	0.0	5.4
		10年以上20年未満	385	7.5	19.7	58.4	8.8	0.8	4.7
		20年以上	596	3.2	10.7	63.4	12.8	1.7	8.2
6 民有地内の樹 林や大木など の保全	合計	1,533	4.8	11.7	68.1	8.5	0.7	6.1	
	年齢	20歳未満	189	13.2	24.3	56.1	4.2	0.0	2.1
		20代	132	7.6	22.0	65.2	3.8	0.8	0.8
		30代	196	3.6	10.7	76.0	7.1	1.0	1.5
		40代	222	5.0	17.1	69.8	5.9	0.9	1.4
		50代	234	3.0	4.3	78.2	9.8	0.4	4.3
		60代	275	2.2	5.1	74.5	12.0	0.7	5.5
		70歳以上	271	2.6	7.4	57.2	12.5	1.1	19.2
	居住 地域	東部地域	361	5.0	10.8	69.8	8.6	0.6	5.3
		西部地域	385	5.5	12.2	67.3	8.8	0.5	5.7
		南部地域	407	3.7	12.8	69.3	8.8	0.7	4.7
		北部地域	367	5.4	10.6	67.3	7.9	1.1	7.6
	居住 年数	5年未満	313	7.0	15.0	69.0	5.1	0.6	3.2
		5年以上10年未満	223	6.7	14.8	66.8	6.7	0.0	4.9
		10年以上20年未満	385	5.7	13.2	68.3	7.3	0.3	5.2
		20年以上	596	2.5	7.9	68.1	11.7	1.3	8.4

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分

 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 緑の満足度について（クロス）

単位：%		回答数	5	4	3	2	1	無回答	
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満		
7 まちなかの農地の保全	合計	1,533	4.2	12.7	68.1	7.3	1.6	6.1	
	年齢	20歳未満	189	11.6	25.4	55.0	5.3	1.1	1.6
		20代	132	6.1	18.2	68.9	4.5	1.5	0.8
		30代	196	3.6	12.2	73.5	7.7	1.5	1.5
		40代	222	5.0	14.9	70.7	5.9	2.3	1.4
		50代	234	2.6	7.3	76.5	8.1	0.9	4.7
		60代	275	1.1	7.3	77.8	7.6	1.1	5.1
		70歳以上	271	2.2	10.0	56.1	10.0	2.6	19.2
	居住地域	東部地域	361	3.9	13.9	68.4	7.2	0.8	5.8
		西部地域	385	4.2	13.5	67.5	7.5	1.8	5.5
		南部地域	407	4.9	12.3	68.1	7.6	2.2	4.9
		北部地域	367	3.8	11.4	69.5	7.1	1.1	7.1
	居住年数	5年未満	313	5.8	15.3	69.6	5.1	0.6	3.5
		5年以上10年未満	223	6.7	17.0	65.0	4.9	1.3	4.9
		10年以上20年未満	385	5.2	13.8	69.1	6.0	0.8	5.2
		20年以上	596	1.8	9.2	68.1	9.9	2.7	8.2
8 地域住民同士で緑を守り、育てるための活動	合計	1,533	3.8	12.6	65.9	10.2	1.2	6.2	
	年齢	20歳未満	189	9.5	31.7	49.7	7.4	0.0	1.6
		20代	132	3.8	18.2	72.7	5.3	0.0	0.0
		30代	196	3.1	9.7	76.0	9.2	0.5	1.5
		40代	222	5.9	12.6	70.7	8.1	1.4	1.4
		50代	234	2.6	4.7	77.4	10.7	0.0	4.7
		60代	275	0.7	8.0	69.1	13.5	2.9	5.8
		70歳以上	271	3.3	9.6	51.3	13.7	2.6	19.6
	居住地域	東部地域	361	3.6	12.2	66.2	11.1	1.1	5.8
		西部地域	385	5.2	11.9	66.2	9.9	1.0	5.7
		南部地域	407	3.2	13.3	65.6	11.3	2.0	4.7
		北部地域	367	3.5	13.1	66.2	9.0	0.8	7.4
	居住年数	5年未満	313	5.8	13.7	70.3	6.4	0.6	3.2
		5年以上10年未満	223	5.4	15.2	66.4	6.3	0.9	5.8
		10年以上20年未満	385	3.6	17.4	65.2	8.8	0.5	4.4
		20年以上	596	2.5	7.9	64.1	14.8	2.0	8.7

: “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分
 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

表 緑の満足度について（クロス）

単位：%		回答数	5	4	3	2	1	無回答	
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満		
9 田園風景の景観の保全	合計	1,533	4.4	14.2	63.7	10.4	1.8	5.6	
	年齢	20歳未満	189	10.1	30.2	46.6	10.6	0.5	2.1
		20代	132	4.5	18.2	67.4	9.1	0.8	0.0
		30代	196	3.6	12.8	73.5	7.7	1.0	1.5
		40代	222	5.4	13.5	67.1	10.4	2.7	0.9
		50代	234	2.6	9.0	73.1	9.8	1.7	3.8
		60代	275	1.8	10.2	71.6	9.8	1.5	5.1
		70歳以上	271	4.1	11.4	49.8	13.7	3.3	17.7
	居住地域	東部地域	361	5.0	13.0	65.7	10.0	1.4	5.0
		西部地域	385	4.9	13.8	63.1	10.9	2.1	5.2
		南部地域	407	3.4	14.7	64.1	11.3	2.0	4.4
		北部地域	367	4.4	15.3	63.2	9.0	1.4	6.8
	居住年数	5年未満	313	5.4	18.5	64.9	7.0	1.3	2.9
		5年以上10年未満	223	5.8	19.3	62.8	6.3	1.3	4.5
		10年以上20年未満	385	4.9	14.8	65.2	10.4	0.3	4.4
		20年以上	596	2.9	9.6	63.1	13.8	2.9	7.9
10 地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくり	合計	1,533	4.4	12.5	67.9	8.3	0.8	6.0	
	年齢	20歳未満	189	12.7	25.9	55.6	4.2	0.0	1.6
		20代	132	5.3	19.7	68.9	5.3	0.8	0.0
		30代	196	3.6	12.2	72.4	10.2	0.0	1.5
		40代	222	4.1	15.3	70.3	7.7	1.4	1.4
		50代	234	2.6	5.6	79.9	6.8	0.9	4.3
		60代	275	1.1	7.6	72.7	11.3	1.1	6.2
		70歳以上	271	4.4	8.5	56.8	10.3	1.1	18.8
	居住地域	東部地域	361	5.5	12.5	66.8	8.3	1.4	5.5
		西部地域	385	4.7	12.7	67.3	9.1	0.3	6.0
		南部地域	407	2.7	12.8	68.8	10.1	0.7	4.9
		北部地域	367	5.2	11.4	70.3	6.0	0.8	6.3
	居住年数	5年未満	313	5.8	15.3	69.0	6.1	0.3	3.5
		5年以上10年未満	223	5.4	17.0	65.0	6.3	0.4	5.8
		10年以上20年未満	385	5.7	15.1	67.3	5.5	1.3	5.2
		20年以上	596	2.7	7.9	68.8	12.2	0.8	7.6

 : “満足” と “やや満足” の合計の割合が最も高い区分

 : “不満” と “やや不満” の合計の割合が最も高い区分

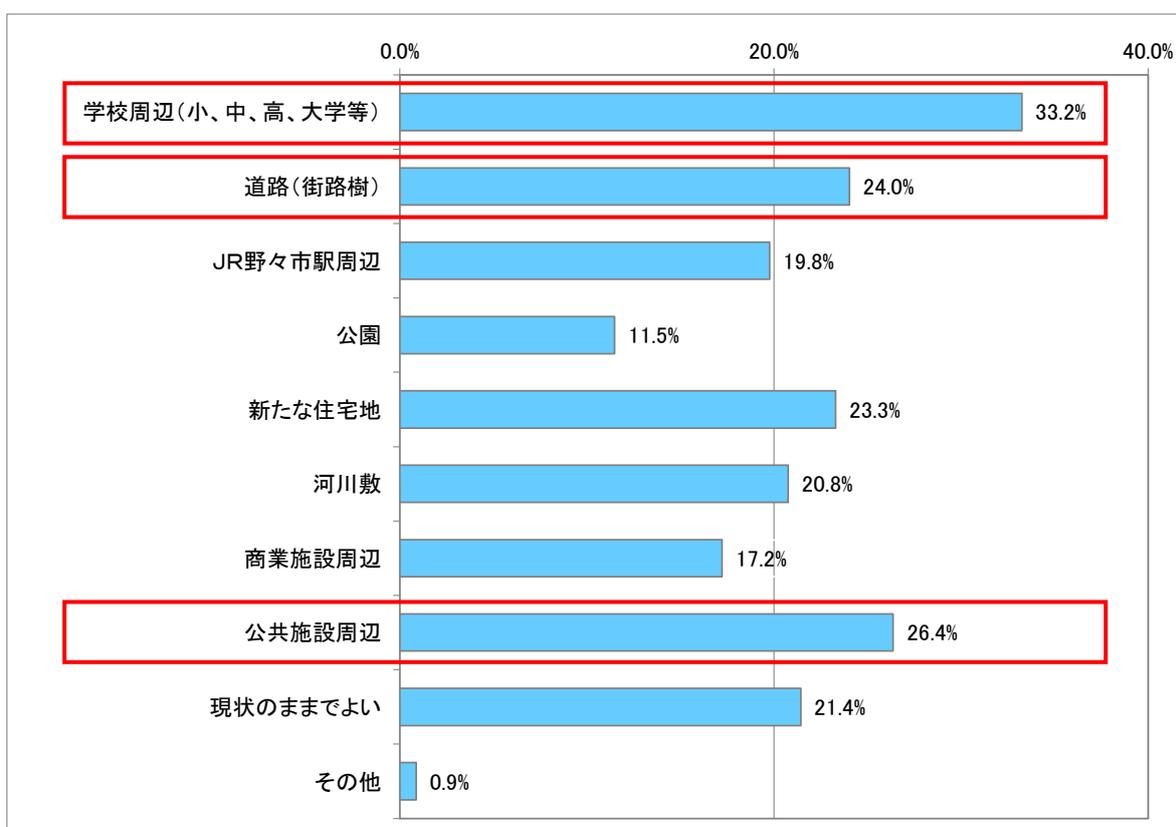
■問 17 緑のまちづくりについて

野々市市の中で、緑化すべきと感じる場所はどこだと思いますか。当てはまる番号を3つ以内選んで○をつけてください。

緑のまちづくりについては、「学校周辺（小、中、高、大学等）」が33.2%と最も高く、次いで「公共施設周辺」が26.4%、「道路（街路樹）」が24.0%となっている。

学校周辺、公共施設周辺などの公共公益施設における緑化、連続性のある道路（街路樹）における緑化の不足や必要性が感じられており、これらの場所における緑化が求められる。

図 緑のまちづくりについて



■問 17×年齢、家族構成、居住地区、居住年数

【年齢別】

60代では「道路（街路樹）」が29.8%、70歳以上代では「新たな住宅地」が28.0%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「学校周辺（小、中、高、大学等）」が最も高い。

【家族構成別】

その他では「公共施設周辺」が31.6%と最も高い。それ以外の家族構成では全体と同様に「学校周辺（小、中、高、大学等）」が最も高い。

【居住地区別】【居住年数別】

すべての項目において、全体と同様に「学校周辺（小、中、高、大学等）」が最も高い。

表 緑のまちづくりについて（クロス）

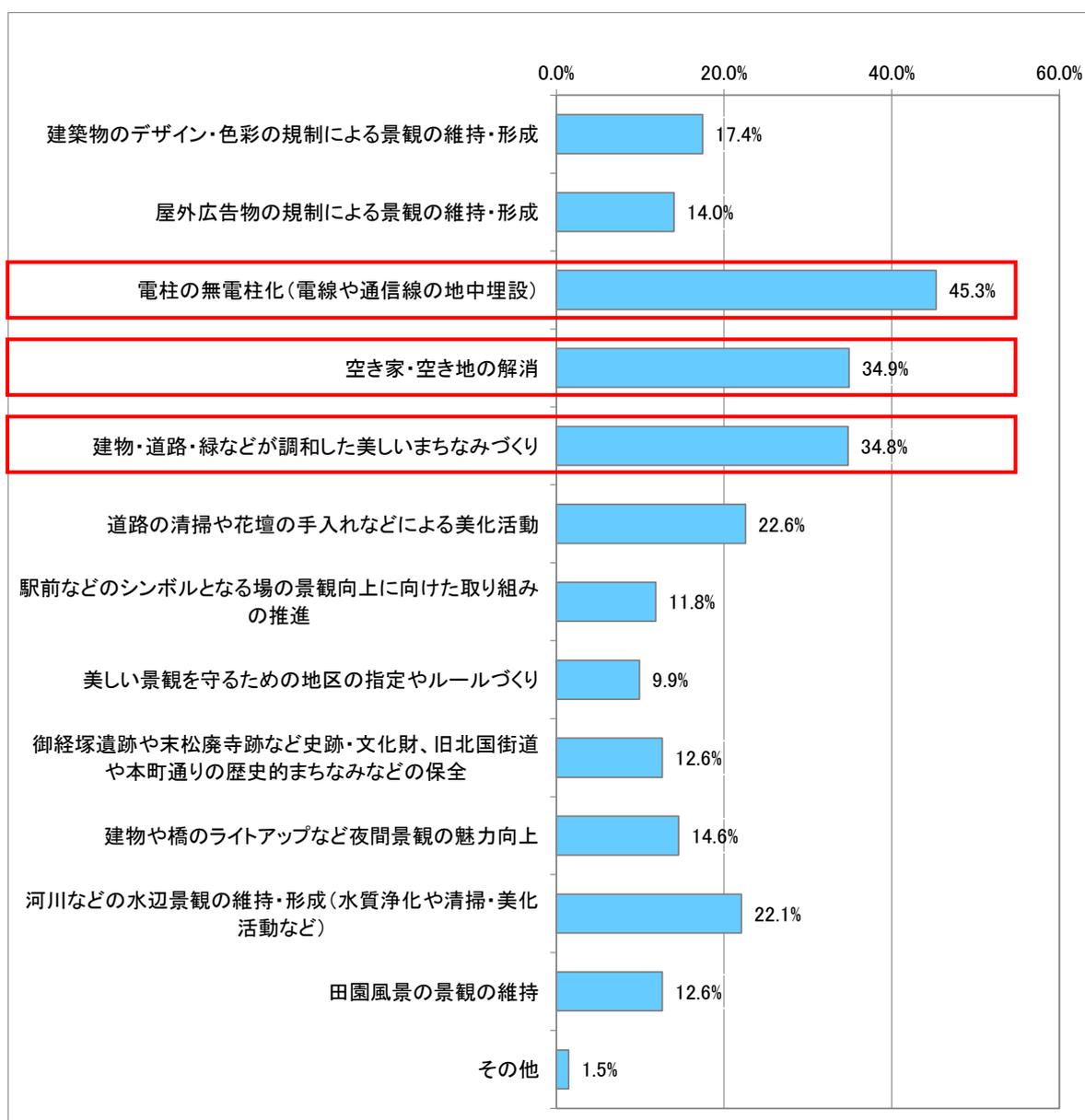
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
		学校周辺（小、中、高、大学等）	道路（街路樹）	J R 野々市駅周辺	公園	新たな住宅地	河川敷	商業施設周辺	公共施設周辺	現状のままでよい	その他	
単位：%												
回答数												
合計		1,533	32.5	23.5	19.3	11.2	22.8	20.3	16.8	20.9	0.8	0.8
年齢	20歳未満	189	31.7	20.1	21.2	10.6	21.2	19.0	21.2	19.6	0.0	0.0
	20代	132	37.1	21.2	17.4	15.9	25.0	22.7	18.9	21.2	0.0	0.0
	30代	196	38.3	25.0	16.3	10.2	22.4	17.9	21.4	21.9	1.0	1.0
	40代	222	36.9	18.9	16.7	10.4	17.1	19.4	14.9	24.8	1.8	1.8
	50代	234	31.6	21.4	19.7	11.1	17.1	23.1	18.4	21.4	0.4	0.4
	60代	275	29.5	29.8	23.3	14.2	26.5	21.8	10.5	15.6	1.1	1.1
	70歳以上	271	26.6	25.1	18.8	7.7	28.0	18.8	16.6	22.9	0.7	0.7
家族構成	ひとり暮らし	220	25.9	21.4	20.5	10.5	20.5	22.3	17.3	21.8	0.0	0.0
	夫婦のみ	347	30.0	28.0	21.6	11.8	26.2	22.5	14.7	15.0	0.9	0.9
	二世帯同居（親と子）	787	34.8	22.2	18.0	11.6	21.9	19.3	17.2	21.9	1.0	1.0
	三世帯同居	106	41.5	25.5	16.0	11.3	22.6	18.9	23.6	22.6	0.9	0.9
	その他	57	29.8	22.8	26.3	5.3	24.6	19.3	14.0	31.6	0.0	0.0
居住地区	東部地域	361	32.7	23.8	13.9	10.8	18.8	23.3	18.8	19.7	0.8	0.8
	西部地域	385	32.2	21.8	23.4	11.9	25.2	19.0	14.5	20.3	0.0	0.0
	南部地域	407	35.4	25.6	13.8	11.3	26.3	20.9	17.4	20.4	1.0	1.0
	北部地域	367	29.7	22.9	25.9	10.9	19.6	18.3	16.6	23.7	1.4	1.4
居住年数	5年未満	313	32.3	25.6	18.2	12.1	22.4	21.7	18.8	22.0	1.3	1.3
	5年以上10年未満	223	35.9	22.0	22.4	10.3	20.6	19.7	18.4	22.0	0.4	0.4
	10年以上20年未満	385	32.5	23.4	21.3	12.2	19.2	21.3	17.7	19.5	0.5	0.5
	20年以上	596	32.0	23.0	17.3	10.7	26.3	19.0	14.9	20.5	1.0	1.0

■問 18 景観形成について

魅力ある景観づくりを進めていくために、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を3つ以内選んで○をつけてください。

景観形成については、「電柱の無電柱化（電線や通信線の地中埋設）」が45.3%と最も高く、次いで「空き家・空き地の解消」が34.9%、「建物・道路・緑などが調和した美しいまちなみづくり」が34.8%となっており、無電柱化による公共空間（道路）の景観づくりをはじめ、景観を阻害する空き家・空き地に関する取り組み、まちなみ景観としての調和に関する取り組みなどが求められている。

図 景観形成について



■問 18×年齢、家族構成、居住地区、居住年数

【年齢別】

20歳未満では「空き家・空き地の解消」が37.6%、20代では「建物・道路・緑などが調和した美しいまちなみづくり」が44.7%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「電柱の無電柱化（電線や通信線の地中埋設）」が最も高い。

【家族構成別】

三世同居では「空き家・空き地の解消」が43.4%と最も高い。それ以外の家族構成では全体と同様に「電柱の無電柱化（電線や通信線の地中埋設）」が最も高い。

【居住地区別】

すべての地区で全体と同様に「電柱の無電柱化（電線や通信線の地中埋設）」が最も高い。

【居住年数別】

5年未満では「空き家・空き地の解消」が41.2%と最も高い。それ以外の居住年数では全体と同様に「電柱の無電柱化（電線や通信線の地中埋設）」が最も高い。

表 景観形成について（クロス）

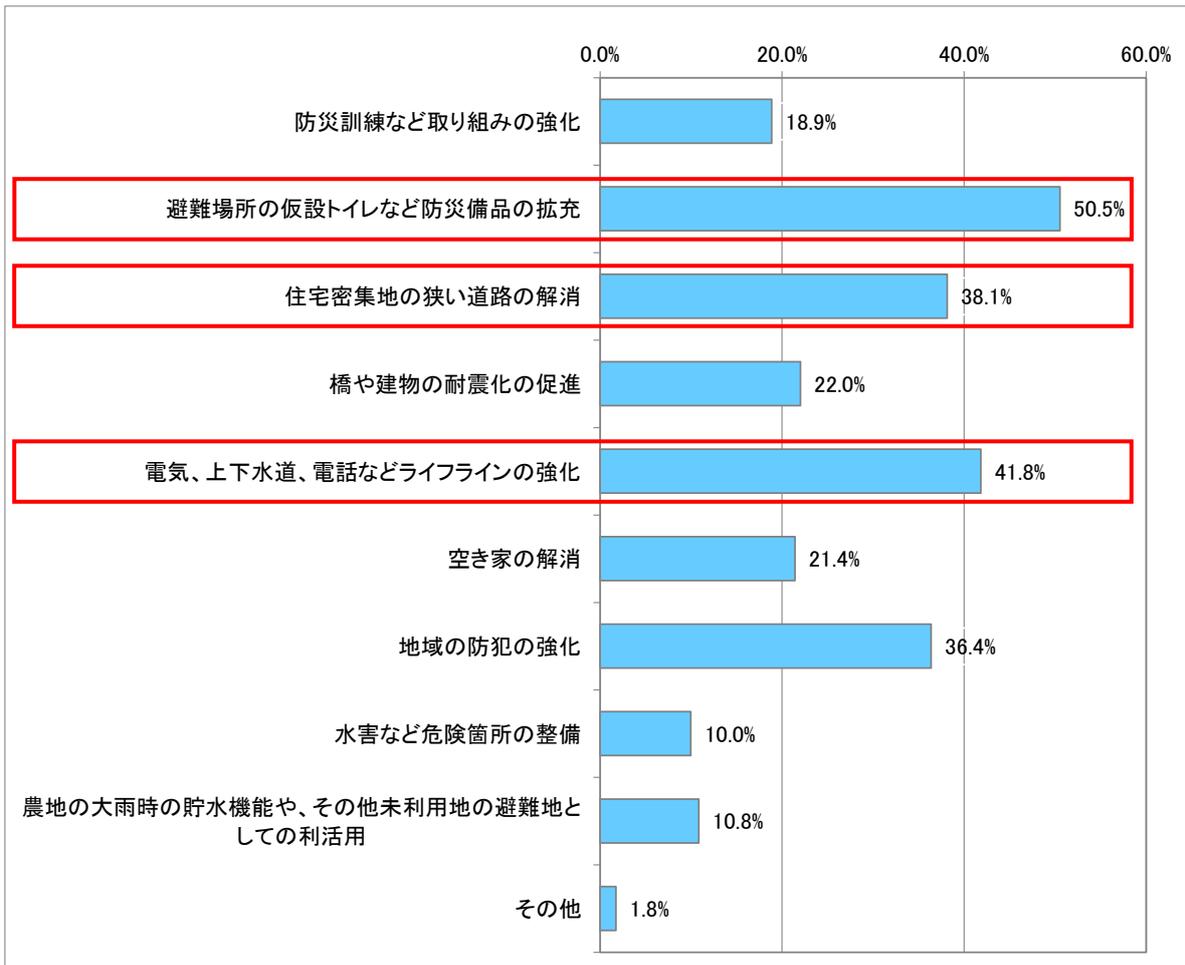
	回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13				
		景観の維持・形成	建築物のデザイン・色彩の規制による	屋外広告物の規制による	埋設（電柱の無電柱化（電線や通信線の地中））	空き家・空き地の解消	まちなみづくり	建物・道路・緑などが調和した美しい	美化活動	道路の清掃や花壇の手入れなどによる	駅前などのシンボルとなる場の景観向上に向けた取り組みの推進	美しい景観を守るための地区の指定やルールづくり	まちなみなどの保全	御経塚遺跡や末松庵寺跡など史跡・文化財、旧国道や本町通りの歴史的	の魅力や橋のライトアップなど夜間景観の向上	質浄化や清掃・美化活動など（水	河川などの水辺景観の維持・形成（水	田園風景の景観の維持
単位：%																		
合計	1,533	17.1	13.8	44.4	34.2	34.1	22.1	11.6	9.7	12.4	14.3	21.7	12.4	1.4				
年齢	20歳未満	189	28.0	7.4	29.6	37.6	28.0	18.0	16.9	10.6	9.5	23.3	18.5	9.0	0.5			
	20代	132	27.3	6.1	22.0	39.4	44.7	23.5	17.4	6.8	6.8	17.4	19.7	9.8	1.5			
	30代	196	19.4	8.7	44.9	38.3	34.7	21.9	10.7	8.7	12.2	16.8	19.9	10.7	2.0			
	40代	222	16.2	13.5	41.9	37.4	36.9	19.8	8.6	6.3	10.8	18.9	23.0	13.1	2.3			
	50代	234	16.2	17.5	49.6	38.5	36.3	20.5	10.7	9.0	10.7	15.0	23.1	12.0	1.7			
	60代	275	10.9	20.7	53.5	30.2	36.0	24.7	9.8	9.1	13.1	5.1	24.4	12.0	1.1			
	70歳以上	271	10.7	15.9	54.6	24.7	27.3	25.1	10.7	14.8	19.6	9.2	21.8	17.7	1.1			
家族構成	ひとり暮らし	220	16.8	12.7	41.8	38.2	36.4	19.5	13.6	7.7	12.3	10.9	20.9	11.4	1.4			
	夫婦のみ	347	13.3	15.3	52.7	30.5	35.4	26.5	10.7	10.7	14.4	11.0	25.4	13.8	0.6			
	二世代同居（親と子）	787	19.3	13.5	42.6	34.2	32.9	20.3	11.2	9.9	11.4	16.8	19.9	12.2	1.8			
	三世代同居	106	17.9	15.1	36.8	43.4	38.7	23.6	11.3	6.6	11.3	16.0	24.5	11.3	1.9			
	その他	57	12.3	14.0	45.6	28.1	26.3	29.8	15.8	14.0	15.8	12.3	21.1	15.8	1.8			
居住地域	東部地域	361	18.8	11.9	46.5	39.3	34.9	20.5	8.9	9.7	12.7	12.7	23.0	10.5	1.1			
	西部地域	385	16.1	15.8	44.2	33.5	34.3	21.8	12.7	9.4	10.9	13.8	20.8	11.9	1.3			
	南部地域	407	16.2	13.0	45.0	35.6	37.6	24.8	8.4	11.3	9.8	15.7	20.6	17.9	1.2			
	北部地域	367	17.4	14.2	42.0	29.2	29.4	21.5	16.3	8.2	16.6	15.0	22.3	8.4	2.2			
居住年数	5年未満	313	21.7	10.9	36.7	41.2	38.3	24.3	12.5	7.3	9.6	17.6	19.5	11.5	1.6			
	5年以上10年未満	223	19.3	13.5	46.2	38.6	34.1	18.8	10.8	8.1	13.5	12.1	20.2	9.4	1.8			
	10年以上20年未満	385	17.7	12.7	40.0	31.2	32.7	20.0	11.9	10.1	8.8	16.6	23.9	12.2	1.6			
	20年以上	596	13.9	15.9	50.8	30.9	33.1	23.7	11.1	11.1	15.8	11.6	21.6	14.1	1.2			

■問 19 安心・安全なまちづくりについて

災害や防犯などに強い安心・安全なまちづくりを進めるために、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を3つ以内選んで○をつけてください。

安心・安全なまちづくりについては、「避難場所の仮設トイレなど防災備品の拡充」が50.5%と最も高く、次いで「電気、上下水道、電話などライフラインの強化」が41.8%、「住宅密集地の狭い道路の解消」が38.1%となっており、避難場所や避難経路に関する取り組み、ライフラインの強化などにより、安全性を向上することが求められている。

図 安心・安全なまちづくりについて



■問 19×年齢、家族構成、居住地区、居住年数

【年齢別】

40代では「住宅密集地の狭い道路の解消」が44.6%と最も高い。それ以外の年代では全体と同様に「避難場所の仮設トイレなど防災備品の拡充」が最も高い。

【家族構成別】

その他では「電気、上下水道、電話などライフラインの強化」が45.6%と最も高い。それ以外の家族構成では全体と同様に「避難場所の仮設トイレなど防災備品の拡充」が最も高い。

【居住地区別】【居住年数別】

すべての項目において、全体と同様に「避難場所の仮設トイレなど防災備品の拡充」が最も高い。

表 安心・安全なまちづくりについて（クロス）

単位：%		回答数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			防災訓練など取り組みの強化	拡充 避難場所の仮設トイレなど防災備品の	住宅密集地の狭い道路の解消	橋や建物の耐震化の促進	電気の強化 上下水道、電話などライフライン	空き家の解消	地域の防犯の強化	水害など危険箇所の整備	農地の大雨時の貯水機能や、その他未	土地利用の避難地としての活用
合計		1,533	18.3	48.9	36.9	21.3	40.5	20.7	35.2	9.7	10.5	1.7
年齢	20歳未満	189	19.6	40.2	32.3	27.5	36.0	21.7	33.9	7.4	7.9	1.1
	20代	132	17.4	57.6	33.3	25.8	43.9	16.7	32.6	9.1	7.6	1.5
	30代	196	13.8	55.1	45.4	26.0	46.4	20.4	29.6	10.7	8.2	1.5
	40代	222	14.0	44.1	44.6	22.5	44.1	22.1	39.6	8.6	11.7	3.2
	50代	234	17.5	48.3	39.7	20.5	47.9	23.5	31.6	9.8	9.0	1.3
	60代	275	21.8	50.9	34.2	18.9	38.5	19.3	34.5	11.3	9.8	1.8
	70歳以上	271	21.4	48.7	30.6	14.0	31.4	19.9	43.2	10.3	16.2	1.1
家族構成	ひとり暮らし	220	15.9	46.4	37.7	26.4	42.3	24.1	26.8	8.2	10.5	1.4
	夫婦のみ	347	23.3	47.3	34.0	20.2	40.9	15.6	40.3	11.5	11.2	0.9
	二世帯同居（親と子）	787	16.8	50.3	38.1	20.5	40.0	20.8	35.2	10.0	9.9	2.2
	三世帯同居	106	17.0	52.8	36.8	28.3	40.6	31.1	35.8	7.5	15.1	0.9
	その他	57	19.3	42.1	38.6	10.5	45.6	19.3	36.8	5.3	7.0	1.8
居住地区	東部地域	361	17.2	44.0	38.2	21.6	42.7	25.5	35.2	9.1	7.8	2.2
	西部地域	385	20.0	50.6	33.5	20.3	40.5	19.5	35.3	9.9	10.9	1.8
	南部地域	407	18.7	46.4	41.3	22.6	39.8	19.7	38.1	9.6	13.8	1.0
	北部地域	367	17.4	54.2	34.6	21.3	40.1	18.5	32.7	10.4	9.3	1.4
居住年数	5年未満	313	14.4	45.4	40.6	25.9	45.0	23.6	31.0	11.5	8.9	1.6
	5年以上10年未満	223	14.8	52.9	40.4	23.3	39.0	20.2	35.0	9.0	9.9	1.8
	10年以上20年未満	385	19.5	46.5	38.2	20.0	40.0	20.8	34.0	9.1	8.6	1.8
	20年以上	596	20.8	51.5	32.9	19.5	39.6	19.6	38.1	9.4	12.8	1.5

■問 20 提案について

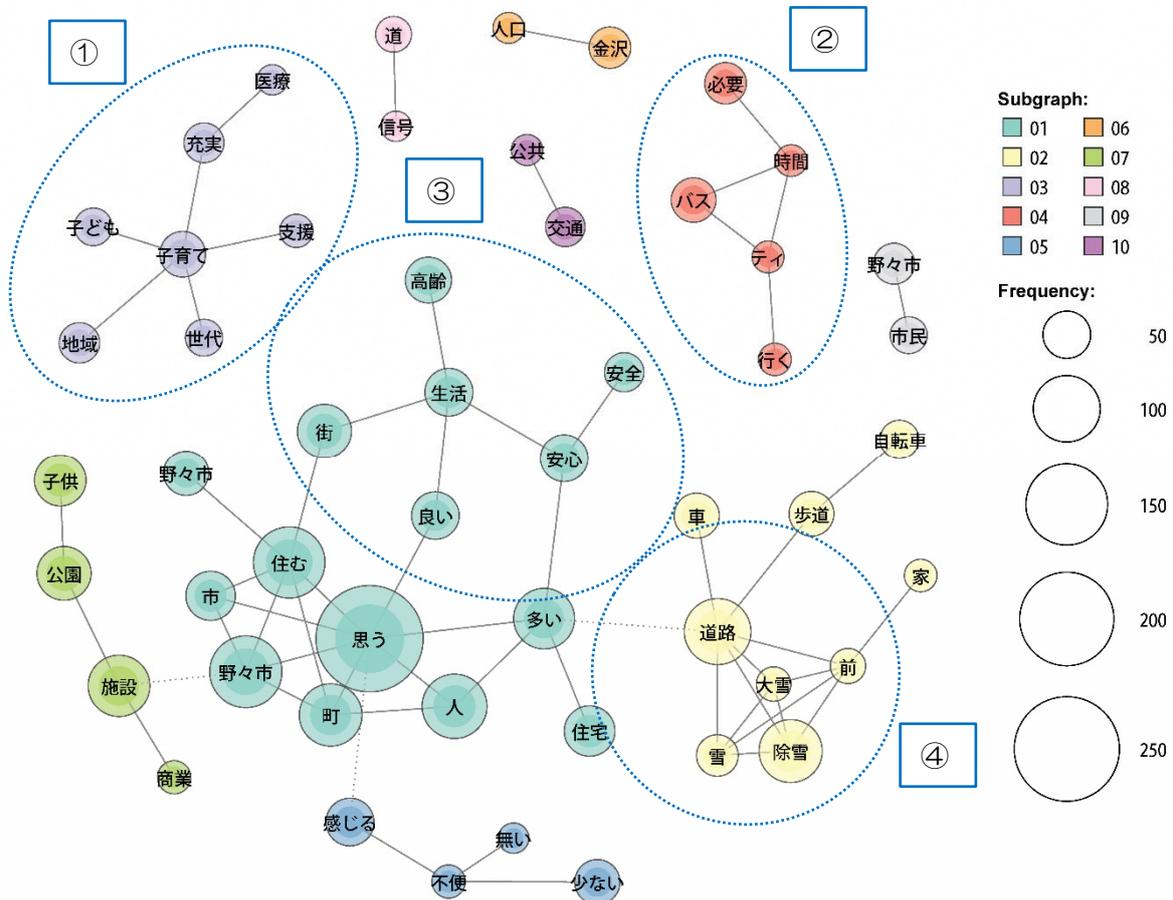
最後に、あなたが考えるまちの将来像や、今後の「まちづくり」について、アイデアがありましたら、ご自由にお書きください。

自由回答の内容について、テキスト型（文章型）データを統計的に分析するためのソフトウェアである「KH Coder」により、共起ネットワーク（単語が共通に出現する関係を円と線で表示した図）の分析を行った。

分析の結果、次のような市民意向が読み取れる。

- ① 子育て環境や支援の充実を求めている
- ② バスの時間の見直し（本数など）を求めている
- ③ 安心安全なまちづくりを求めている
- ④ 大雪時の除雪体制等の強化を求めている

図 共起ネットワーク



資料編

「野々市市都市計画マスタープラン」見直しのための 市民アンケート調査

【 ご協力のお願い 】

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
現在、本市では将来の野々市市のあるべき姿や方向性を示す「都市計画マスタープラン※」見直しの準備を進めております。※都市計画マスタープランについては、次ページをご参照ください。

このアンケート調査は、都市計画マスタープランの見直しにあたり、市民の皆様
に本市の現状や将来像などを伺い、今後のまちづくりの在り方を検討するための重要な
資料とさせていただくためのものです。

お忙しいところ恐れ入りますが、調査の主旨をご理解いただき、ご協力くださいま
すようお願い申し上げます。

ご記入いただいた調査票は、

令和3年 2月21日（日）までに

同封の返信用封筒に入れ、ポストへ投かんしてください。切手は不要です。

令和3年 2月

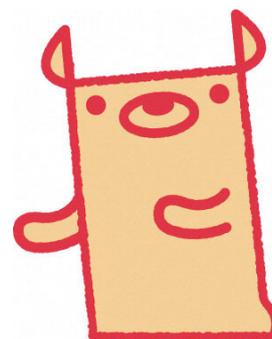
野々市市長 栗 貴章

⚠ ご記入にあたってのお願い ⚠

- この調査の対象者は、野々市市在住の満16歳以上の方から無作為に2,500名を抽出させていただきました。
- アンケートの回答は、あて名のご本人様をご記入ください。
- 回答は、番号を選ぶ方法をとっていますが、「その他」など（ ）がある番号を選択した場合には、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ご記入いただいた調査票は、すべて統計処理し、本調査以外の目的に使用することはありません。
- このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

野々市市 土木部都市計画課都市計画係
電 話：076-227-6091

※なお、アンケートの集計は、本市が委託している本件業務の受託業者である株式会社国土開発センターが行います。また、ご提出いただいたアンケートは、同社が責任を持って取扱をいたします。



野々市市公式キャラクター
「のっティ」

都市計画マスタープランとは？

私たちが快適に生活していくためには、土地の使い方や建物の建て方などに一定のルールを定め、道路・公園・下水道といった公共施設を計画的に整備・維持管理していく必要があります。

そのために、都市全体や身近な地域をどのようなまちにすべきかを市民の皆様にも考えていただくことが大切であり、皆様のご意見などを踏まえ策定する、まちづくりの総合的な計画を「都市計画マスタープラン」と呼んでいます。

このプランは、おおむね 20 年後の都市の姿を展望したうえで、まちづくりの基本的な方向を示します。

都市計画マスタープランは、都市計画法第 18 条の 2 に基づくものであり、本市では、平成 10 年度に計画を策定し、平成 24 年度に見直しています。

現在、本市では、総合計画の見直しを進めており、また、私たちを取り巻く情勢が大きく変化していることから、計画自体の見直しを行う予定です。



2 居住地域における生活環境について

問2 生活環境の満足度について

あなたのお住まいの地域における生活環境について、どのように感じていますか。下記のそれぞれの項目に対する「現状の満足度」について、それぞれ当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

項 目	現状の満足度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
記入例	5	④	3	2	1
1 住宅地の整備	5	4	3	2	1
2 買い物の便利さ	5	4	3	2	1
3 道路の整備	5	4	3	2	1
4 歩行者・自転車道の整備	5	4	3	2	1
5 公共交通機関（鉄道・バスなど）の便利さ	5	4	3	2	1
6 公園や緑地の整備	5	4	3	2	1
7 河川の整備（準用河川以上）	5	4	3	2	1
8 道路側溝の整備	5	4	3	2	1
9 上水道の整備	5	4	3	2	1
10 下水道の整備	5	4	3	2	1
11 ごみの減量・リサイクルなど	5	4	3	2	1
12 まちなみ景観の整備	5	4	3	2	1
13 歴史文化・観光資源の整備	5	4	3	2	1
14 防災上の安全性（避難場所や避難路など）	5	4	3	2	1
15 防犯上の安全性、治安	5	4	3	2	1
16 医療・福祉施設の整備	5	4	3	2	1
17 子育て支援施設の整備	5	4	3	2	1
18 教育・文化施設（小・中学校、文化会館など）の整備	5	4	3	2	1
19 スポーツ施設（体育館、グラウンドなど）の整備	5	4	3	2	1
20 コミュニティ施設（公民館など）の整備	5	4	3	2	1

3 今後のまちづくりの方向性について

問3 将来の野々市市について

将来の野々市市について、どのようなまちになって欲しいですか。当てはまる番号を3つ以内選んで○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------|
| 1 道路、公園などが整ったまち | 2 公共交通が充実したまち |
| 3 低炭素社会 ^{※1} など環境にやさしいまち | 4 自然環境（農地、緑など）と調和したまち |
| 5 産業（農・商・工業）が盛んなまち | 6 観光・交流が盛んなまち |
| 7 子育て環境が充実したまち | 8 医療・福祉環境が充実したまち |
| 9 歴史・文化が感じられるまち | 10 教育・スポーツが盛んなまち |
| 11 災害に強い安心・安全なまち | 12 AI（人工知能）やロボットによる便利なまち |
| 13 地域のふれあい・絆が強いまち | 14 その他（ ） |

※1 低炭素社会：二酸化炭素の排出が少ない社会。

問4 将来の土地利用について

将来の野々市市全体の土地利用について、どのような取り組みを推進するべきだと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1 良好な住環境の整備・保全 | 2 商業環境の充実による商業の振興 |
| 3 企業支援・誘致などによる工業の振興 | 4 農地の保全・農業生産基盤の整備 |
| 5 現状のままでよい | 6 その他（ ） |

問5 将来の都市施設について

将来の都市施設（道路、公園などのまちに必要な施設）について、どのような取り組みを推進するべきだと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1 道路の整備や維持管理 | 2 コミュニティバスなど公共交通の充実 |
| 3 公園や緑地の充実 | 4 医療・福祉施設の整備 |
| 5 教育・文化施設の整備 | 6 スポーツ施設の整備 |
| 7 防災施設の整備 | 8 現状のままでよい |
| 9 その他（ ） | |

問6 コンパクトなまちづくり^{*2}について

野々海市では、今後の人口減少社会に対応するため、コンパクトなまちづくりを推進していますが、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を3つ以内選んで○をつけてください。

1 居住の集積の促進	2 子育て環境の向上
3 医療・福祉環境の向上	4 多様な世代の交流機会の創出
5 歩きやすい道路の整備	6 コミュニティバスなどの維持・向上
7 中心市街地、商店街の活性化	8 空き地・空き家などの活用
9 既存施設の活用	10 防災対策の推進にかかるインフラ整備
11 その他（	）

※2 コンパクトなまちづくり：人口減少社会において、公共交通や都市施設などの都市機能を集約することにより、行政サービスの確保や環境負荷の低減など持続可能な集約型のまちづくりを進めること。

問7 新型コロナウイルスを契機としたまちづくりについて

国では新型コロナウイルスを契機としたまちづくりの方向性として、人や機能等を集積させる都市の重要性に変わりはないとしており、歩けるまちづくりやコンパクトシティ、AI等を利用したスマートシティの推進などを継続していく方針です。

野々海市において、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

1 公共交通だけでなく、自転車や徒歩といった多様な移動手段の確保やその環境整備	
2 市に存在する様々な緑やオープンスペースについて、テレワークやテイクアウト販売等への柔軟な活用	
3 運動不足の解消、ストレスの緩和の効果が得られるようなオープンスペースや緑の整備	
4 災害や感染症等のリスクに対応するため、いざという時に利用できるオープンスペースの整備	
5 駅周辺に生活に必要な機能を集積させた空間の一体的な整備	
6 老朽化した施設を改修し、新たな生活様式に合わせた機能を持つ施設整備の促進	
7 避難所の過密を避けるため、公共施設、民間施設など多様な避難環境の確保	
8 その他（	）

問8 住宅地について

住みたいと感じるまちにするためには、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を3つ以内選んで○をつけてください。

- | | |
|----|---|
| 1 | 住宅に関する融資・助成の制度拡充 |
| 2 | 既存住宅地の生活環境（生活道路、下水道、公園など）の整備・改善 |
| 3 | 建築に対するルールづくりによる良好な住環境の整備 |
| 4 | 災害に強い住宅地づくり |
| 5 | 商業施設などが身近に整備された住宅地の整備 |
| 6 | 住宅と工場の混在解消など住環境の改善 |
| 7 | 緑が豊かな住環境の整備 |
| 8 | 高齢者・障がい者に配慮した住環境の整備 |
| 9 | 野々市市空き家バンクなどによる、空き地や空き家の活用 |
| 10 | 現状のままでよい |
| 11 | その他（ ） |

問9 商業地について

商業の活性化について、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

- | | | | |
|---|--------------|---|---|
| 1 | 既存商店街への活性化支援 | 2 | 新たな商業地の整備 |
| 3 | 大型商業施設の誘致 | 4 | コンビニやスーパー、飲食店の立地誘導 |
| 5 | 起業者への財政的な支援 | 6 | 空き地・空き店舗の活用 |
| 7 | 現状のままでよい | 8 | その他（ ） |

問10 工業地について

工業の活性化について、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1 | 新しい工業地の造成 |
| 2 | 緑化などによる周辺環境との調和 |
| 3 | 助成制度などを活用した企業立地の推進 |
| 4 | 現状のままでよい |
| 5 | その他（ ） |

問11 農地について

今後の農地のあり方について、どのように思いますか。当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 農地は保全するべきである
- 2 必要最低限の開発（住宅地などとして利用）による農地の減少は容認するが、基本的には保全するべきである
- 3 一定の開発における農地の減少はやむを得ない
- 4 農地は特に保全する必要はない
- 5 その他（)

上記で1または2に○をつけた方はその理由について、当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

- 1 農産物の生産を維持するため
- 2 地産地消を推進するため
- 3 まちなかの緑を維持するため
- 4 農地の風景は景観上重要であるため
- 5 生物多様性の保全のため
- 6 その他（)

問12 道路について

道路整備について、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 国道や県道など幹線道路の整備・改良 | 2 市道など身近な生活道路の整備・改良 |
| 3 歩道や交通安全施設の整備・設置 | 4 自転車道・自転車専用レーンの整備 |
| 5 道路のバリアフリー化 | 6 まちなみに配慮した道路の整備 |
| 7 その他（) | |

問13 公共交通について

公共交通のあり方について、どのような取り組みが重要だと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

- 1 JR北陸本線の利便性の向上・駅施設の充実
- 2 北陸鉄道石川線の利便性の向上・駅施設の充実
- 3 コミュニティバス「のっティ」の利便性の向上・施設の充実
- 4 シャトルバス「のんキー」の利便性の向上・施設の充実
- 5 路線バス（北陸鉄道バス）の利便性の向上・施設の充実
- 6 鉄道とバスなどの乗り継ぎ連携の充実
- 7 その他（)

問14 公園・緑地の機能について

公園・緑地について、どのような機能を維持・強化していくことが重要だと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

- 1 子どもや高齢者が集う地域の憩いの場としての機能
- 2 遊具が充実した子どもたちの遊び場としての機能
- 3 ジョギングや散歩が楽しめる場としての機能
- 4 避難場所、防災拠点としての機能
- 5 自然を活用した自然と触れ合える場としての機能
- 6 小さな農地における自家栽培や農業体験などの場（市民農園）としての機能
- 7 スポーツ施設を備えた運動の場としての機能
- 8 その他（)

問15 公園・緑地の整備について

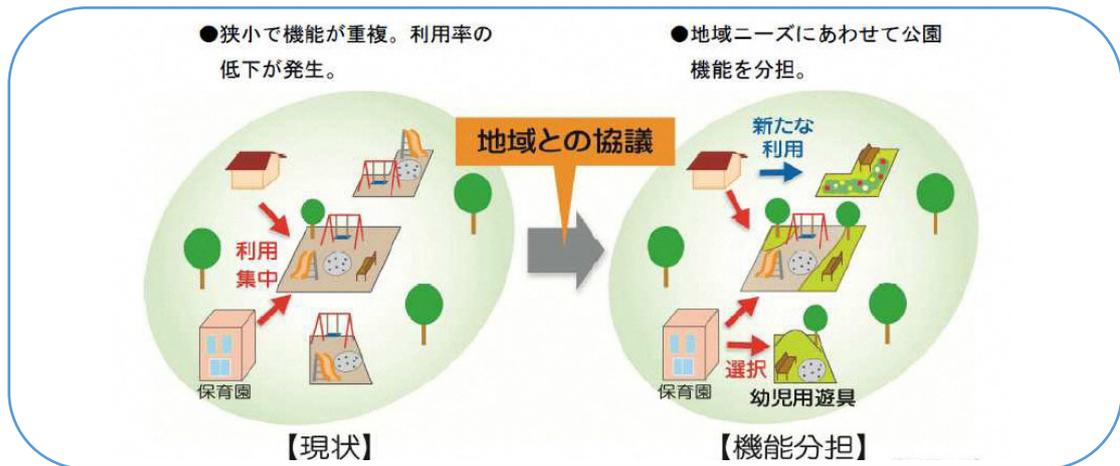
公園・緑地の整備について、今後どのような方針(配置・役割等)が望ましいと思いますか。当てはまる番号を2つ以内選んで○をつけてください。

- 1 近距離(250m以内、徒歩での移動)にあり、遊具等の機能が少ない公園の整備
- 2 中距離(500m、徒歩や車での移動)にあり、遊具等の機能が複数ある公園の整備
- 3 遠距離(1,000m以上、車での移動)にあり、遊具等の機能が充実している公園の整備
- 4 小規模(150㎡程度)で、散歩等での休憩場所として利用できる緑地の整備
- 5 中規模(500㎡程度)で、町内会行事等で利用できる緑地の整備
- 6 大規模(1,000㎡程度)で、避難場所や防災拠点としての機能を兼ね備えた緑地の整備
- 7 既存の小規模な公園・緑地の集約化^{※3}を図り、維持・管理がしやすいものへの再編
- 8 利用頻度が低い公園・緑地は、公園・緑地以外の用途への見直し
- 9 その他 ()

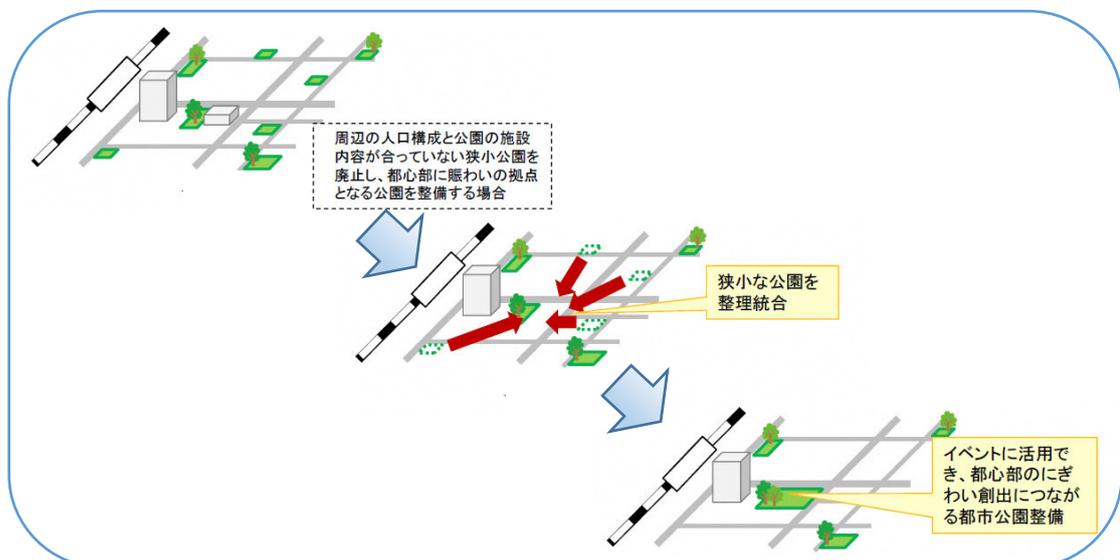
※3 小規模な公園・緑地の集約化：

公園・緑地の集約化とは、①機能の再編、②立地の再編を指しております。(下記参照)

①機能の再編イメージ



②立地の再編イメージ



問16 緑の満足度について

あなたのお住まいの地域における緑化の取り組みについて、どのように感じていますか。下記のそれぞれの項目に対する「現状の満足度」について、それぞれ当てはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

項 目	現状の満足度				
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
記入例	5	④	3	2	1
1 公園・緑地の緑化整備	5	4	3	2	1
2 公共施設の緑化整備	5	4	3	2	1
3 民有地の緑化整備	5	4	3	2	1
4 住宅地などに緑を設置する場合の補助金の拡充※4	5	4	3	2	1
5 道路や公園の緑化・清掃ボランティアの推進	5	4	3	2	1
6 民有地内の樹林や大木などの保全	5	4	3	2	1
7 まちなかの農地の保全	5	4	3	2	1
8 地域住民同士で緑を守り、育てるための活動	5	4	3	2	1
9 田園風景の景観の保全	5	4	3	2	1
10 地域の公園を利用または維持管理するためのルールづくり	5	4	3	2	1

※4 住宅地などに緑を設置する場合の補助金：

野々市市では住宅の敷地に生け垣や花壇などの緑を設置する場合に補助金を交付しています。

